

静岡県における高齢者の生活実態調査Ⅴ

3年後の状況別第1回調査回答再集計結果

静岡県総合健康センター

平成17年3月

はじめに

平成 12 年実施の国勢調査に基づく都道府県別生命表で、男性の平均寿命は国が 77.7 歳、静岡県が 78.2 歳で全国 8 位、同様に女性は国が 84.6 歳、静岡県が 85.0 歳で 14 位でした。

平均寿命は延びていますが、単に“長寿”であることだけでなく、健康で自立した生活を送ることを目指して、“健康寿命”の考え方が研究されつつあります。また、平成 12 年 3 月に策定された「健康日本 21」や、静岡県で出された健康づくり運動指針の「しずおか健康創造 21」では、目標の一つとして健康寿命の延伸が掲げられています。健康を保持することは、個人にとって大切なことはいまでもありません。国民の健康寿命の延伸と生活の質の向上を図る上では、生きがいを持って自己実現を果たせるような日常生活を過ごしているか否かも大切なことです。

この調査研究は平成 11 年度に始まり、静岡県の高齢者を対象にした、かつてない大規模で長期に継続する研究で、全国的にも数少ない貴重なものです。この調査結果は高齢者の生活の一側面ではありますが、静岡県の高齢者の身体・心理・社会状況がどのように変化していくかを理解する上で重要な資料となっています。

この報告書では第 2 回調査時の状況（生存、死亡、その他）別に第 1 回調査の時の回答を比較し分析しました。このような分析はコーホート調査という、前向きに同じ人を追跡していく調査方法でなければできません。生き残る人と亡くなる人で、何が違うのかという因果関係を見ることができる調査方法です。この冊子が高齢者支援に携わる方々の参考資料になれば幸いです。

また、この研究は独立行政法人 国立健康・栄養研究所高田和子研究員と国立長寿医療センターの太田壽城センター所長との共同研究で行っています。ご回答いただいた高齢者の皆様をはじめ、関係する多くの方の御協力で成り立っていることに深く感謝いたします。

平成 17 年 3 月

静岡県総合健康センター

所長 武田良次

目 次

	はじめに	
	概 要	1
I	目 的	5
II	方 法	5
III	対象者の背景	
1	第2回調査時点の状況	7
IV	第2回調査時状況別グループ比較	
1	配偶者の有無	8
2	治療状況	9
3	移動状況	10
4	視覚・聴覚・歯の障害による生活への影響	11
5	健康診断の受診状況	12
6	健康に関する相談者	
6-1	健康について相談する必要性	13
6-2	健康に関する相談者の有無	14
6-3	知人・友人への健康相談	15
6-4	家族への健康の相談	16
6-5	医師への健康の相談	17
6-6	保健委員への健康の相談	18
6-7	保健師等への健康相談	19
7	健康情報	
7-1	健康情報を得る機会の有無	20
7-2	知人から健康情報を得る機会	21
7-3	診察時に健康情報を得る機会	22
7-4	テレビから健康情報を得る機会	23
7-5	講演等により健康情報を得る機会	24
7-6	その他の方法で健康情報を得る機会	25
8	生活への満足度	
8-1	生活への満足度	26
8-2	健康観	27
8-3	体調	28
8-4	気分	29
8-5	元気	30
8-6	将来への不安	31
8-7	寂しいと感じること	32
8-8	無力感	33
8-9	気分の落ち込み	34
8-10	将来への夢や希望	35
8-11	生きがい	36
8-12	気力	37

9	人間関係	
9-1	周りとのつきあい	38
9-2	友人とのつきあい	39
9-3	家族とのつきあい	40
9-4	気楽に用事を頼める人	41
9-5	近所づきあい	42
10	社会活動	
10-1	収入を得る仕事	43
10-2	家事	44
10-3	地域での活動	45
10-4	他人の世話	46
10-5	市民講座等の受講	47
11	経済	
11-1	経済的余裕	48
11-2	小遣いへの満足度	49
11-3	お金の蓄え	50
12	生活	
12-1	ひとりでの外食	51
12-2	買い物	52
12-3	食事のしたく	53
12-4	身の回りのこと	54
12-5	金銭の管理	55
12-6	宗教心（「宗教的な心を大切にしていますか」）	56
12-7	生活リズム	57
12-8	趣味	58
13	睡眠	
13-1	睡眠時間	59
13-2	睡眠の問題	60
13-3	入眠時の問題	61
13-4	夜間覚醒	62
13-5	早朝覚醒	63
13-6	睡眠のための服薬	64
14	運動	
14-1	歩行の状況（1回に30分以上）	65
14-2	同年齢と比較した歩く速さ	66
14-3	運動の状況（1回に30分以上）	67
14-4	作業の状況（1回に30分以上の体を動かす作業）	68
15	食事	
15-1	食事の回数	69
15-2	肉・魚・大豆食品・卵の摂取	70
15-3	野菜の摂取	71
15-4	緑茶の飲用	72
15-5	食欲	73
16	飲酒	74
17	喫煙	75

数値表

1	対象者の概要	77
2	治療状況	78
3	移動状況	83
4	視覚・聴覚・歯の傷害による生活への影響	84
5	健康診断の受診状況	87
6	健康に関する相談者	88
7	健康情報	92
8	生活への満足度	95
9	人間関係	101
10	社会活動	104
11	経済	107
12	生活	109
13	睡眠	113
14	運動	117
15	食事	119
16	飲酒	122
17	喫煙	123
	調査票	124

結果の概要

平成14年第2回調査の時点での状況で、生存グループ（男5,745人、女5,759人）死亡グループ（男561人、女252人）、その他グループ（男830人、女854人）の男女別の各3グループに分け、第1回調査回答を再集計し、比較分析した。構成比は性別グループ別にそれぞれ100%にして算出した。検定は不明回答を除き、男女別に生存、死亡の各グループでの回答の分布のちがいを χ^2 検定により比較した。以下の表は生活実態と生活満足に該当する主な質問項目の回答の割合を示してあり、全ての項目で有意差（ $P<0.001$ ）がみられた。

表A-1 生活実態の回答割合と検定結果一覧 (%)

項目		性	生存	死亡	その他
移動	移動能力(1人で外出可能)	男	88.6	55.1	74.0
		女	77.3	35.3	58.2
生活活動力	外出できる	男	86.5	53.8	70.8
		女	80.8	42.5	64.3
	買物できる	男	88.8	57.4	74.5
		女	87.3	50.8	74.7
	食事の支度ができる	男	69.5	39.4	54.8
		女	87.7	48.8	75.1
	身辺処理ができる	男	92.2	70.1	81.3
		女	95.1	71.8	86.4
金銭管理ができる	男	89.4	66.5	76.6	
	女	92.1	67.9	80.9	
身体状況	治療疾患が有る	男	67.3	82.7	69.8
		女	69.4	82.5	73.3
	視覚・聴覚・歯の障害がある	男	25.9	41.0	34.9
		女	23.5	42.1	34.5
睡眠	睡眠時間7~8時間	男	54.3	41.5	46.5
		女	53.1	42.9	46.1
	睡眠の問題がある	男	45.6	31.7	38.4
		女	37.1	26.2	28.2

表A-2 生活実態の回答割合と検定結果一覧続き (%)

項目		性	生存	死亡	その他	
社会活動	仕事をしている	男	29.1	12.3	19.9	
		女	18.1	13.9	9.6	
	地域活動をしている	男	30.3	15.9	18.4	
		女	19.1	9.1	10.7	
	家事をしている	男	68.0	45.5	50.5	
		女	70.8	38.9	54.5	
	他人の世話をしている	男	37.5	23.9	26.5	
		女	36.0	15.9	24.9	
	市民講座を受講している	男	37.1	25.7	26.3	
		女	49.2	27.0	31.4	
	身体活動	30分以上歩く	男	70.2	49.6	59.0
			女	72.0	47.6	60.8
運動を30分以上する		男	51.6	34.2	41.8	
		女	46.0	29.8	37.1	
作業を毎日する		男	80.6	51.9	61.4	
		女	84.2	47.6	67.8	
歩く速さが早い		男	27.0	12.8	20.1	
		女	22.7	10.3	18.5	
食事	3回食べる	男	94.0	88.9	88.4	
		女	95.9	89.7	91.9	
	たんぱく質1日2回以上	男	69.4	66.0	64.2	
		女	69.1	63.0	63.8	
	野菜1日2回以上	男	79.0	73.6	69.3	
		女	86.1	76.2	79.2	
飲酒	飲む	男	52.6	36.7	44.8	
		女	11.2	4.8	8.4	
喫煙	現在喫煙	男	28.0	27.3	34.8	
		女	2.9	3.2	4.8	

表A-3 生活満足と検定結果一覧

(%)

項目		性	生存	死亡	その他
健康観	健康である	男	65.4	34.6	50.0
		女	61.3	23.4	45.9
	気分が良い	男	76.5	49.6	61.2
		女	73.1	36.9	57.3
	体調が良い	男	69.9	45.5	53.4
		女	62.7	32.5	47.8
元気	男	72.9	42.1	54.3	
	女	69.0	29.0	54.5	
精神的健康	将来への不安が無い	男	27.5	40.5	42.4
		女	46.3	30.2	35.6
	さみしさは無い	男	67.1	45.5	52.5
		女	56.8	34.5	43.8
	無力感は無い	男	59.7	34.6	42.8
		女	44.7	22.6	32.9
気分の落ち込みは無い	男	64.2	40.5	48.2	
	女	52.9	29.0	38.1	
精神的活力	夢や希望がある	男	47.6	29.9	34.5
		女	39.7	19.0	29.7
	趣味がある	男	70.9	48.3	56.7
		女	65.2	38.1	48.2
	生きがいがある	男	75.0	49.6	58.8
		女	68.6	36.5	52.7
気力がある	男	75.7	48.1	57.5	
	女	71.9	46.0	58.8	
人的サポート満足	周囲とのつきあいに満足	男	91.1	76.8	80.5
		女	92.3	75.0	83.4
	友人とのつきあいに満足	男	86.0	66.7	73.6
		女	87.7	64.3	75.1
	家族とのつきあいに満足	男	87.8	76.3	77.0
		女	85.0	70.6	73.3
近所とのつきあいに満足	男	85.6	70.8	72.4	
	女	86.6	69.8	74.6	

表A-4 生活満足と検定結果一覧続き

(%)

項目		性	生存	死亡	その他
経済的満足	お金の余裕がある	男	56.5	49.0	44.6
		女	55.8	50.0	47.0
	こづかいへの余裕有り	男	67.3	61.1	56.5
		女	66.9	57.9	55.4
	蓄えがある	男	66.4	55.8	52.7
		女	63.0	55.6	52.1

I 目的

高齢社会の進行や介護保険制度の創設により、寝たきりや障害の予防に対する重要性の認識がこれまで以上に高まり、地域としての活力を経済的にも社会的にも維持・向上していくためには、身体・心理・社会的に健康で長寿な地域づくりが重要な課題と考えられる。本研究は静岡県の高齢者の活動余命をより長くするための支援方法の検討に資するため、高齢者の活動度や生活満足度および生活習慣を把握して、施策の資料とし、高齢になっても活動的に生活するための要件を明らかにする。

II 方法

1. 調査対象者

(1) 第1回調査対象者（平成11年）

無作為抽出による静岡県内全74市町村の前期高齢者（65～74歳）、後期高齢者（75～84歳）の男女各75人、合計22,040人

(2) 第2回調査対象者（平成14年）

第1回調査の有効回答者の前期高齢者（男3,566人、女3,536人）、後期高齢者（男3,579人、女3,331人）合計14,012人

2. 調査内容

調査内容は生活満足と関連要因として身体状況、ライフスタイルをとりあげた。

- (1) 生活満足度（健康観、精神的健康、精神的活力）
- (2) 身体機能、日常生活機能
- (3) ライフスタイル（食事、運動、睡眠、生活リズム、飲酒、喫煙、宗教など）
- (4) 経済状況
- (5) 社会活動（仕事、地域活動、市民講座への参加など）
- (6) 疾病、障害（治療状況、視聴覚障害の生活への影響）
- (7) 健康管理（健康診断、健康相談の状況など）

3. 調査方法

調査方法は調査票の郵送留置法で、郵送により回収した。なお、第2回調査では回収率を上げるため、締め切り後に未回答者へ再依頼通知を発送した。

4. 調査期間

- (1) 第1回調査 平成11年12月1日～平成12年1月15日
- (2) 第2回調査 平成14年12月10日～平成15年1月20日
調査票の郵送から返送までの期間はおよそ3週間とした。

5. 回収状況

第1回調査は対象者 22,040 人に実施し、返送されたのは 14,182 人（回収率 64.3%）であった。第2回調査は対象者 14,012 人に実施し、返送されたのは 12,188 人（回収率 87.0%）であった。

6. 分析対象

第2回調査時に回答があった人を生存者グループとし、家族等から死亡の連絡があった人と市町村広報の計報で死亡が確認できた人を死亡グループとし、それ以外をその他のグループとした。

7. 分析方法

分析は生存者グループ（男 5,745 人、女 5,759 人）、死亡グループ（男 561 人、女 252 人）、その他グループ（男 830 人、女 854 人）の第1回調査時の回答を比較分析した。構成比は性別に 100%にして算出した。

性による生存者、死亡者、その他グループの回答分布の違いでは、不明回答を除き、 χ^2 検定を用いて危険率 5%を有意とした。

8. インフォームドコンセントと守秘義務の遵守

本調査では、第1回のアンケートの依頼文で調査の主旨を説明し、3年後、6年後の調査の依頼をしている。内容には守秘義務の遵守をうたい、御本人の調査協力の表現として氏名表記をお願いした。第2回の調査票は氏名表記の得られた対象者に発送した。第2回調査票の最後にも3年後の調査への協力を依頼し、第3回調査票送付の可否を氏名表記によって確認している。データには氏名を ID 番号に替えて分析した。

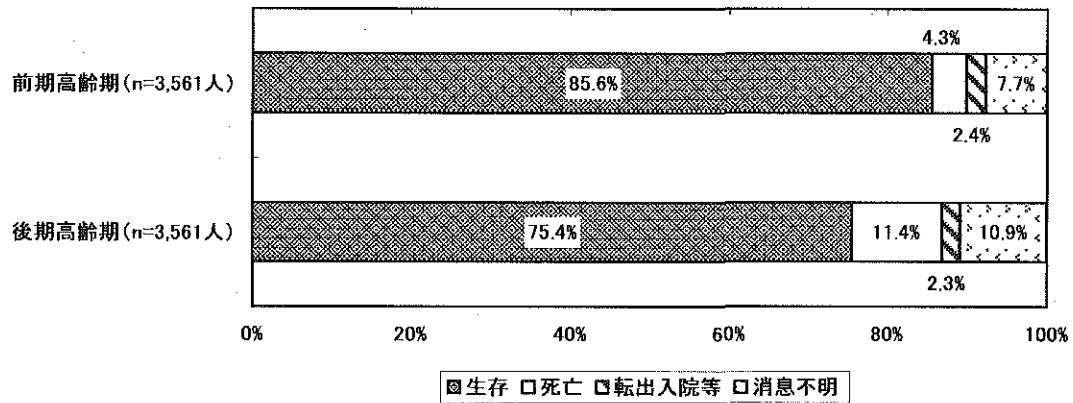
Ⅲ 対象者の背景

1. 第2回調査時点の状況

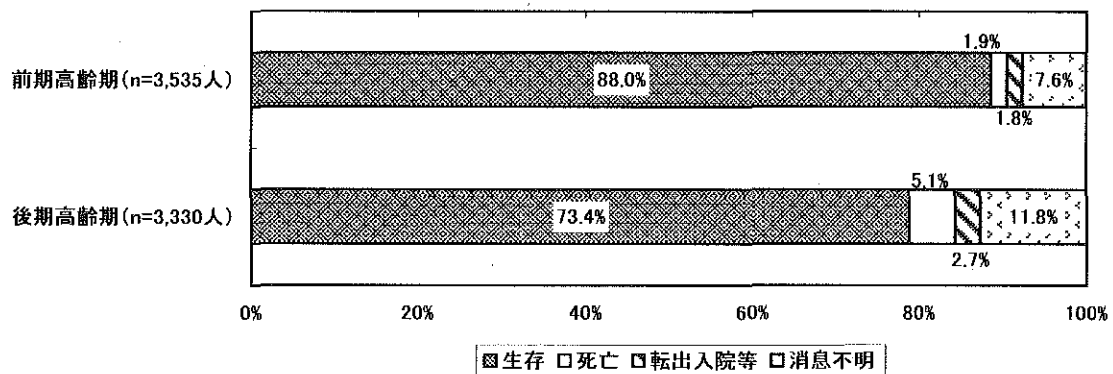
第1回調査の有効回答者14,001人のうち第2回調査での生存で回答があったのは男5,745人、女5,759人で合計11,504人であった。死亡者は男561人、女252人であり、情報確認は家族等からの連絡および、市町村広報掲載からによるものである。転出先不明、入院などは男830人、女854人であった(図A-1、A-2)。

<性・年齢階級別3年後の状況>

図A-1 第2回調査時点の状況(男)



図A-2 第2回調査時点の状況(女)



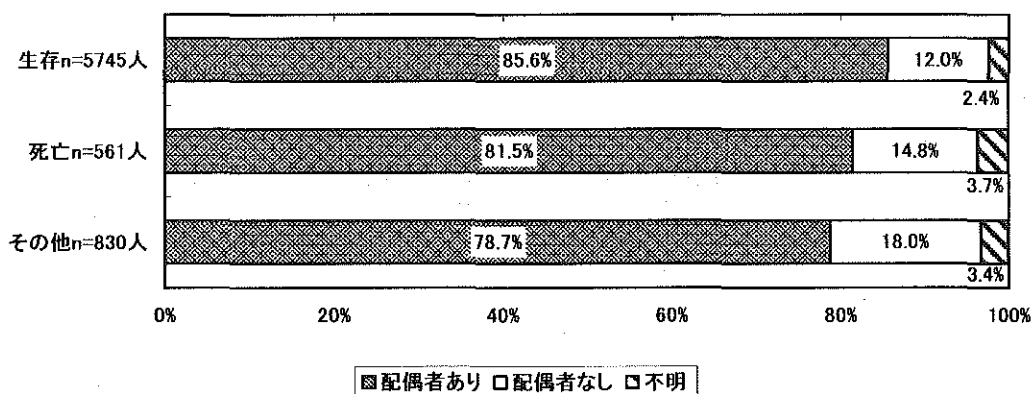
IV 第2回調査時状況別グループ比較

1. 配偶者の有無

<男性比較>

第1回調査で「配偶者有り」は3年後生存グループでは4,917人(85.6%)、死亡グループでは457人(81.5%)、その他グループでは653人(78.7%)であった。同じく「配偶者無し」は690人(12.0%)、83人 (14.8%)、149人(18.0%)であり、グループ別による違いがみられた(P<0.01) (図1-1)。

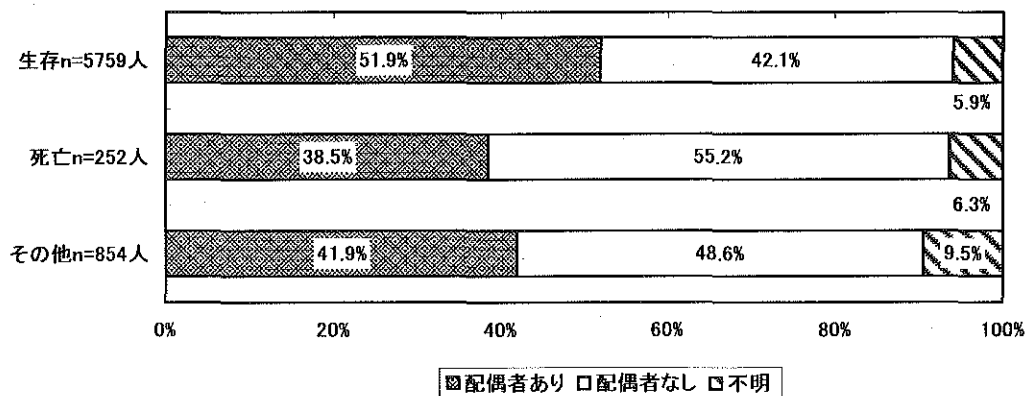
図1-1 配偶者の有無(男)



<女性比較>

第1回調査で「配偶者有り」は3年後生存グループでは2,290人(51.9%)、死亡グループでは97人(38.5%)、その他グループでは358人(41.9%)であった。同じく「配偶者無し」は2,427人(42.1%)、139人(55.2%)、415人(48.6%)であり、グループ別による違いがみられた(P<0.01) (図1-2)。

図1-2 配偶者の有無(女)



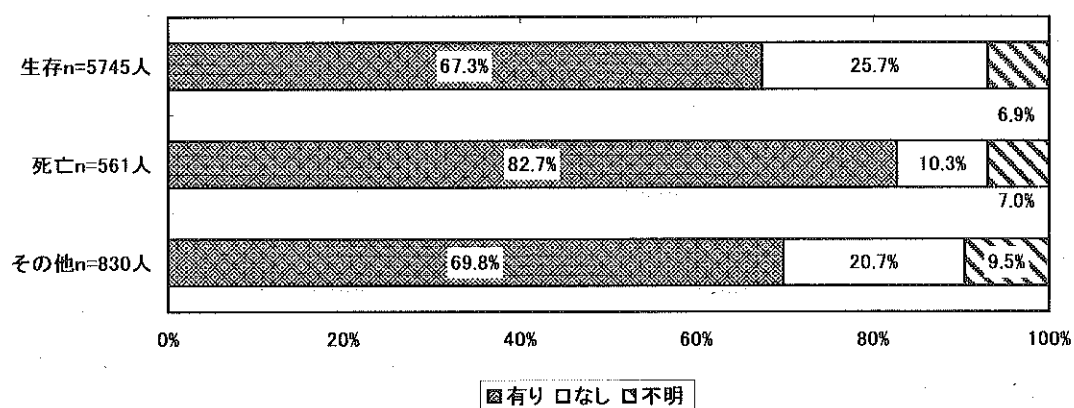
2 治療状況

2-1 治療中の病気の有無

<男性比較>

第1回調査で治療中の「病気有り」は3年後生存グループでは3,868人(67.3%)、死亡グループでは464人(82.7%)、その他グループでは579人(69.8%)であった。同じく「病気無し」は1,478人(25.7%)、58人(10.3%)、172人(20.7%)であり、グループ別による違いがみられた(P<0.01)(図2-1)。

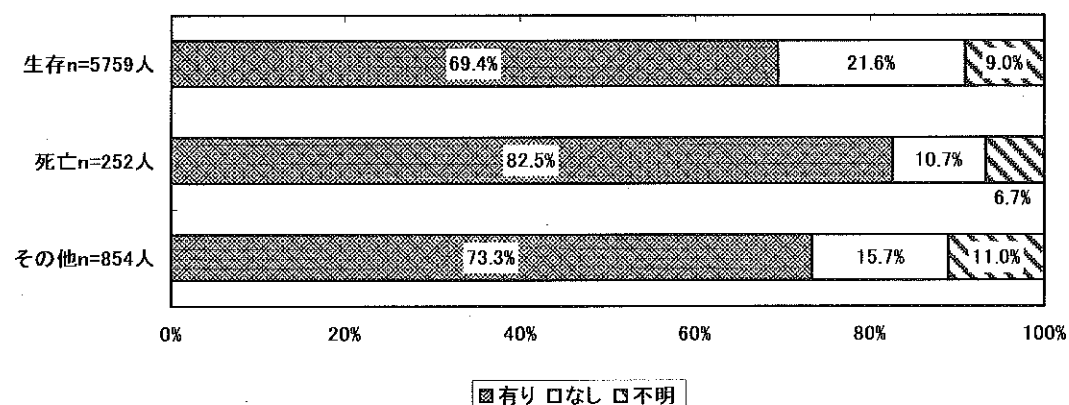
図2-1 治療中の病気の有無(男)



<女性比較>

第1回調査で治療中の「病気有り」は3年後生存グループでは3,996人(69.4%)、死亡グループでは208人(82.5%)、その他グループでは626人(73.3%)であった。同じく「病気無し」は1,242人(21.6%)、27人(10.7%)、134人(15.7%)であり、グループ別による違いがみられた(P<0.01)(図2-2)。

図2-2 治療中の病気の有無(女)



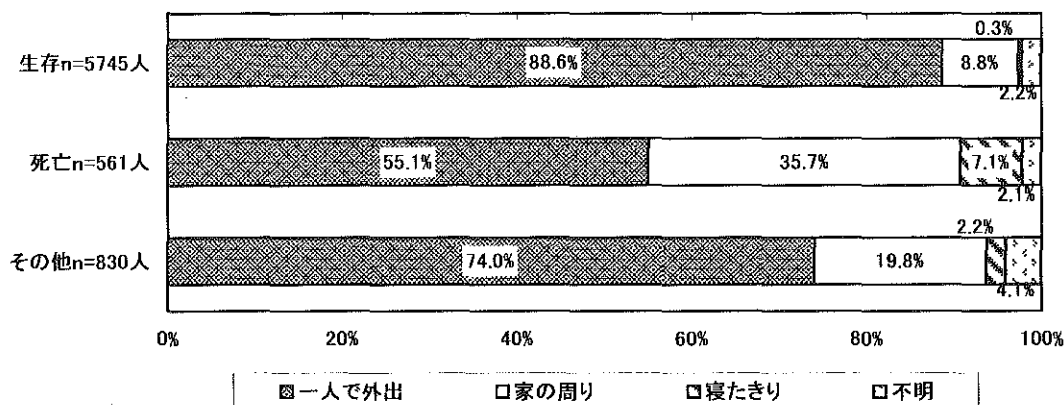
3 移動状況

3-1 移動状況

<男性比較>

第1回調査時点で「一人で外出」は3年後生存グループでは5,092人(88.6%)、死亡グループでは309人(55.1%)、その他グループでは614人(74.0%)であった。同じく「家の周り」は508人(8.8%)、200人(35.7%)、164人(19.8%)であった。同じく「寝たきり」は17人(0.3%)、40人(7.1%)、18人(2.2%)であり、グループ別による違いがみられた($P<0.01$) (図3-1)。

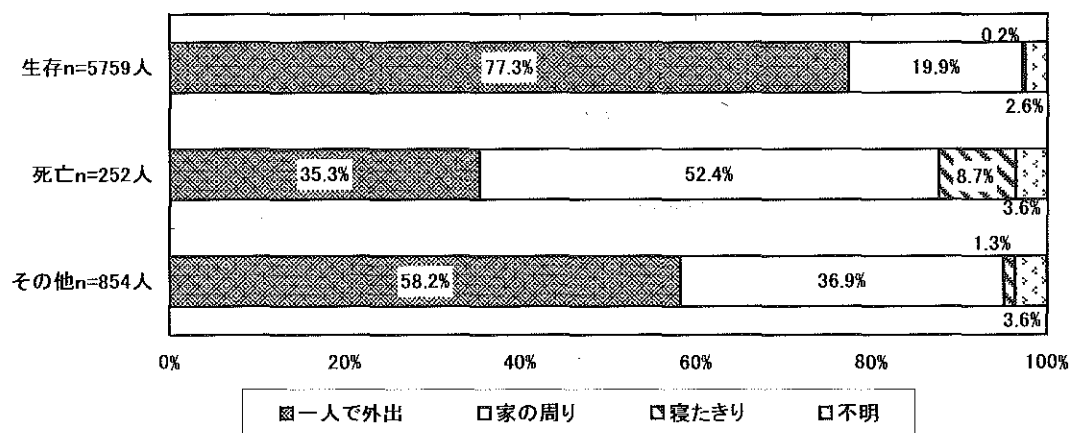
図3-1 移動状況(男)



<女性比較>

第1回調査で「一人で外出」は3年後生存グループでは4,452人(77.3%)、死亡グループでは89人(35.3%)、その他グループでは497人(58.2%)であった。同じく「家の周り」は1,146人(19.9%)、132人(52.4%)、315人(36.9%)であった。同じく「寝たきり」は14人(0.2%)、22人(8.7%)、11人(1.3%)であり、グループ別による違いがみられた($P<0.01$) (図3-2)。

図3-2 移動状況(女)



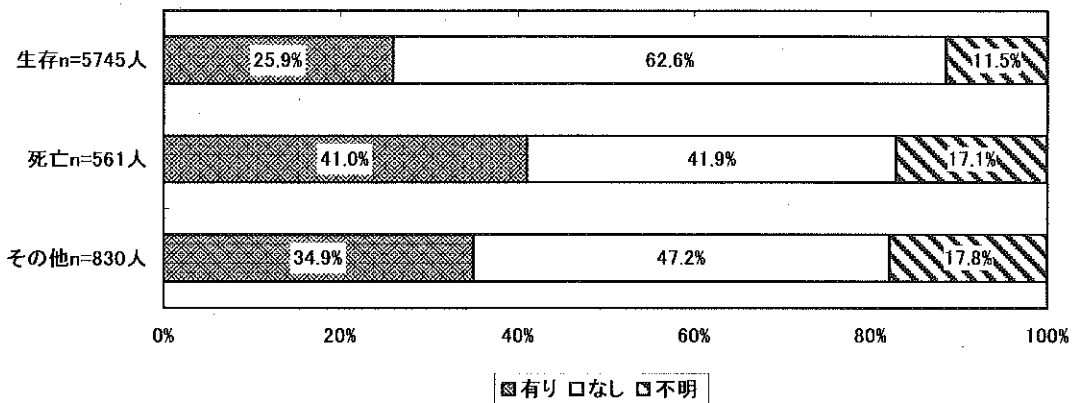
4 視覚・聴覚・歯の障害による生活への影響

4-1 視覚・聴覚・歯の障害による生活への影響

<男性比較>

第1回調査で視覚・聴覚・歯の障害による「生活への影響有り」は、3年後生存グループでは1,490人（25.9%）、死亡グループでは230人（41.0%）、その他グループでは290人（34.9%）であった。同じく「影響無し」は3,594人（62.6%）、235人（41.9%）、392人（47.2%）であり、グループ別による違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図4-1）。

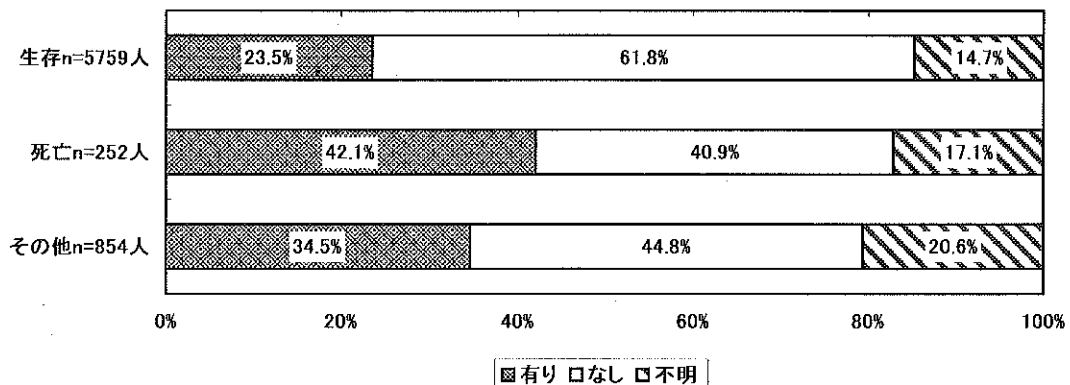
図4-1 視覚・聴覚・歯の障害による生活への影響（男）



<女性比較>

第1回調査で視覚・聴覚・歯の障害による「生活への影響有り」は、3年後生存グループでは1,353人（23.5%）、死亡グループでは106人（42.1%）、その他グループでは295人（34.5%）であった。同じく「影響無し」は3,559人（61.8%）、103人（40.9%）、383人（44.8%）であり、グループ別による違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図4-2）。

図4-2 視覚・聴覚・歯の障害による生活への影響（女）



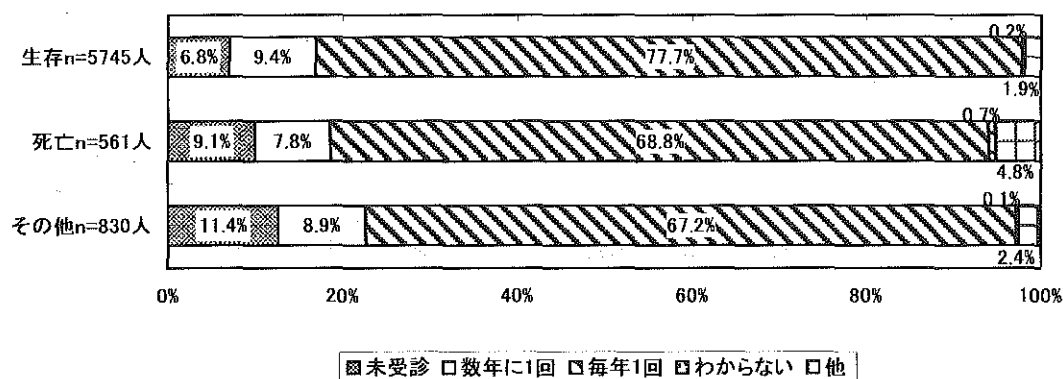
5 健康診断の受診状況

5-1 健康診断の受診状況

<男性比較>

第1回調査で健康診断の受診状況で「未受診」は3年後生存グループでは389人（6.8%）、死亡グループでは51人（9.1%）、その他グループでは95人（11.4%）であった。同じく「毎年1回以上」は4,461人（77.7%）、386人（68.8%）、558人（67.2%）であった（図5-1）。

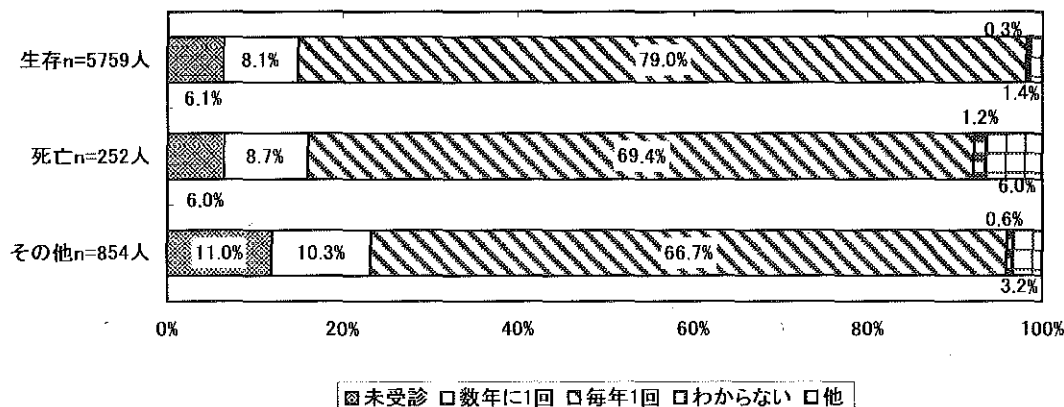
図5-1 健康診断の受診状況(男)



<女性比較>

第1回調査で健康診断の受診状況で「未受診」は3年後生存グループでは352人（6.1%）、死亡グループでは15人（6.0%）、その他グループでは94人（11.0%）であった。同じく「毎年1回以上」は4,548人（79.0%）、175人（69.4%）、570人（66.7%）であった（図5-2）。

図5-2 健康診断の受診状況(女)



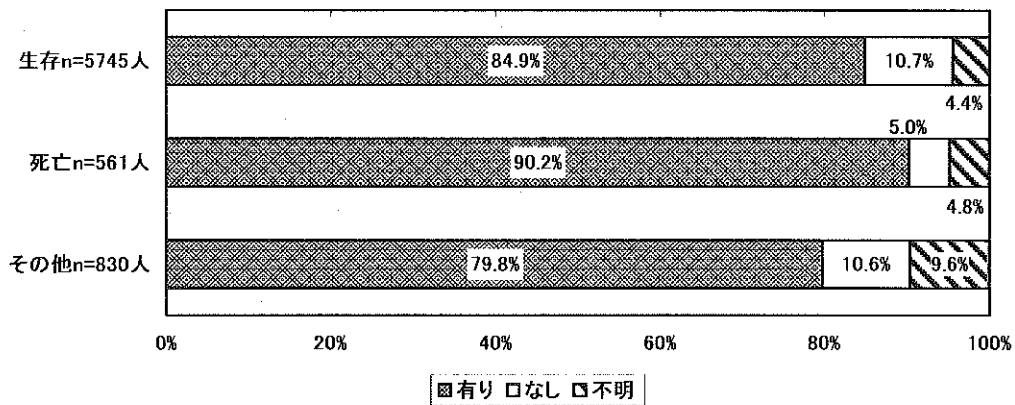
6 健康に関する相談者

6-1 健康について相談する必要性

<男性比較>

第1回調査で「健康相談の必要有り」は3年後生存グループでは4,876人(84.9%)、死亡グループでは506人(90.2%)、その他グループでは662人(79.8%)であった。同じく「必要無し」は614人(10.7%)、28人(5.0%)、88人(10.6%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図6(1)-1)。

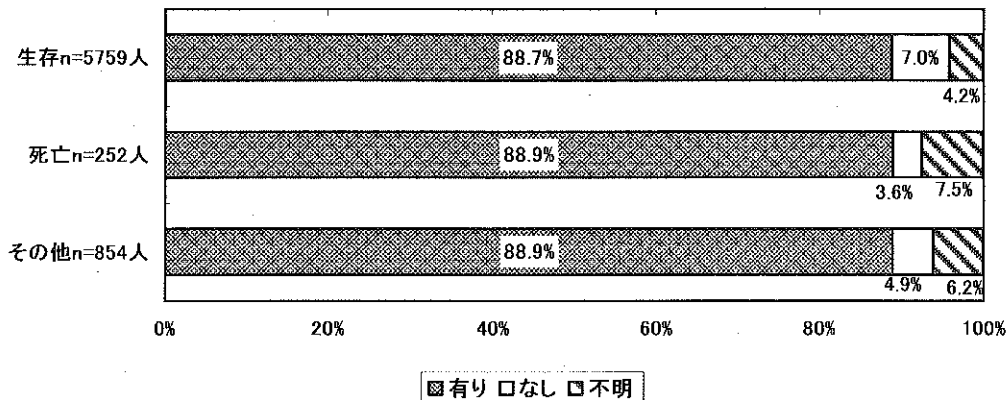
図6(1)-1 健康について相談する必要の有無 (男)



<女性比較>

第1回調査で「健康相談の必要有り」は3年後生存グループでは5,111人(88.7%)、死亡グループでは224人(88.9%)、その他グループでは759人(88.9%)であった。同じく「必要無し」は405人(7.0%)、9人(3.6%)、42人(4.9%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.05$) (図6(1)-2)。

図6(1)-2 健康について相談する必要の有無 (女)

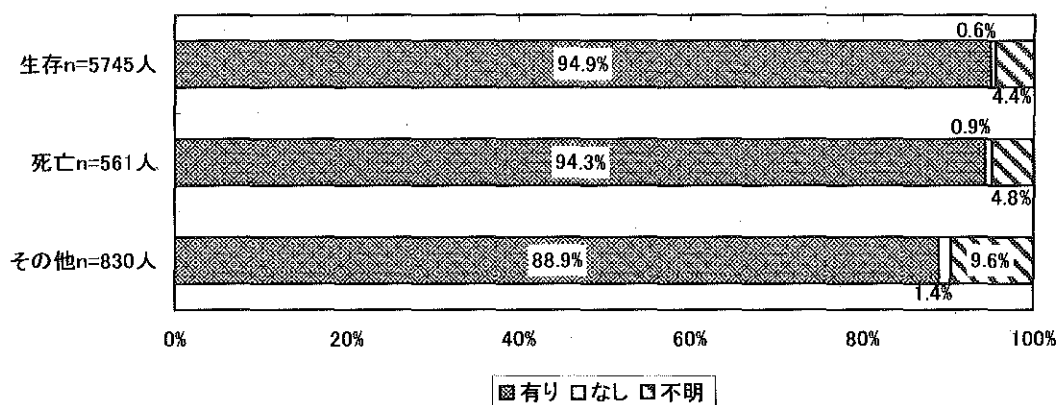


6-2 健康に関する相談者の有無

<男性比較>

第1回調査で健康に関する「相談者有り」は3年後生存グループでは5,453人(94.9%)、死亡グループでは529人(94.3%)、その他グループでは738人(88.9%)であった。同じく「必要無し」は37人(0.6%)、5人(0.9%)、12人(1.4%)であり、グループによる違いがみられた($P < 0.05$) (図6(2)-1)。

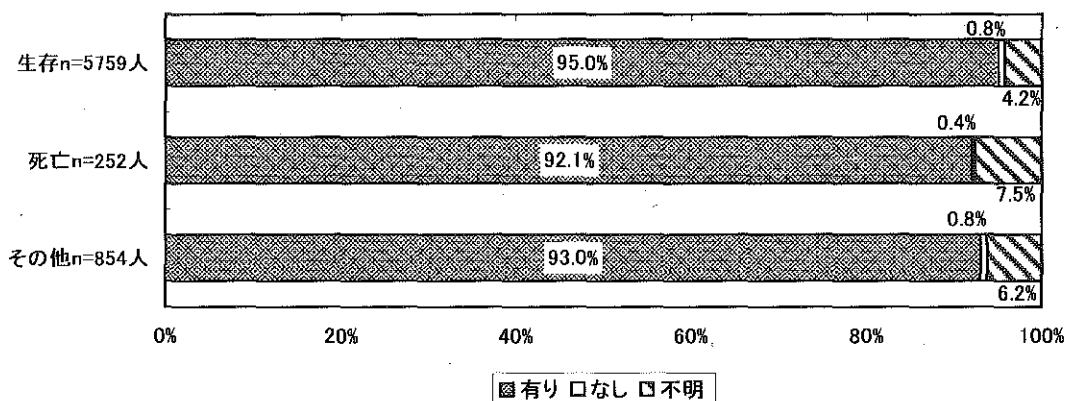
図6(2)-1 健康に関する相談者の有無



<女性比較>

第1回調査で健康に関する「相談者有り」は3年後生存グループでは5,472人(95.0%)、死亡グループでは232人(92.1%)、その他グループでは794人(93.0%)であった。同じく「必要無し」は44人(0.8%)、1人(0.4%)、7人(0.8%)であり、グループによる違いはみられなかった(図6(2)-2)。

図6(2)-2 健康に関する相談者の有無(女)

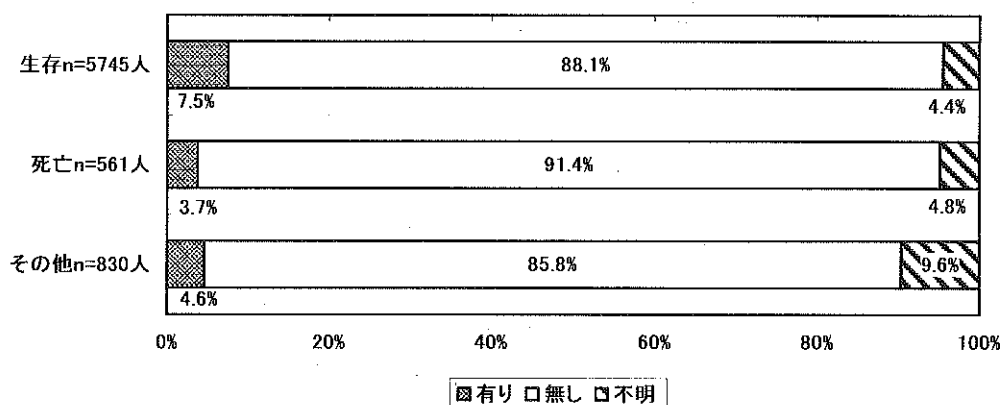


6-3 知人・友人への健康相談

<男性比較>

第1回調査で「知人・友人への健康相談有り」は、3年後生存グループでは429人（7.5%）、死亡グループでは21人（3.7%）、その他グループでは38人（4.6%）であった。同じく「相談無し」は5,061人（88.1%）、513人（91.4%）、712人（85.8%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図6（3）-1）。

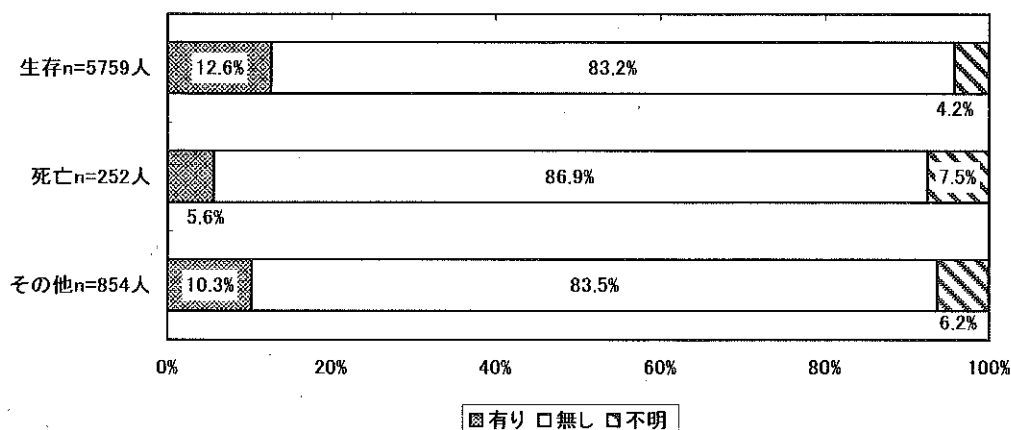
図6(3)-1 知人・友人への健康相談（男）



<女性比較>

第1回調査で「知人・友人への健康相談有り」は、3年後生存グループでは724人（12.6%）、死亡グループでは14人（5.6%）、その他グループでは88人（10.3%）であった。同じく「相談無し」は4,792人（83.2%）、219人（86.9%）、713人（83.5%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図6（3）-2）。

図6(3)-2 知人・友人への健康相談（女）

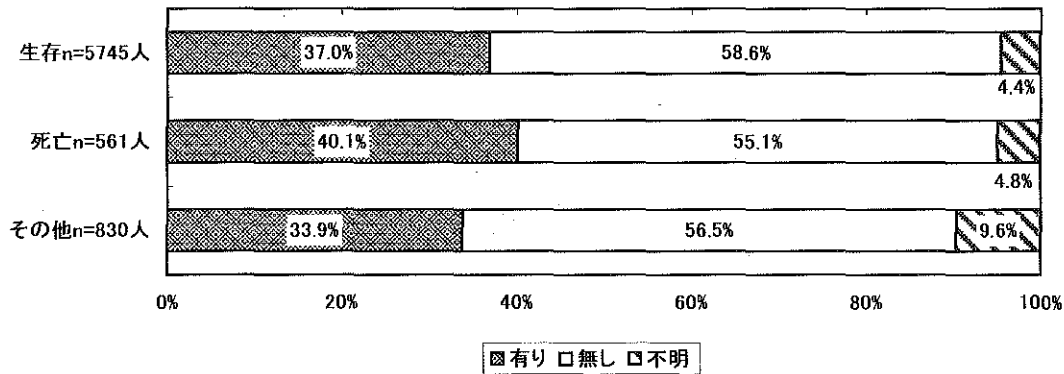


6-4 家族への健康の相談

<男性比較>

第1回調査で「家族への健康の相談有り」は3年後生存グループでは2,123人(37.0%)、死亡グループでは225人(40.1%)、その他グループでは281人(33.9%)であった。同じく「相談無し」は3,367人(58.6%)、309人(55.1%)、469人(56.5%)であり、グループによる違いはみられなかった(図6(4)-1)。

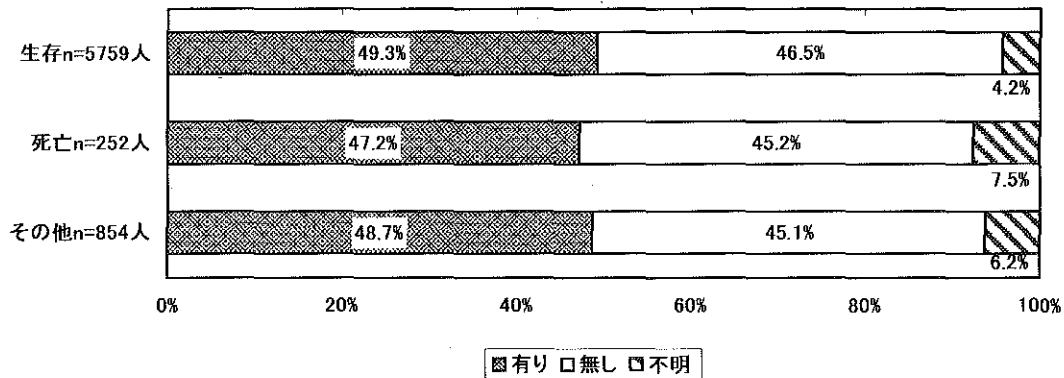
図6(4)-1 家族への健康相談(男)



<女性比較>

第1回調査で「家族への健康の相談有り」は3年後生存グループでは2,838人(49.3%)、死亡グループでは119人(47.2%)、その他グループでは416人(48.7%)であった。同じく「相談無し」は2,678人(46.5%)、114人(45.2%)、385人(45.1%)であり、グループによる違いはみられなかった(図6(4)-2)。

図6(4)-2 家族への健康相談(女)

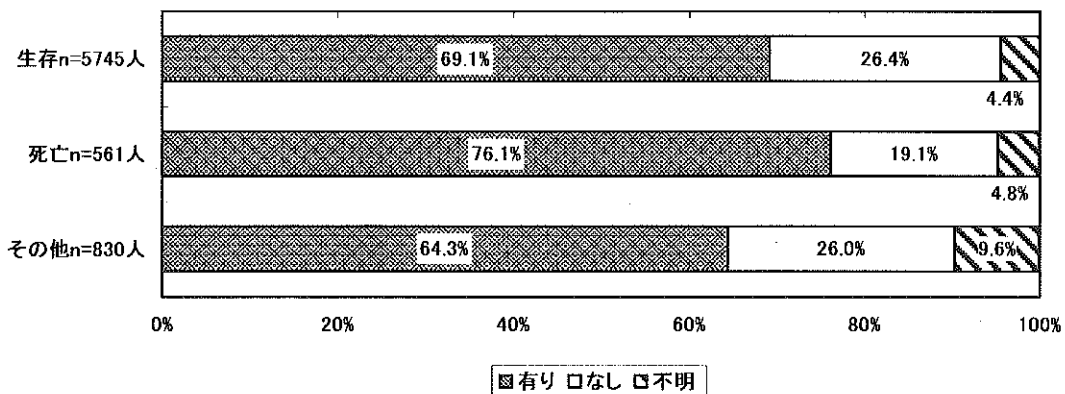


6-5 医師への健康の相談

<男性比較>

第1回調査で「医師への健康の相談有り」は3年後生存グループでは3,971人(69.1%)、死亡グループでは427人(76.1%)、その他グループでは534人(64.3%)であった。同じく「相談無し」は1,519人(26.4%)、107人(19.1%)、216人(26.0%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図6(5)-1)。

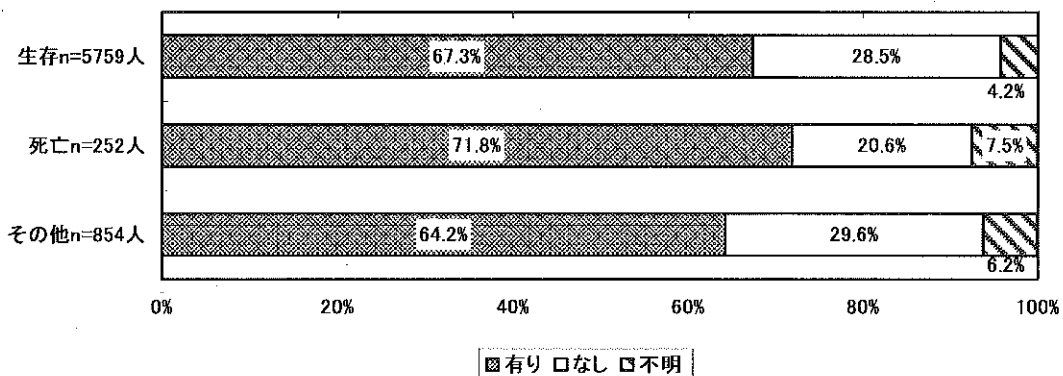
図6(5)-1 医師への健康相談 (男)



<女性比較>

第1回調査で「医師への健康の相談有り」は3年後生存グループでは3,873人(67.3%)、死亡グループでは181人(71.8%)、その他グループでは548人(64.2%)であった。同じく「相談無し」は1,643人(28.5%)、52人(20.6%)、253人(29.6%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.05$) (図6(5)-2)。

図6(5)-2 医師への健康相談 (女)

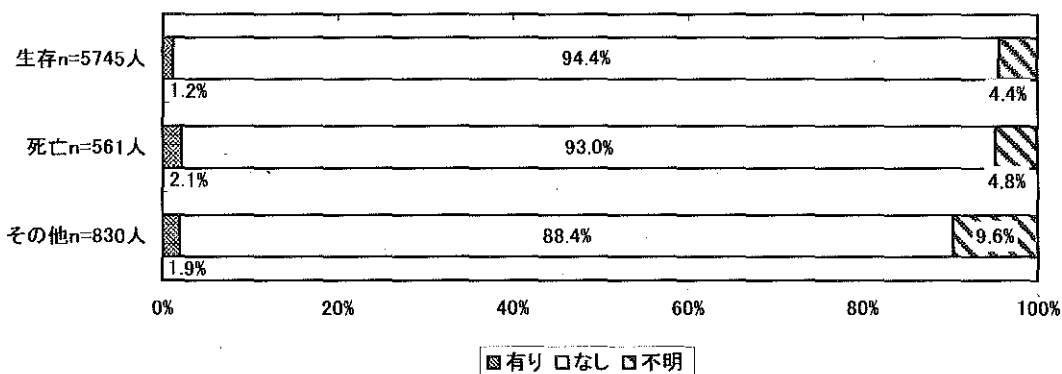


6-6 保健委員への健康の相談

<男性比較>

第1回調査で「保健委員への健康の相談有り」は3年後生存グループでは68人（1.2%）、死亡グループでは12人（2.1%）、その他グループでは16人（1.9%）であった。同じく「相談無し」は5,422人（94.4%）、522人（93.0%）、734人（88.4%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.05$ ）（図5（6）-1）。

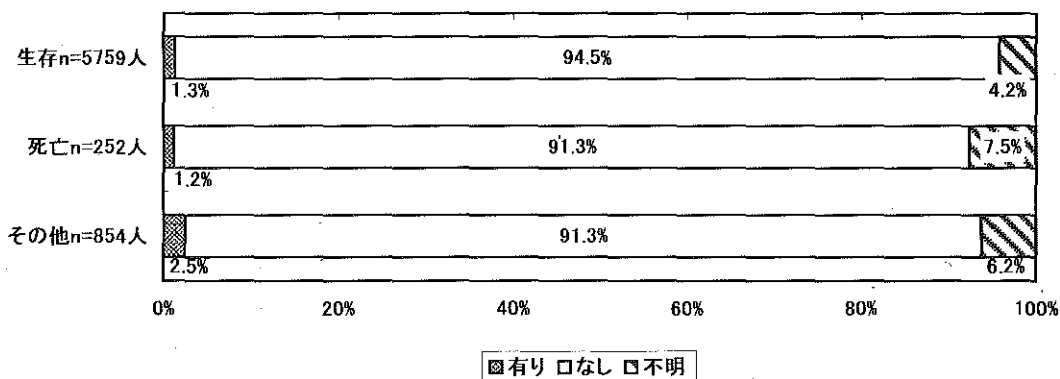
図6(6)-1 保健委員への健康相談(男)



<女性比較>

第1回調査で「保健委員への健康の相談有り」は3年後生存グループでは74人（1.3%）、死亡グループでは3人（1.2%）、その他グループでは21人（2.5%）であった。同じく「相談無し」は5,442人（94.5%）、230人（91.3%）、780人（91.3%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.05$ ）（図5（6）-2）。

図6(6)-2 保健委員への健康相談 (女)

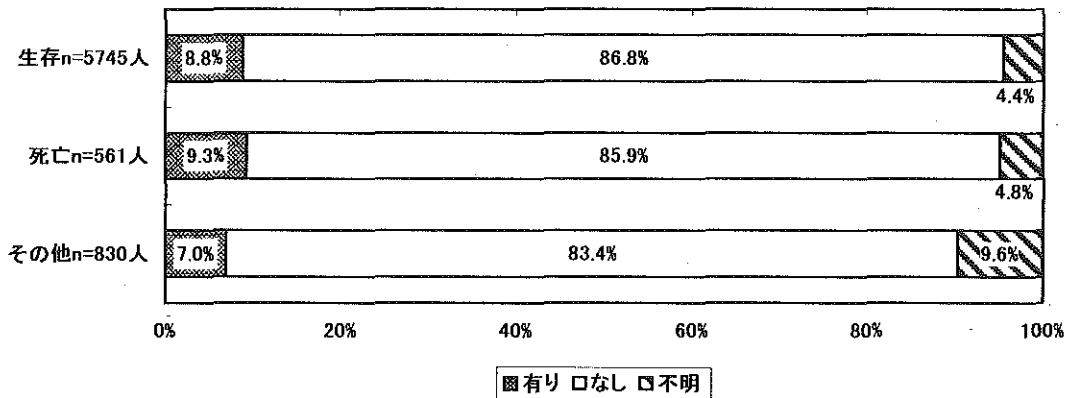


6-7 保健師等への健康相談

<男性比較>

第1回調査で「保健師等への健康相談有り」は3年後生存グループでは505人(8.8%)、死亡グループでは52人(9.3%)、その他グループでは58人(7.0%)であった。同じく「相談無し」は4,985人(86.8%)、482人(85.9%)、692人(83.4%)であり、グループによる違いはみられなかった(図6(7)-1)。

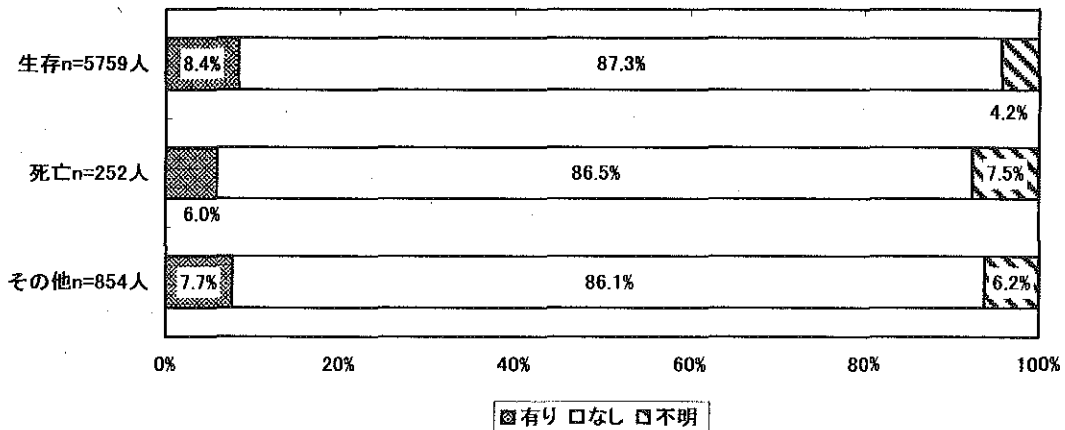
図6(7)-1 保健師等への健康相談(男)



<女性比較>

第1回調査で「保健師等への健康相談有り」は3年後生存グループでは486人(8.4%)、死亡グループでは15人(6.0%)、その他グループでは66人(7.7%)であった。同じく「相談無し」は5,030人(87.3%)、218人(86.5%)、735人(86.1%)であり、グループによる違いはみられなかった(図6(7)-2)。

図6(7)-2 保健師等への健康相談(女)



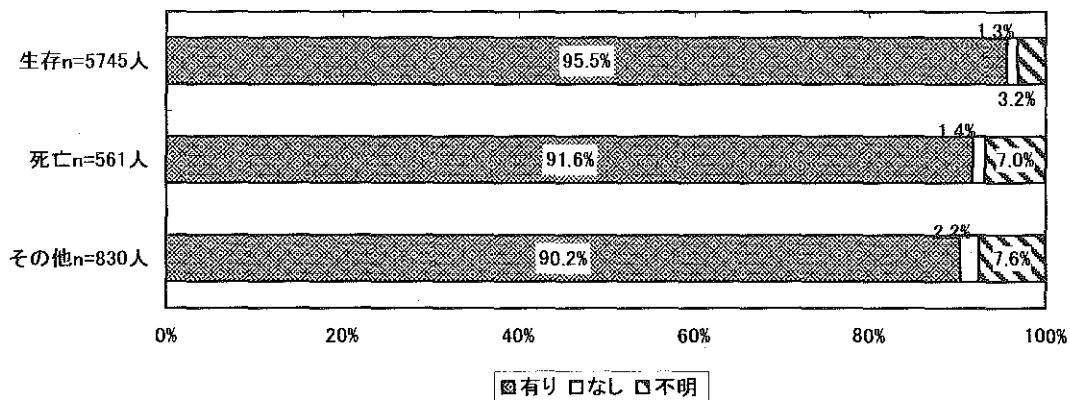
7 健康情報

7-1 健康情報を得る機会の有無

<男性比較>

第1回調査で「健康情報を得る機会有り」は3年後生存グループでは5,488人(95.5%)、死亡グループでは514人(91.6%)、その他グループでは749人(90.2%)であった。同じく「機会無し」は73人(1.3%)、8人(1.4%)、18人(2.2%)であり、グループによる違いはみられなかった(図7(1)-1)。

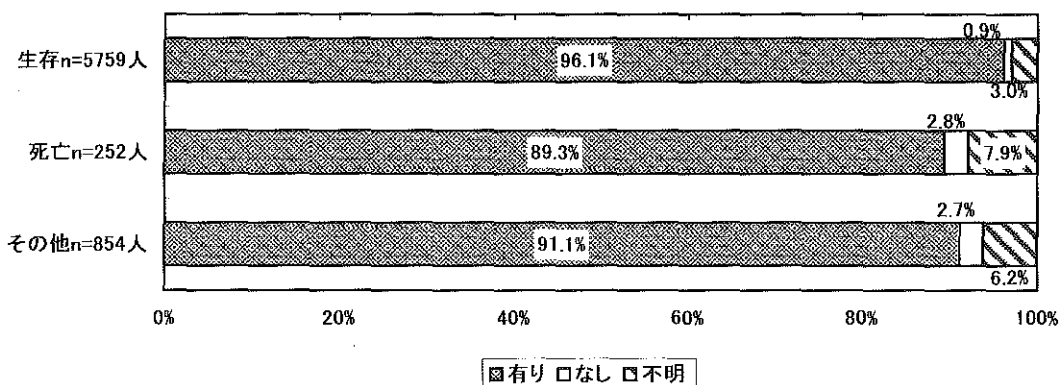
図7(1)-1 健康情報を得る機会 (男)



<女性比較>

第1回調査で「健康情報を得る機会有り」は3年後生存グループでは5,537人(96.1%)、死亡グループでは225人(89.3%)、その他グループでは778人(91.1%)であった。同じく「機会無し」は52人(0.9%)、7人(2.8%)、23人(2.7%)であり、グループによる違いがみられた($P < 0.01$) (図7(1)-2)。

図7(1)-2 健康情報を得る機会 (女)

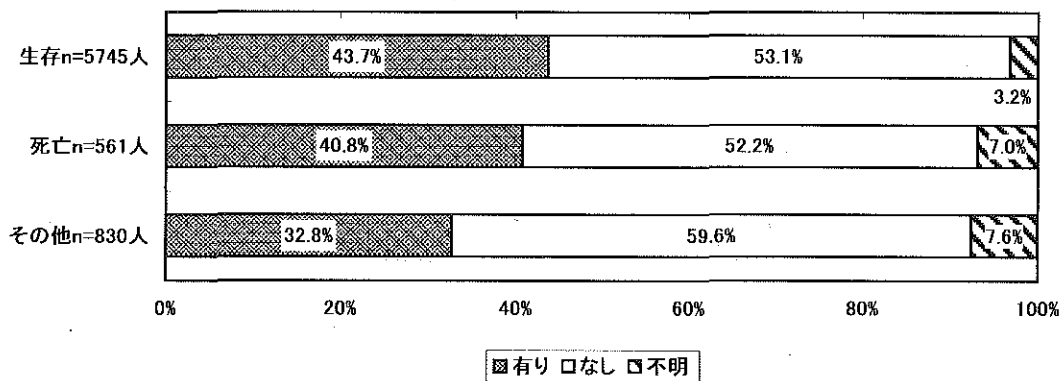


7-2 知人から健康情報を得る機会

<男性比較>

第1回調査で「知人から健康情報を得る機会がある」のは3年後生存グループでは2,509人(43.7%)、死亡グループでは229人(40.8%)、その他グループでは272人(32.8%)であった。同じく「機会無し」は3,052人(53.1%)、293人(52.2%)、495人(59.6%)であり、グループによる違いがみられた ($P<0.01$) (図7(2)-1)。

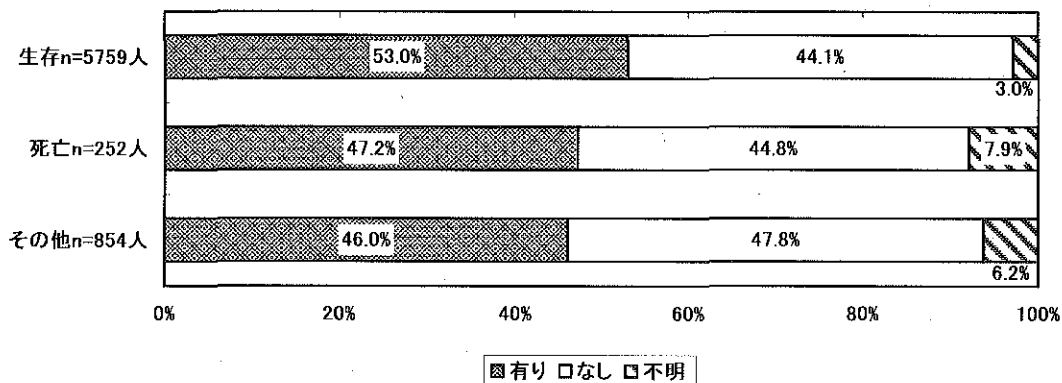
図7(2)-1 知人からの健康情報 (男)



<女性比較>

第1回調査で「知人から健康情報を得る機会がある」のは3年後生存グループでは3,050人(53.0%)、死亡グループでは119人(47.2%)、その他グループでは393人(46.0%)であった。同じく「機会無し」は2,539人(44.1%)、113人(44.8%)、408人(47.8%)であり、グループによる違いがみられた ($P<0.05$) (図7(2)-2)。

図7(2)-2 知人からの健康情報 (女)

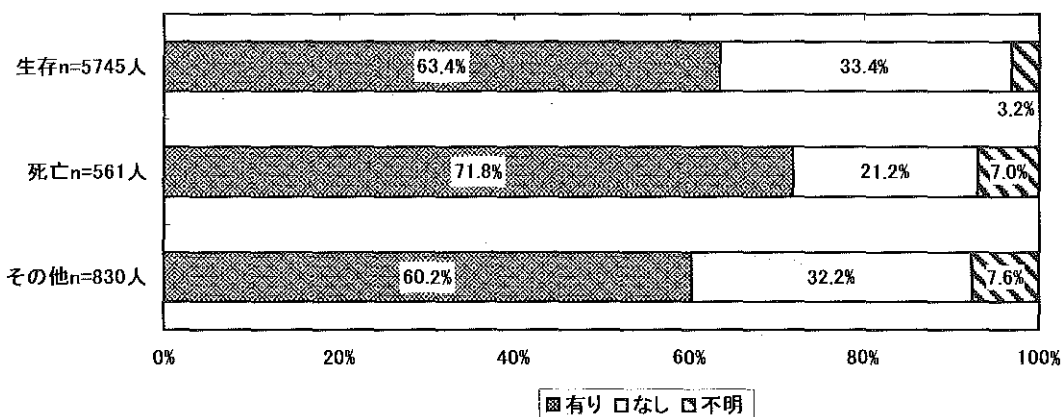


7-3 診察時に健康情報を得る機会

<男性比較>

第1回調査で「診察時に健康情報を得る機会が有る」のは、3年後生存グループでは3,641人(63.4%)、死亡グループでは403人(71.8%)、その他グループでは500人(60.2%)であった。同じく「機会無し」は1,920人(33.4%)、119人(21.2%)、267人(32.2%)であり、グループによる違いがみられた($P < 0.01$) (図7(3)-1)。

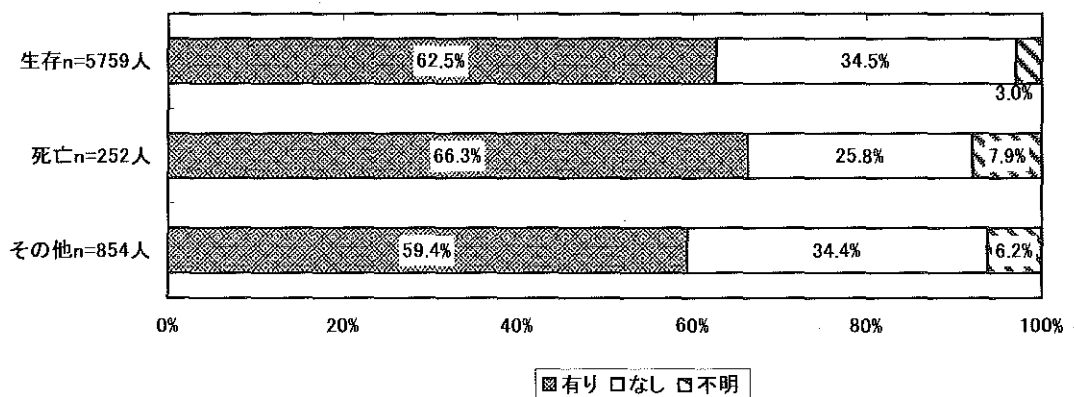
図7(3)-1 診察時に健康情報 (男)



<女性比較>

第1回調査で「診察時に健康情報を得る機会が有る」のは、3年後生存グループでは3,601人(62.5%)、死亡グループでは167人(66.3%)、その他グループでは507人(59.4%)であった。同じく「機会無し」は1,988人(34.5%)、65人(25.8%)、294人(34.4%)であり、グループによる違いがみられた($P < 0.05$) (図7(3)-2)。

図7(3)-2 診察時に健康情報 (女)

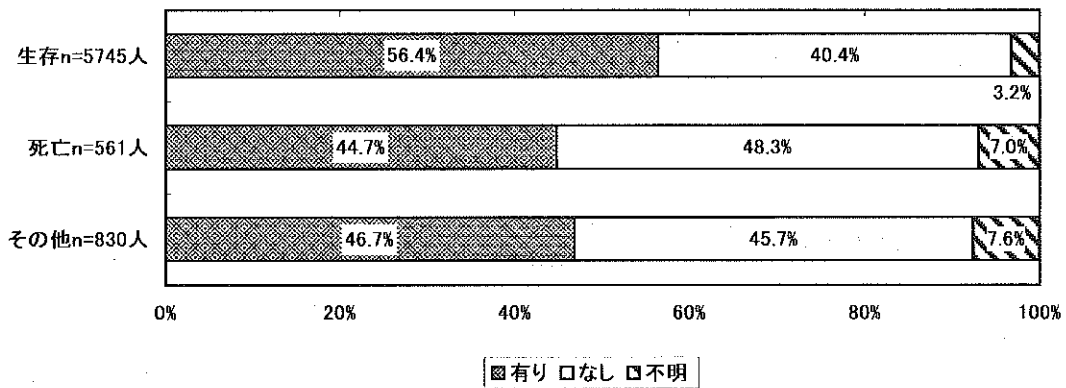


7-4 テレビから健康情報を得る機会

<男性比較>

第1回調査で「テレビから健康情報を得る機会がある」のは3年後生存グループでは3,242人(56.4%)、死亡グループでは251人(44.7%)、その他グループでは388人(46.7%)であった。同じく「機会無し」は2,319人(40.4%)、271人(48.3%)、379人(45.7%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図7(4)-1)。

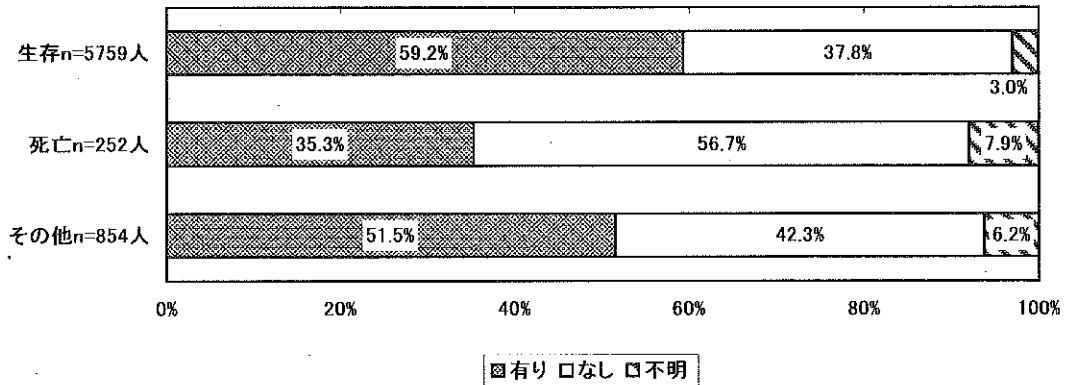
図7(4)-1 テレビから健康情報 (男)



<女性比較>

第1回調査で「テレビから健康情報を得る機会がある」のは3年後生存グループでは3,412人(59.2%)、死亡グループでは89人(35.3%)、その他グループでは440人(51.5%)であった。同じく「機会無し」は2,177人(37.8%)、143人(56.7%)、361人(42.3%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図7(4)-2)。

図7(4)-2 テレビから健康情報 (女)

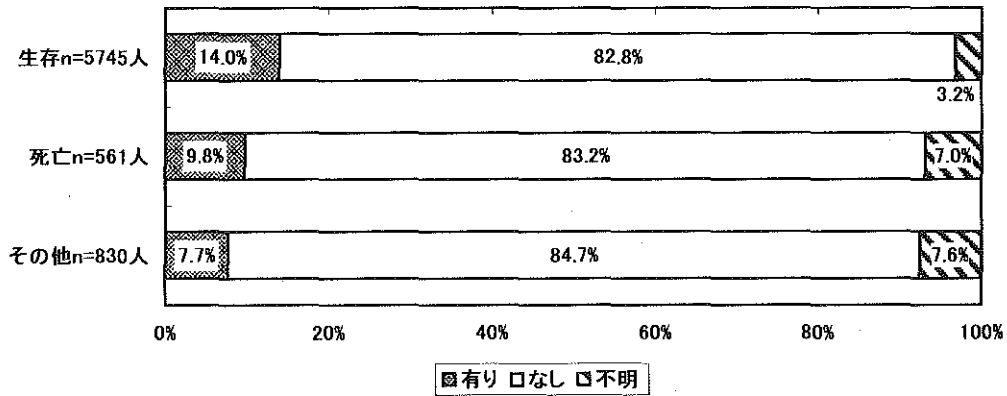


7-5 講演等により健康情報を得る機会

<男性比較>

第1回調査で「講演等により健康情報を得る機会有り」は3年後生存グループでは805人（14.0%）、死亡グループでは55人（9.8%）、その他グループでは64人（7.7%）であった。同じく「機会無し」は4,756人（82.8%）、467人（83.2%）、703人（84.7%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図7（5）-1）。

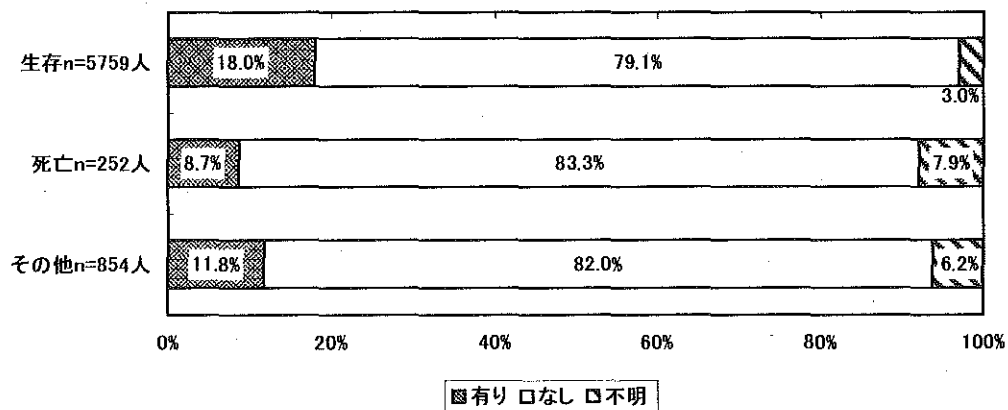
図7(5)-1 講演等による健康情報（男）



<女性比較>

第1回調査で「講演等により健康情報を得る機会有り」は3年後生存グループでは1,036人（18.0%）、死亡グループでは22人（8.7%）、その他グループでは101人（11.8%）であった。同じく「機会無し」は4,553人（79.1%）、210人（83.3%）、700人（82.0%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図7（5）-2）。

図7(5)-2 講演等による健康情報（女）

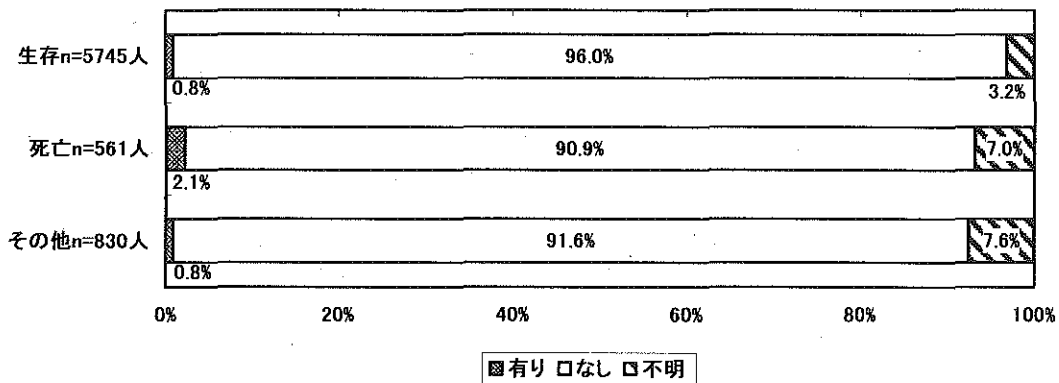


7-6 その他の方法で健康情報を得る機会

<男性比較>

第1回調査で「その他の方法で健康情報を得る機会有り」は3年後生存グループでは47人(0.8%)、死亡グループでは12人(2.1%)、その他グループでは7人(0.8%)であった。同じく「機会無し」は5,514人(96.0%)、510人(90.9%)、760人(91.6%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図7(6)-1)。

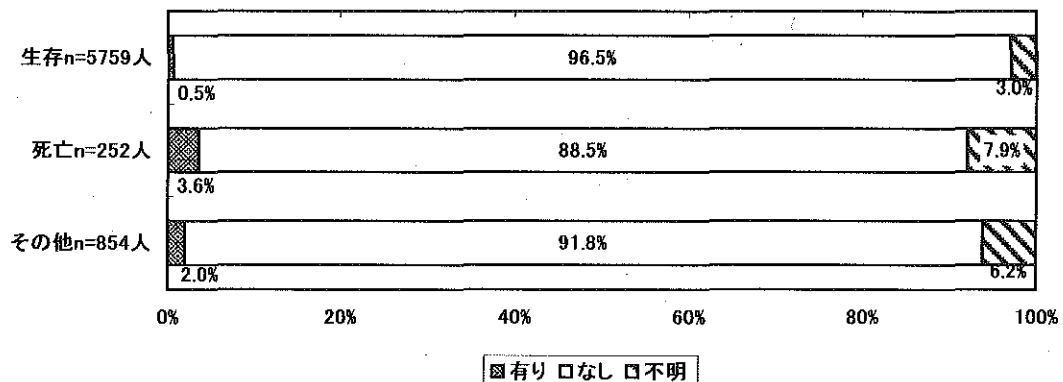
図7(6)-1 その他の方法の健康情報 (男)



<女性比較>

第1回調査で「その他の方法で健康情報を得る機会有り」は3年後生存グループでは31人(0.5%)、死亡グループでは9人(3.6%)、その他グループでは17人(2.0%)であった。同じく「機会無し」は5,558人(96.5%)、223人(88.5%)、784人(91.8%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図7(6)-2)。

図7(6)-2 その他の方法の健康情報 (女)



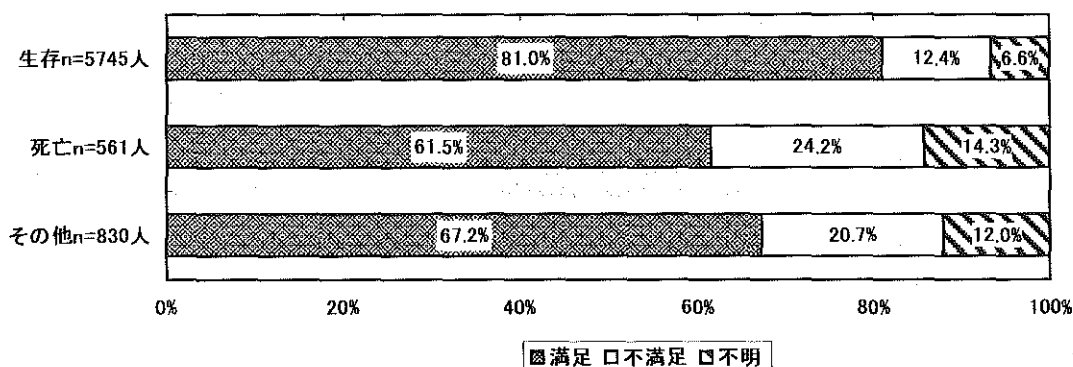
8 生活への満足度

8-1 生活への満足度

<男性比較>

第1回調査で「生活に満足」は3年後生存グループでは4,654人(81.0%)、死亡グループでは345人(61.5%)、その他グループでは558人(67.2%)であった。同じく「不満足」は710人(12.4%)、136人(24.2%)、172人(20.7%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(1)-1)。

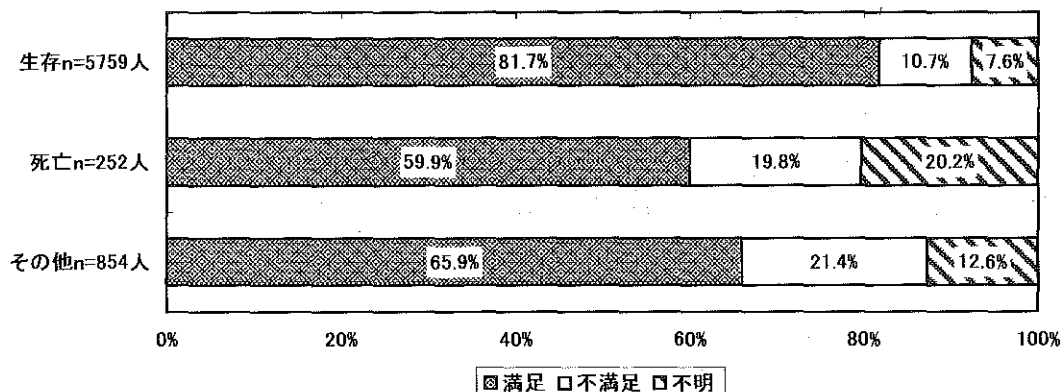
図8(1)-1 生活への満足度 (男)



<女性比較>

第1回調査で「生活に満足」は3年後生存グループでは4,704人(81.7%)、死亡グループでは151人(59.9%)、その他グループでは563人(65.9%)であった。同じく「不満足」は616人(10.7%)、50人(19.8%)、183人(21.4%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(1)-2)。

図8(1)-2 生活への満足度 (女)

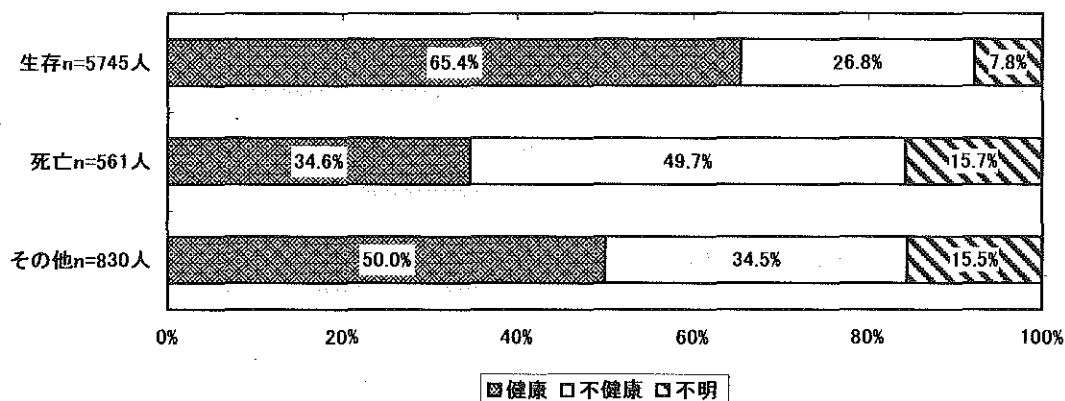


8-2 健康観

<男性比較>

第1回調査で「健康」と回答したのは3年後生存グループでは3,759人(65.4%)、死亡グループでは194人(34.6%)、その他グループでは415人(50.0%)であった。同じく「不健康」は1,538人(26.8%)、279人(49.7%)、286人(34.5%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(2)-1)。

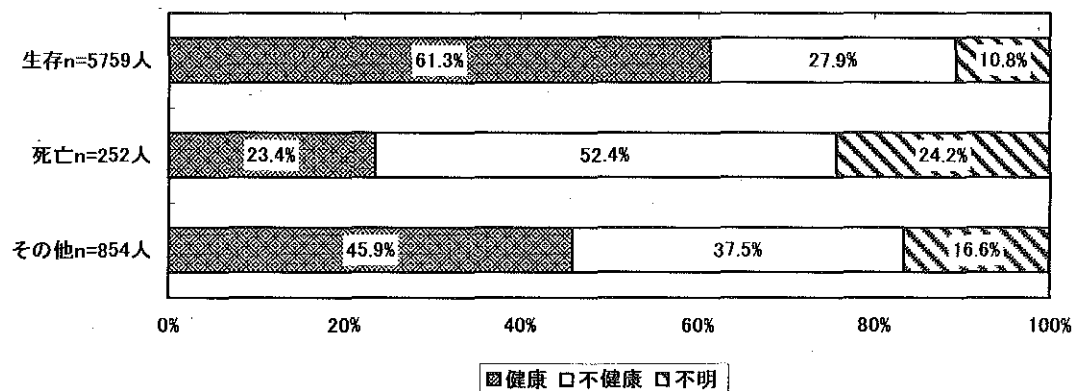
図8(2)-1健康観(男)



<女性比較>

第1回調査で「健康」と回答したのは3年後生存グループでは3,532人(61.3%)、死亡グループでは59人(23.4%)、その他グループでは392人(45.9%)であった。同じく「不健康」は1,607人(27.9%)、132人(52.4%)、320人(37.5%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(2)-2)。

図8(2)-2健康観(女)

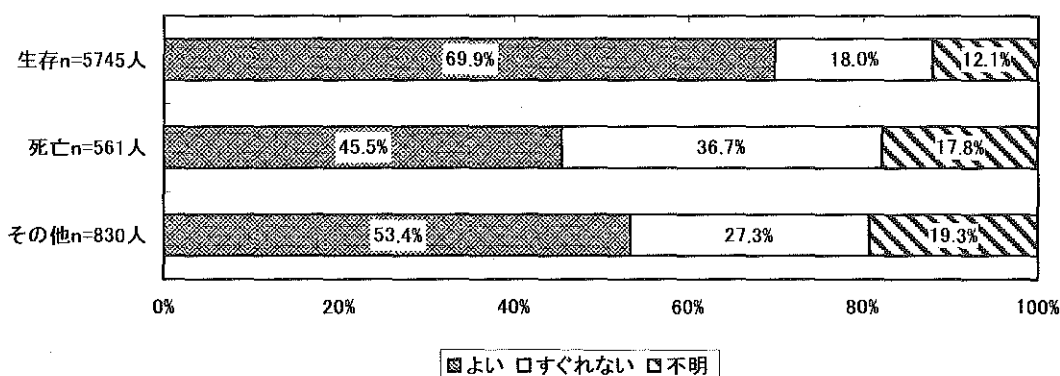


8-3 体調

<男性比較>

第1回調査で「体調が良い」のは3年後生存グループでは4,016人(69.9%)、死亡グループでは255人(45.5%)、その他グループでは443人(53.8%)であった。同じく「体調がすぐれない」は1,032人(18.0%)、206人(36.7%)、227人(27.3%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(3)-1)。

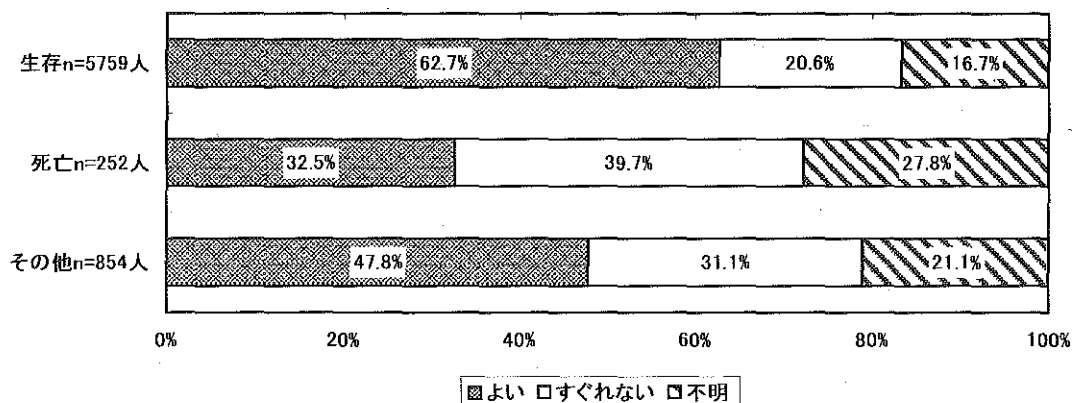
図8(3)-1 体調(男)



<女性比較>

第1回調査で「体調が良い」のは3年後生存グループでは3,610人(62.7%)、死亡グループでは82人(32.5%)、その他グループでは408人(47.8%)であった。同じく「体調がすぐれない」は1,186人(20.6%)、100人(39.7%)、266人(31.1%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(3)-2)。

図8(3)-2 体調(女)

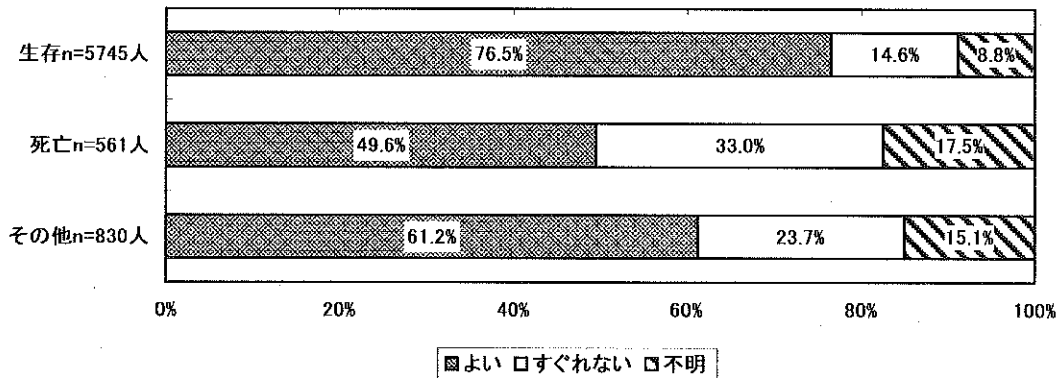


8-4 気分

<男性比較>

第1回調査で「気分が良い」のは3年後生存グループでは4,396人(76.5%)、死亡グループでは278人(49.6%)、その他グループでは508人(61.2%)であった。同じく「気分がすぐれない」は841人(14.6%)、185人(33.0%)、197人(23.7%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(4)-1)。

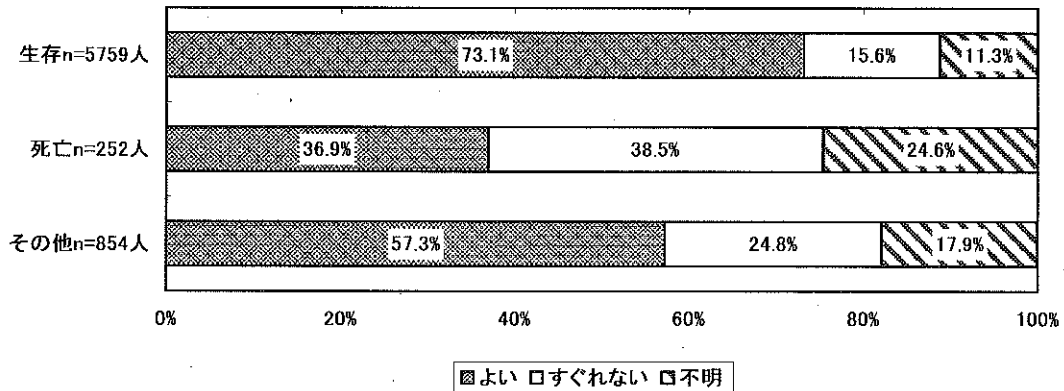
図8(4)-1 気分(男)



<女性比較>

第1回調査で「気分が良い」のは3年後生存グループでは4,211人(73.1%)、死亡グループでは93人(36.9%)、その他グループでは489人(57.3%)であった。同じく「気分がすぐれない」は898人(15.6%)、97人(38.5%)、212人(24.8%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(4)-2)。

図8(4)-2 気分(女)

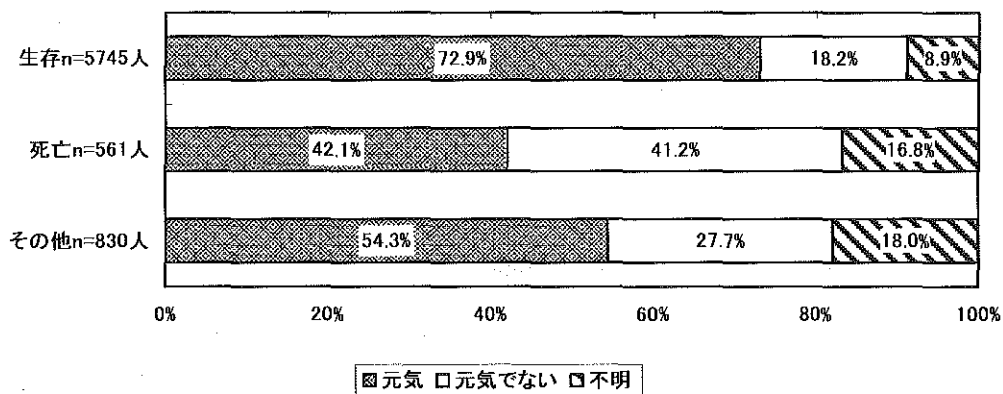


8-5 元気

<男性比較>

第1回調査で「元気有り」は3年後生存グループでは4,190人(72.9%)、死亡グループでは236人(42.1%)、その他グループでは451人(54.3%)であった。同じく「元気無し」は1,045人(18.2%)、231人(41.2%)、230人(27.7%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(5)-2)。

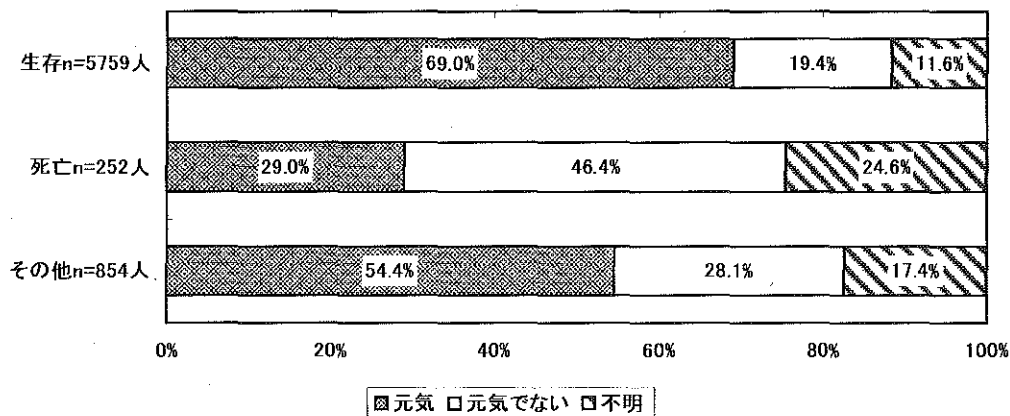
図8(5)-1 元気(男)



<女性比較>

第1回調査で「元気有り」は3年後生存グループでは3,971人(69.0%)、死亡グループでは73人(29.0%)、その他グループでは465人(54.4%)であった。同じく「元気無し」は1,118人(19.4%)、117人(46.4%)、240人(28.1%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(5)-2)。

図8(5)-2 元気(女)

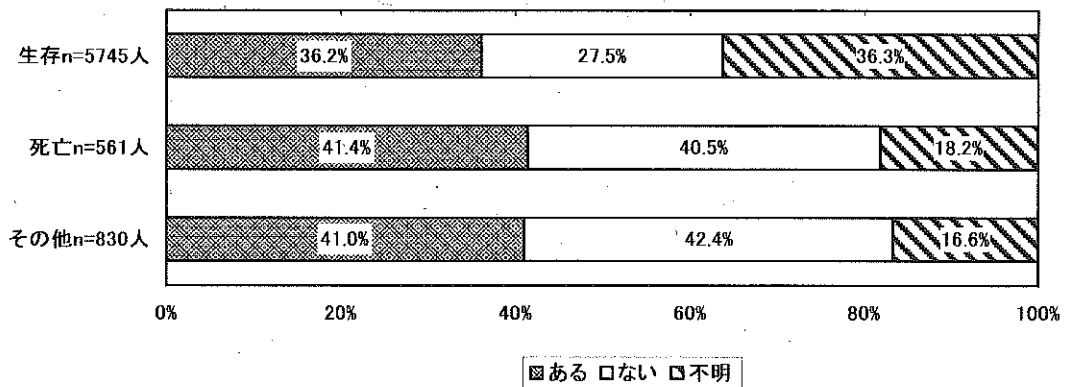


8-6 将来への不安

<男性比較>

第1回調査で「将来への不安有り」は3年後生存グループでは2,077人(36.2%)、死亡グループでは232人(41.4%)、その他グループでは340人(41.0%)であった。同じく「不安無し」は1,581人(27.5%)、227人(40.5%)、352人(42.4%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(6)-1)。

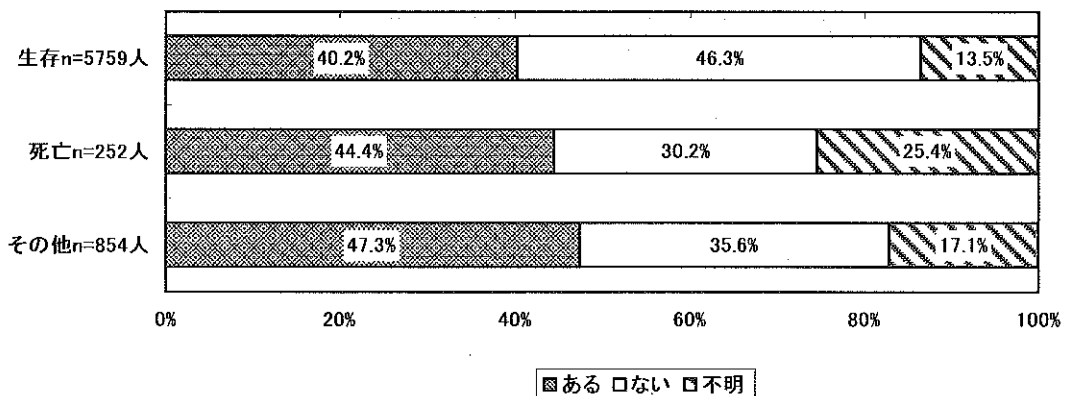
図8(6)-1 将来への不安 (男)



<女性比較>

第1回調査で「将来への不安有り」は3年後生存グループでは2,317人(40.2%)、死亡グループでは112人(44.4%)、その他グループでは404人(47.3%)であった。同じく「不安無し」は2,664人(46.3%)、76人(30.2%)、304人(35.6%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(6)-2)。

図8(6)-2 将来への不安 (女)

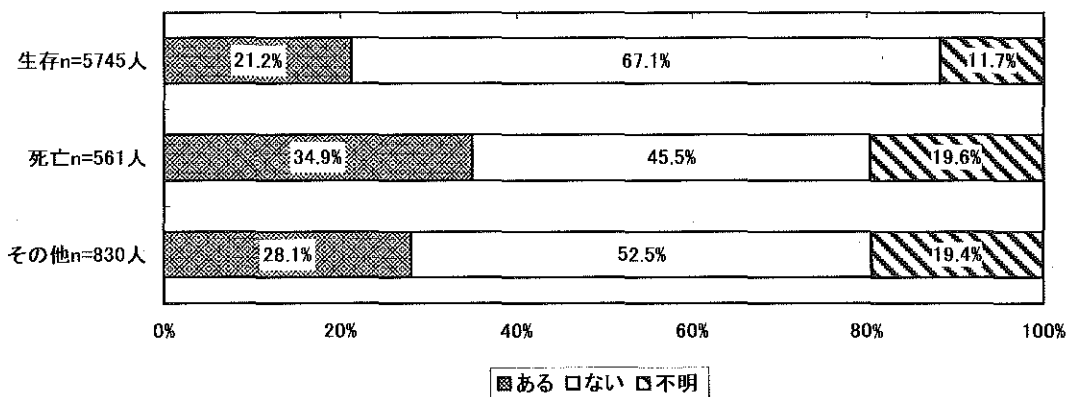


8-7 寂しいと感じること

<男性比較>

第1回調査で「寂しいと感じることが有る」は3年後生存グループでは1,220人 (21.2%)、死亡グループでは196人 (34.9%)、その他グループでは233人 (28.1%) であった。同じく「無い」は3,854人 (67.1%)、255人 (45.5%)、436人 (52.5%) であり、グループによる違いがみられた ($P < 0.01$) (図8(7)-1)。

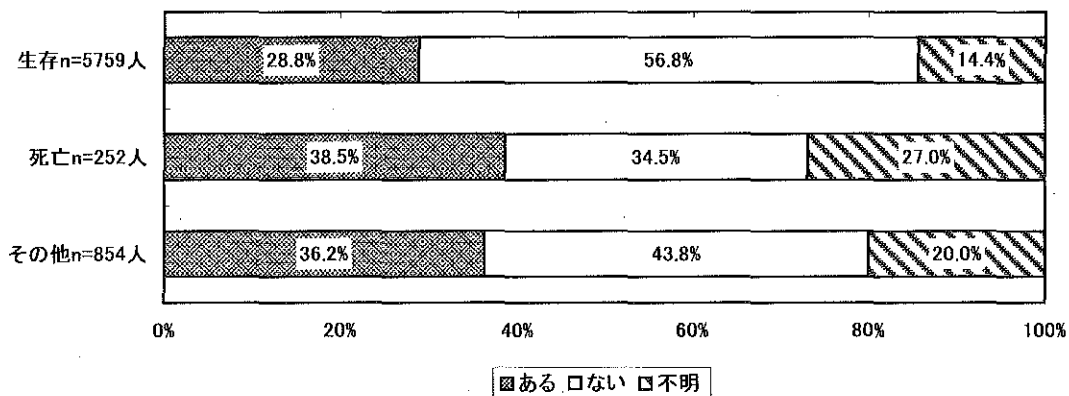
図8(7)-1 寂しいと感じること (男)



<女性比較>

第1回調査で「寂しいと感じることが有る」は3年後生存グループでは1,659人 (28.8%)、死亡グループでは97人 (38.5%)、その他グループでは309人 (36.2%) であった。同じく「無い」は3,273人 (56.8%)、87人 (34.5%)、374人 (43.8%) であり、グループによる違いがみられた ($P < 0.01$) (図8(7)-2)。

図8(7)-2 寂しいと感じること (女)

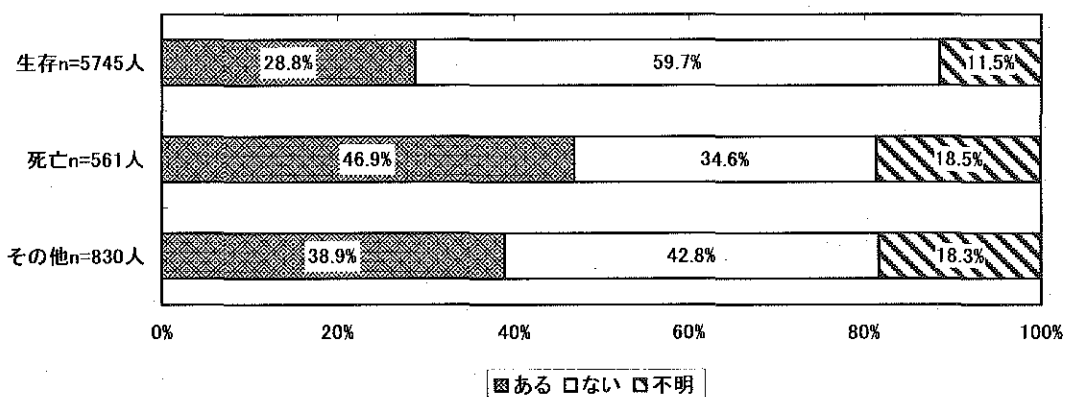


8-8 無力感

<男性比較>

第1回調査で「無力感が有る」は3年後生存グループでは1,656人(28.8%)、死亡グループでは263人(46.9%)、その他グループでは323人(38.9%)であった。同じく「無い」は3,429人(59.7%)、194人(34.6%)、355人(42.8%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(8)-1)。

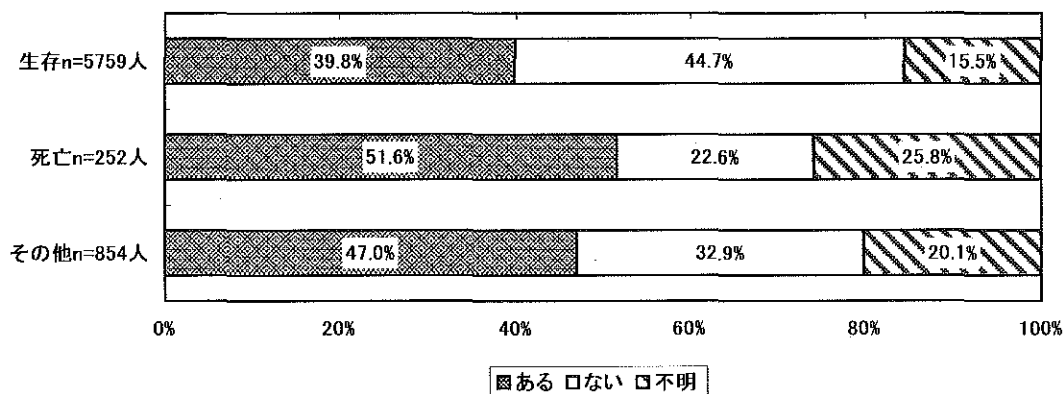
図8(8)-1 無力感 (男)



<女性比較>

第1回調査で「無力感が有る」は3年後生存グループでは2,294人(39.8%)、死亡グループでは130人(51.6%)、その他グループでは401人(47.0%)であった。同じく「無い」は2,573人(44.7%)、57人(22.6%)、281人(32.9%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(8)-2)。

図8(8)-2 無力感 (女)

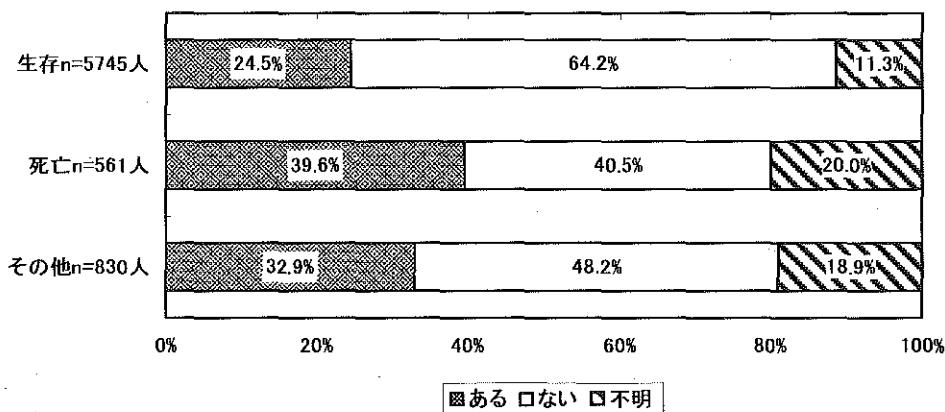


8-9 気分の落ち込み

<男性比較>

第1回調査で「気分の落ち込み有り」は3年後生存グループでは1,406人(24.5%)、死亡グループでは222人(39.6%)、その他グループでは273人(32.9%)であった。同じく「無し」は3,688人(64.2%)、227人(40.5%)、400人(48.2%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(9)-1)。

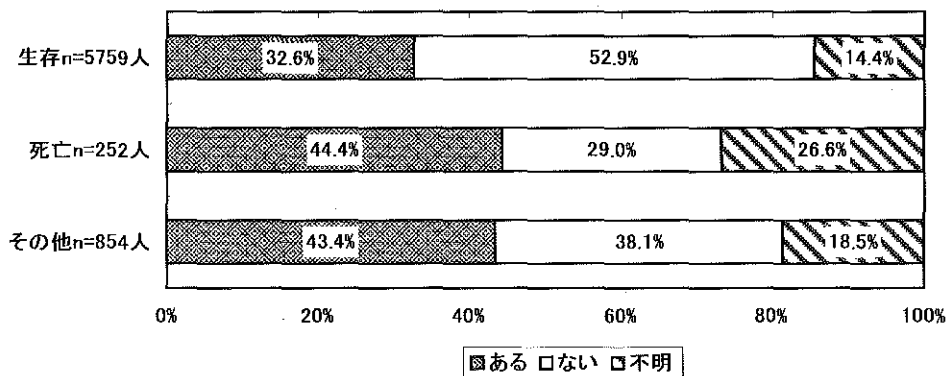
図8(9)-1 気分の落ち込み (男)



<女性比較>

第1回調査で「気分の落ち込み有り」は3年後生存グループでは1,880人(32.6%)、死亡グループでは112人(44.4%)、その他グループでは371人(43.4%)であった。同じく「無し」は3,047人(52.9%)、73人(29.0%)、325人(38.1%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(9)-2)。

図8(9)-2 気分の落ち込み (女)

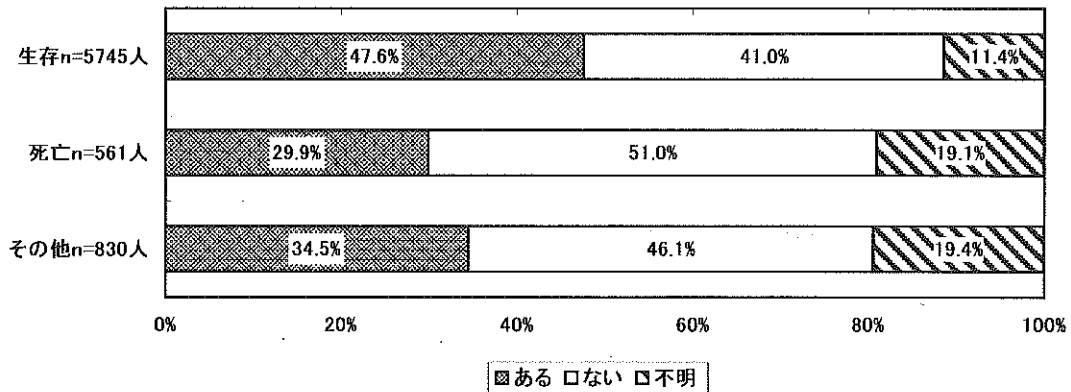


8-10 将来への夢や希望

<男性比較>

第1回調査で「将来への夢や希望有り」は3年後生存グループでは2,732人(47.6%)、死亡グループでは168人(29.9%)、その他グループでは286人(34.5%)であった。同じく「無し」は2,356人(41.0%)、286人(51.0%)、383人(46.1%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01)(図8(10)-1)。

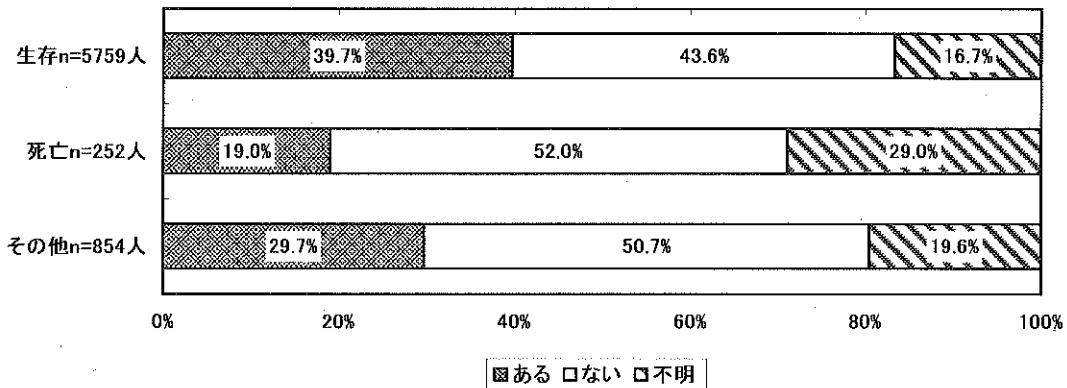
図8(10)-1 将来への夢や希望 (男)



<女性比較>

第1回調査で「将来への夢や希望有り」は3年後生存グループでは2,288人(39.7%)、死亡グループでは48人(19.0%)、その他グループでは254人(29.7%)であった。同じく「無し」は2,512人(43.6%)、131人(52.0%)、433人(50.7%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01)(図8(10)-2)。

図8(10)-2 将来への夢や希望 (女)

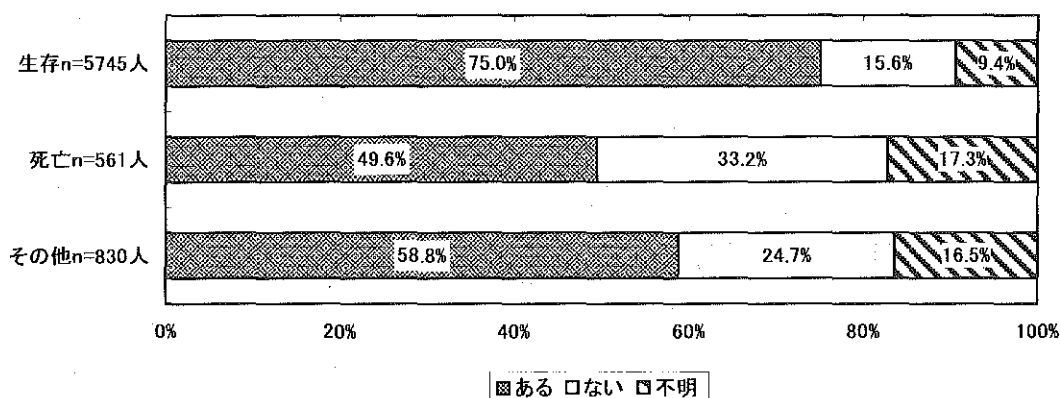


8-11 生きがい

<男性比較>

第1回調査で「生きがい有り」は3年後生存グループでは4,308人(75.0%)、死亡グループでは278人(49.6%)、その他グループでは488人(58.8%)であった。同じく「無し」は897人(15.6%)、186人(33.2%)、205人(24.7%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(11)-1)。

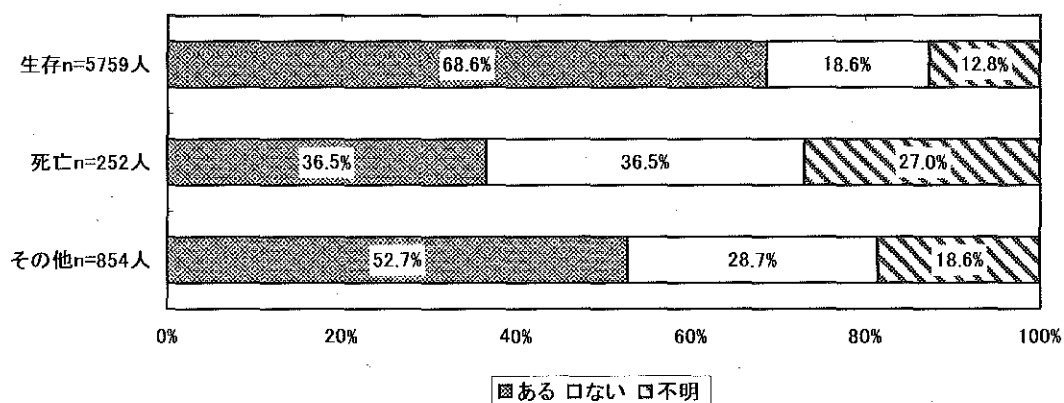
図8(11)-1 生きがい (男)



<女性比較>

第1回調査で「生きがい有り」は3年後生存グループでは3,951人(68.6%)、死亡グループでは92人(36.5%)、その他グループでは450人(52.7%)であった。同じく「無し」は1,072人(18.6%)、92人(36.5%)、245人(28.7%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図8(11)-2)。

図8(11)-2 生きがい (女)

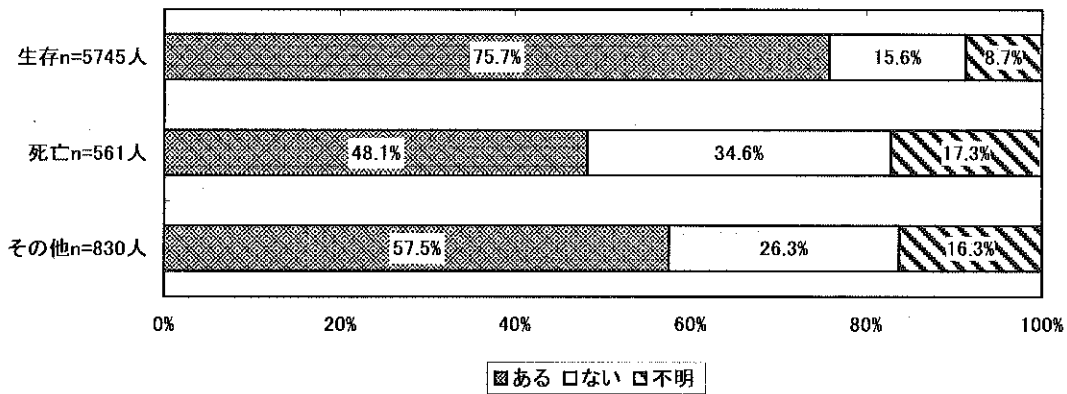


8-12 気力

<男性比較>

第1回調査で「気力有り」は3年後生存グループでは4,347人（75.7%）、死亡グループでは270人（48.1%）、その他グループでは477人（57.5%）であった。同じく「無し」は897人（15.6%）、194人（34.6%）、218人（26.3%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図8（12）-1）。

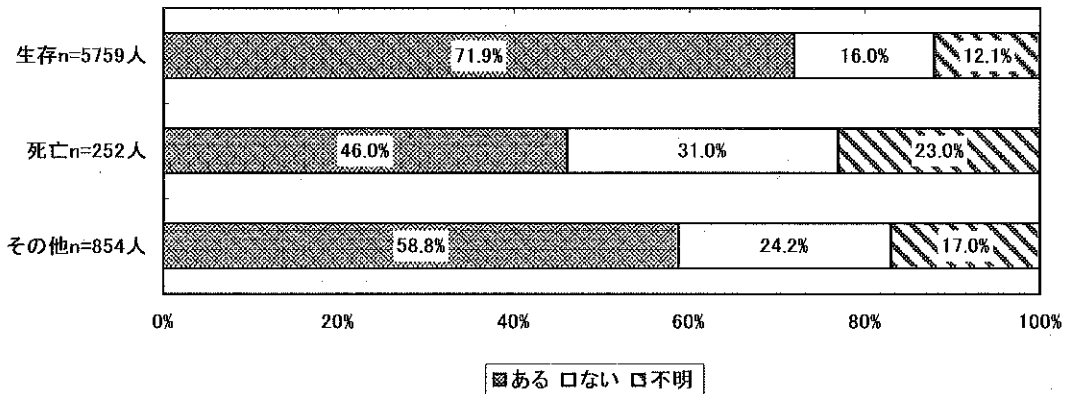
図8(12)-1 気力（男）



<女性比較>

第1回調査で「気力有り」は3年後生存グループでは4,143人（71.9%）、死亡グループでは116人（46.0%）、その他グループでは502人（58.8%）であった。同じく「無し」は921人（16.0%）、78人（31.0%）、207人（24.2%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図8（12）-2）。

図8(12)-2 気力（女）



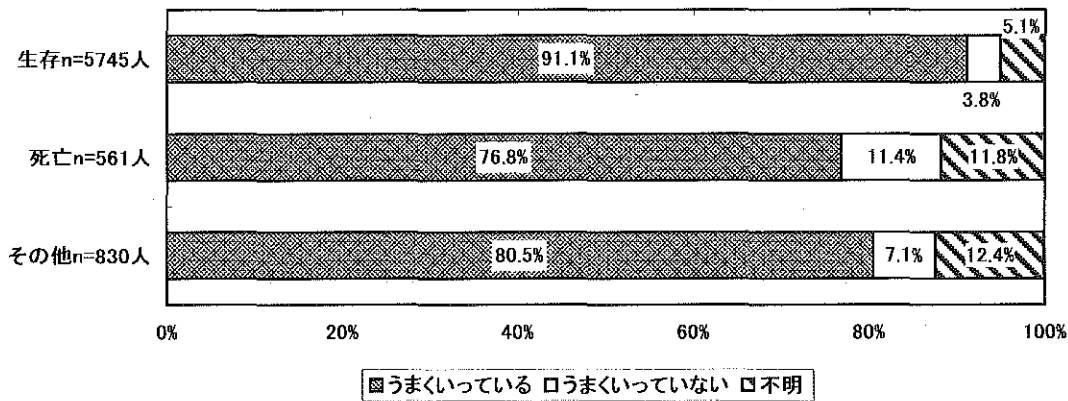
9 人間関係

9-1 周りとのつきあい

<男性比較>

第1回調査で「周りとのつきあいがうまくいっている」は5,235人(91.1%)、死亡グループでは431人(76.8%)、その他グループでは668人(80.5%)であった。同じく「うまくいっていない」は218人(3.8%)、64人(11.4%)、59人(7.1%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図9(1)-1)。

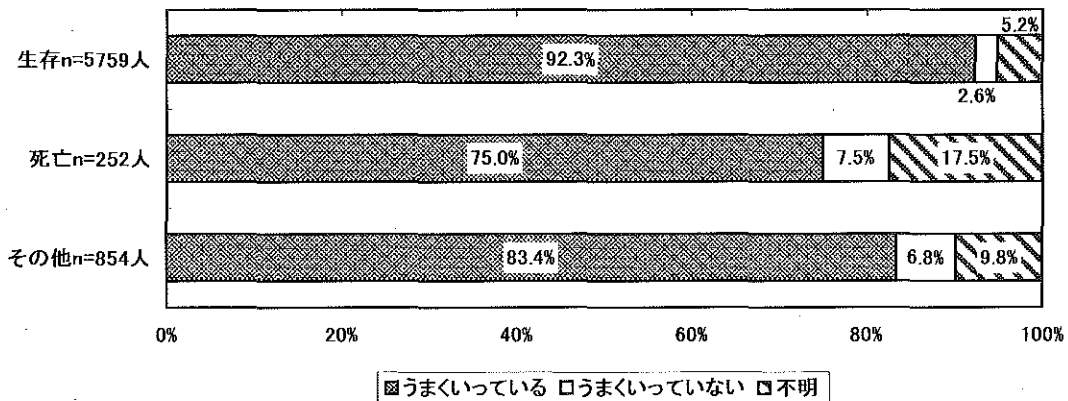
図9(1)-1 周りとのつきあい (男)



<女性比較>

第1回調査で「周りとのつきあいがうまくいっている」は5,313人(92.3%)、死亡グループでは189人(75.0%)、その他グループでは712人(83.4%)であった。同じく「うまくいっていない」は149人(2.6%)、19人(7.5%)、58人(6.8%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図9(1)-2)。

図9(1)-2 周りとのつきあい (女)

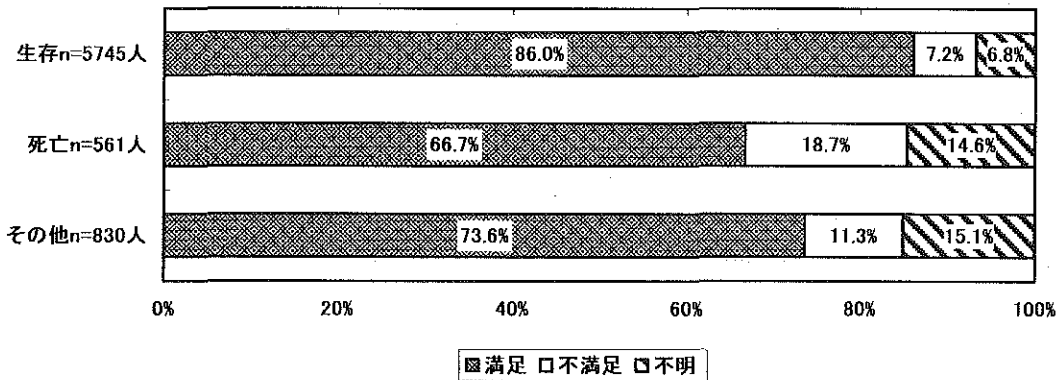


9(2) 友人とのつきあい

<男性比較>

第1回調査で「友人とのつきあいに満足」は4,941人（86.0%）、死亡グループでは374人（66.7%）、その他グループでは611人（73.6%）であった。同じく「不満足」は412人（7.2%）、105人（18.7%）、94人（11.3%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図9（2）-1）。

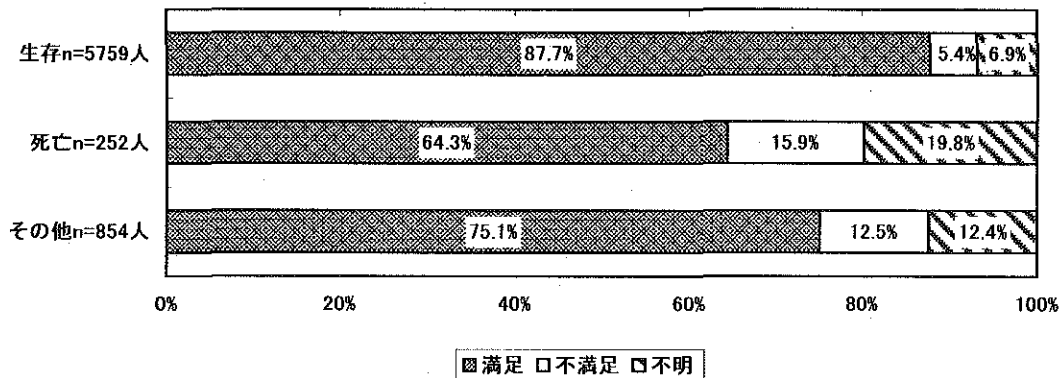
図9(2)-1 友人とのつきあい（男）



<女性比較>

第1回調査で「友人とのつきあいに満足」は5,048人（87.7%）、死亡グループでは162人（64.3%）、その他グループでは641人（75.1%）であった。同じく「不満足」は312人（5.4%）、40人（15.9%）、107人（12.5%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図9（2）-2）。

図9(2)-2 友人とのつきあい（女）

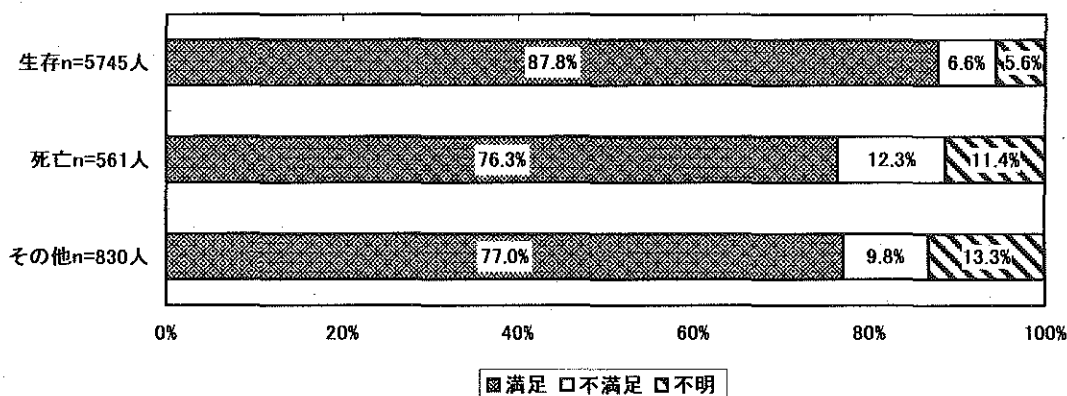


9(3) 家族とのつきあい

<男性比較>

第1回調査で「家族とのつきあいに満足」は5,042人(87.8%)、死亡グループでは428人(76.3%)、その他グループでは639人(77.0%)であった。同じく「不満足」は382人(6.6%)、69人(12.3%)、81人(9.8%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図9(3)-1)。

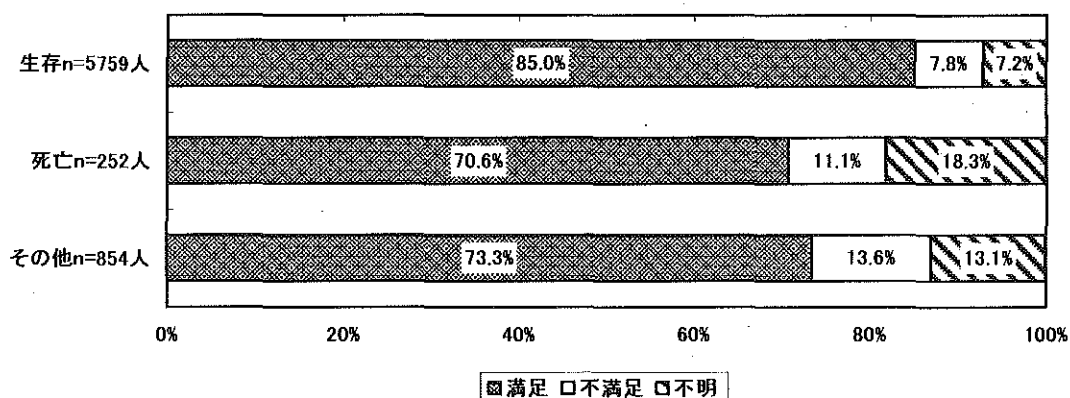
図9(3)-1 家族とのつきあい (男)



<女性比較>

第1回調査で「家族とのつきあいに満足」は4,894人(85.0%)、死亡グループでは178人(70.6%)、その他グループでは626人(73.3%)であった。同じく「不満足」は451人(7.8%)、28人(11.1%)、116人(13.6%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図9(3)-2)。

図9(3)-2 家族とのつきあい (女)

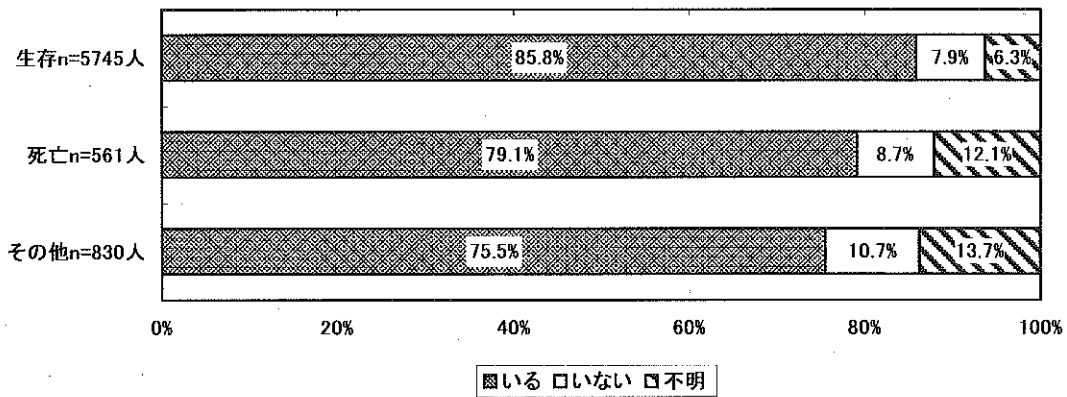


9-4 気楽に用事を頼める人

<男性比較>

第1回調査で「気楽に用事を頼める人がある」のは4,931人(85.8%)、死亡グループでは444人(79.1%)、その他グループでは627人(75.5%)であった。同じく「いない」は452人(7.9%)、49人 (8.7%)、89人(10.7%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01) (図9(4)-1)。

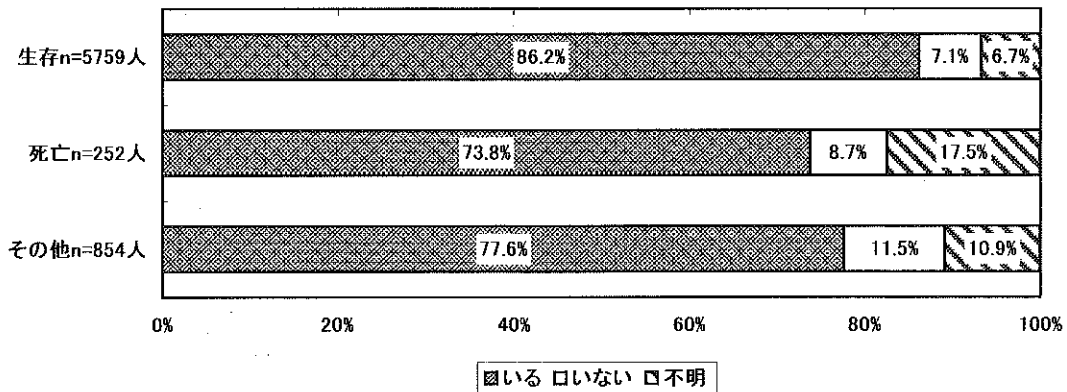
図9(4)-1 気楽に用事を頼める人 (男)



<女性比較>

第1回調査で「気楽に用事を頼める人がある」のは4,963人(86.2%)、死亡グループでは186人(73.8%)、その他グループでは663人(77.6%)であった。同じく「いない」は411人(7.1%)、22人(8.7%)、98人(11.5%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01) (図9(4)-2)。

図9(4)-2 気楽に用事を頼める人 (女)

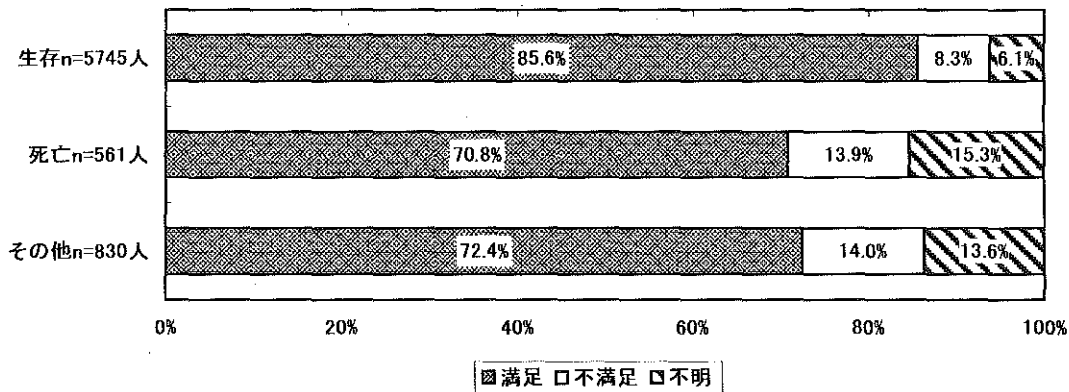


9-5 近所づきあい

<男性比較>

第1回調査で「近所づきあいに満足」は3年後生存グループでは4,917人(85.6%)、死亡グループでは397人(70.8%)、その他グループでは601人(72.4%)であった。同じく「不満足」は475人(8.3%)、78人(13.9%)、116人(14.0%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01)(図9(5)-1)。

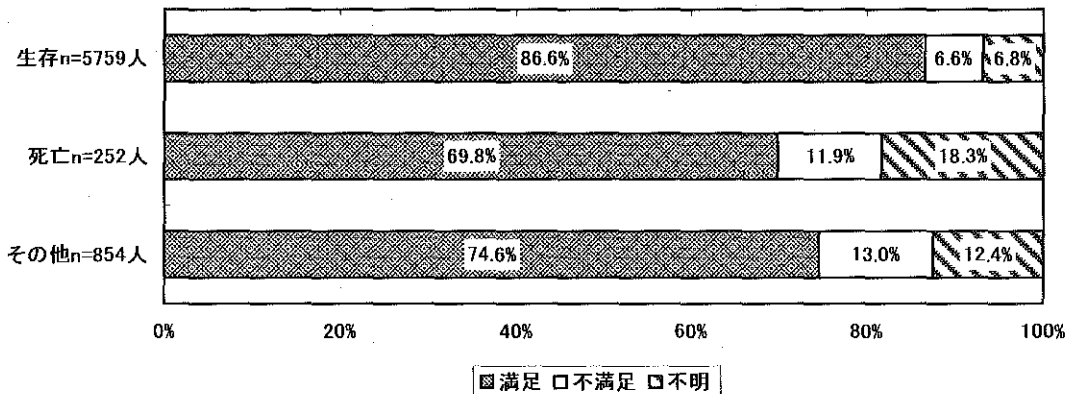
図9(5)-1 近所づきあい(男)



<女性比較>

第1回調査で「近所づきあいに満足」は3年後生存グループでは4,986人(86.6%)、死亡グループでは176人(69.8%)、その他グループでは637人(74.6%)であった。同じく「不満足」は380人(6.6%)、30人(11.9%)、111人(13.0%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01)(図9(5)-2)。

図9(5)-2 近所づきあい(女)



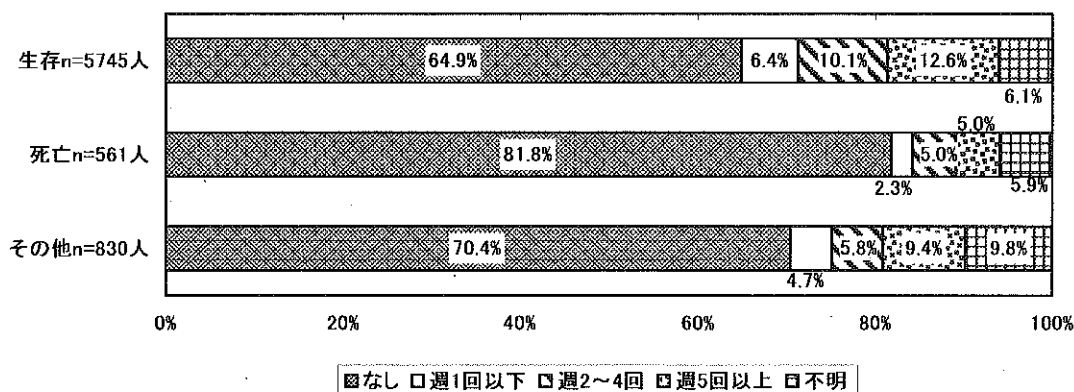
10 社会活動

10-1 収入を得る仕事

<男性比較>

第1回調査で「収入を得る仕事無し」は3年後生存グループでは3,726人(64.9%)、死亡グループでは459人(81.8%)、その他グループでは584人(70.4%)であった。同じく「週5回以上」は723人(12.6%)、28人(5.0%)、78人(9.4%)であった(図10(1)-1)。

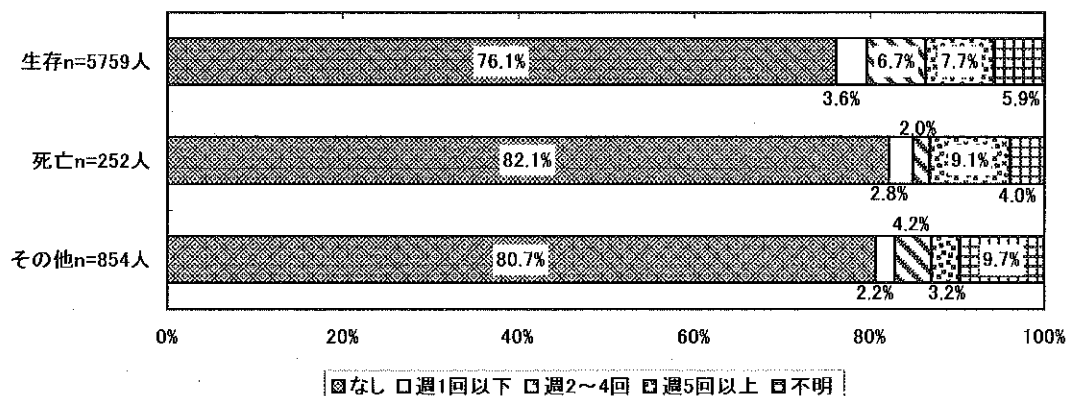
図10(1)-1 収入を得る仕事(男)



<女性比較>

第1回調査で「収入を得る仕事無し」は3年後生存グループでは4,380人(76.1%)、死亡グループでは207人(82.1%)、その他グループでは689人(80.7%)であった。同じく「週5回以上」は446人(7.7%)、23人(9.1%)、27人(3.2%)であった(図10(1)-2)。

図10(1)-2 収入を得る仕事(女)

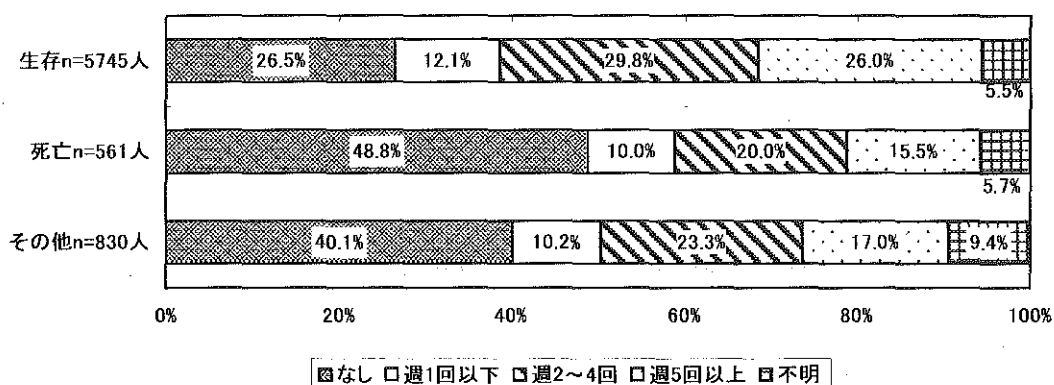


10-2 家事

<男性比較>

第1回調査で「家事をしていない」は3年後生存グループでは1,524人(26.5%)、死亡グループでは274人(48.8%)、その他グループでは333人(40.1%)であった。同じく「週5回以上」は1,496人(26.0%)、87人(15.5%)、141人(17.0%)であった(図10(2)-1)。

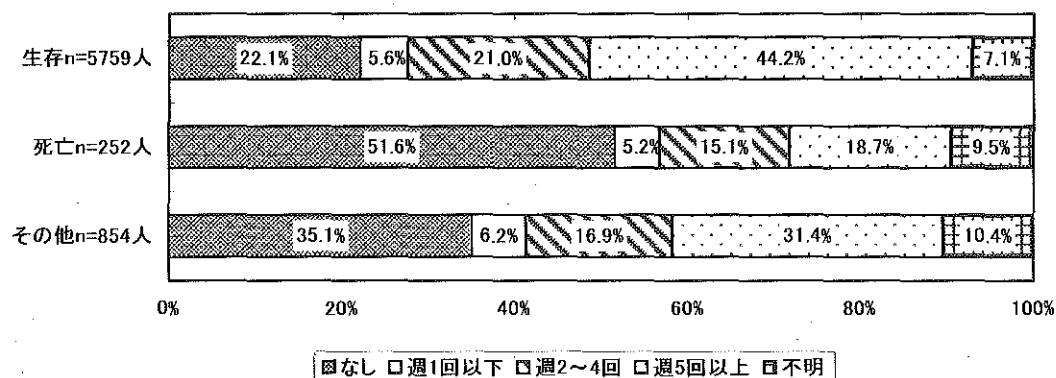
図10(2)-1 家事 (男)



<女性比較>

第1回調査で「家事をしていない」は3年後生存グループでは1,273人(22.1%)、死亡グループでは130人(51.6%)、その他グループでは300人(35.1%)であった。同じく「週5回以上」は2,548人(44.2%)、47人(18.7%)、268人(31.4%)であった(図10(2)-2)。

図10(2)-2 家事 (女)

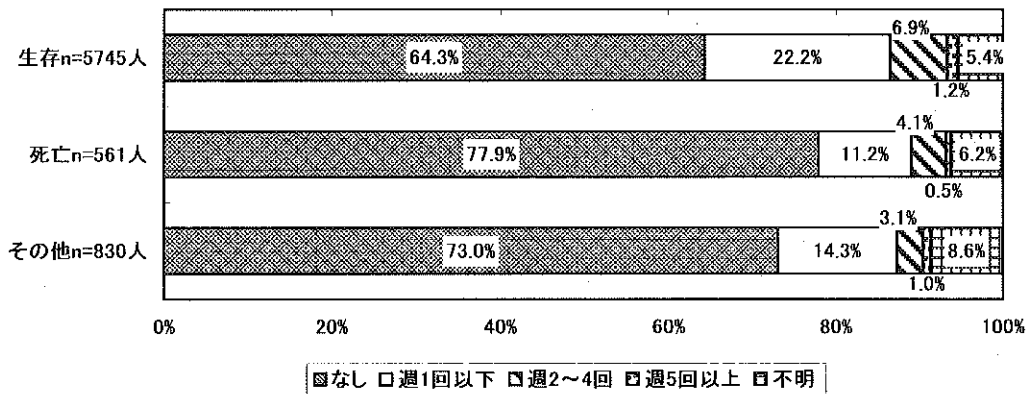


10-3 地域での活動

<男性比較>

第1回調査で「地域での活動無し」は3年後生存グループでは3,695人(64.3%)、死亡グループでは437人(77.9%)、その他グループでは606人(73.0%)であった。同じく「週5回以上」は71人(1.2%)、3人(0.5%)、8人(1.0%)であった(図10(3)-1)。

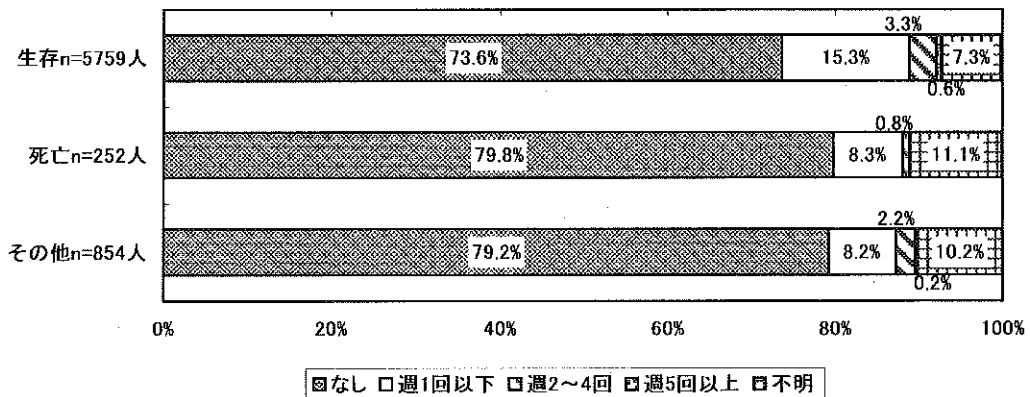
図10(3)-1 地域での活動(男)



<女性比較>

第1回調査で「地域での活動無し」は3年後生存グループでは4,240人(73.6%)、死亡グループでは201人(79.8%)、その他グループでは676人(79.2%)であった。同じく「週5回以上」は33人(0.6%)、0人(0.0%)、2人(0.2%)であった(図10(3)-2)。

図10(3)-2 地域での活動(女)

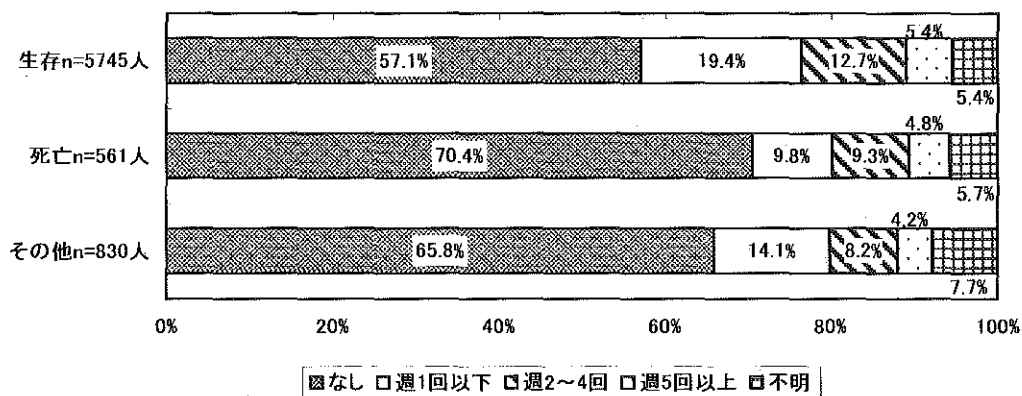


10-4 他人の世話

<男性比較>

第1回調査で「他人の世話をしない」は3年後生存グループでは3,278人(57.1%)、死亡グループでは395人(70.4%)、その他グループでは546人(65.8%)であった。同じく「週5回以上」は312人(5.4%)、27人(4.8%)、35人(4.2%)であった(図10(4)-1)。

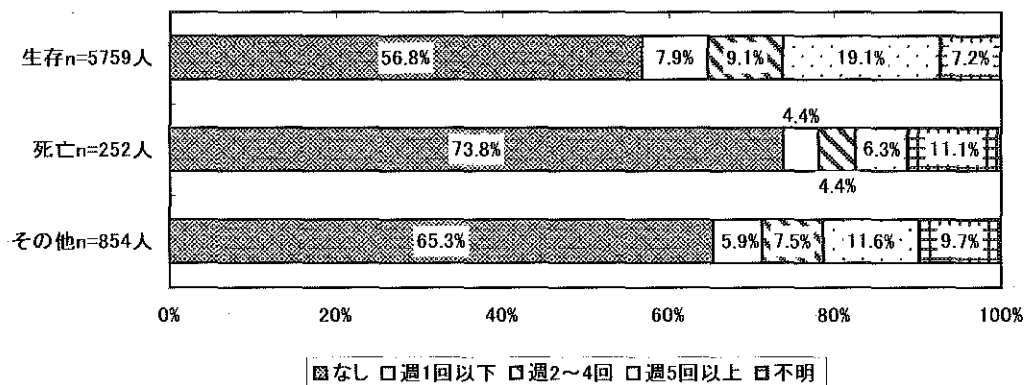
図10(4)-1 他人の世話 (男)



<女性比較>

第1回調査で「他人の世話をしない」は3年後生存グループでは3,270人(56.8%)、死亡グループでは186人(73.8%)、その他グループでは558人(65.3%)であった。同じく「週5回以上」は1,100人(19.1%)、16人(6.3%)、99人(11.6%)であった(図10(4)-2)。

図10(4)-2 他人の世話 (女)

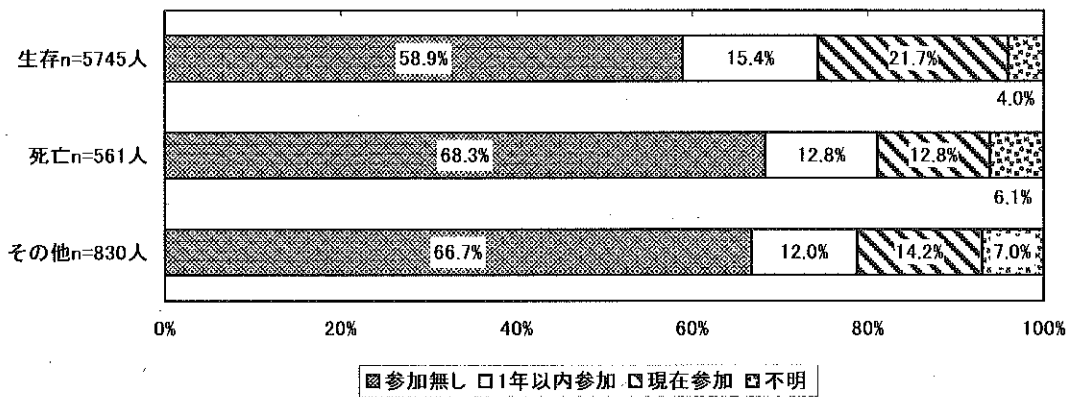


10-5 市民講座等の受講

<男性比較>

第1回調査で「市民講座等の受講無し」は3年後生存グループでは3,385人(58.9%)、死亡グループでは383人(68.3%)、その他グループでは554人(66.7%)であった。同じく「現在参加」は1247人(21.7%)、72人(12.8%)、118人(14.2%)であった(図10(5)-1)。

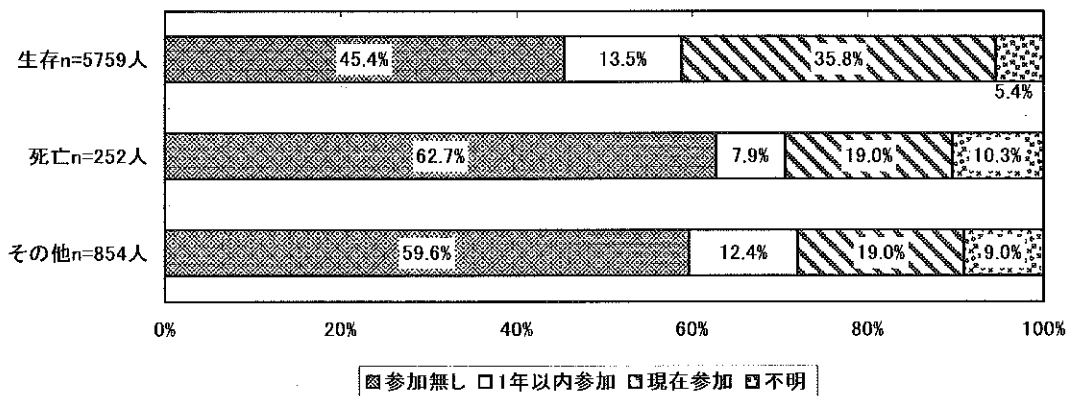
図10(5)-1 市民講座等の受講 (男)



<女性比較>

第1回調査で「市民講座等の受講無し」は3年後生存グループでは2,612人(45.4%)、死亡グループでは158人(62.7%)、その他グループでは509人(59.6%)であった。同じく「現在参加」は2059人(35.8%)、48人(19.0%)、162人(19.0%)であった(図10(5)-2)。

図10(5)-2 市民講座等の受講 (女)



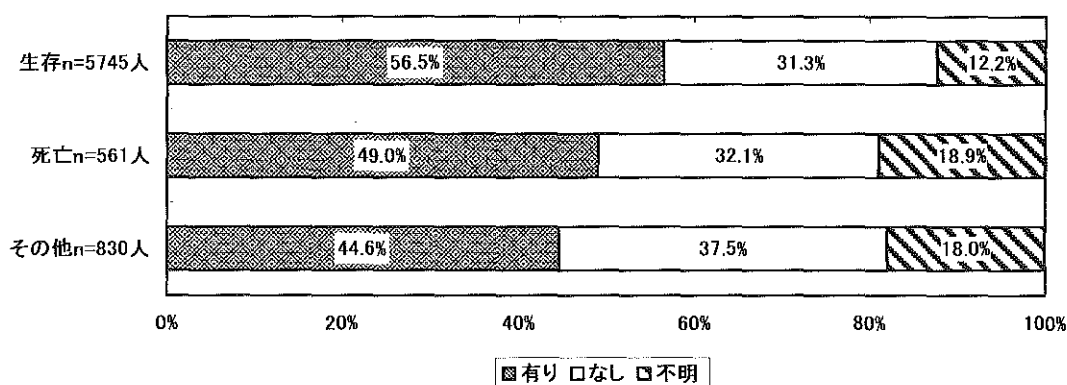
11 経済

11-1 経済的余裕

<男性比較>

第1回調査で「経済的余裕有り」は3年後生存グループでは3,246人(56.5%)、死亡グループでは275人(49.0%)、その他グループでは370人(44.6%)であった。同じく「余裕無し」は1,796人(31.3%)、180人(32.1%)、311人(37.5%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図11(1)-1)。

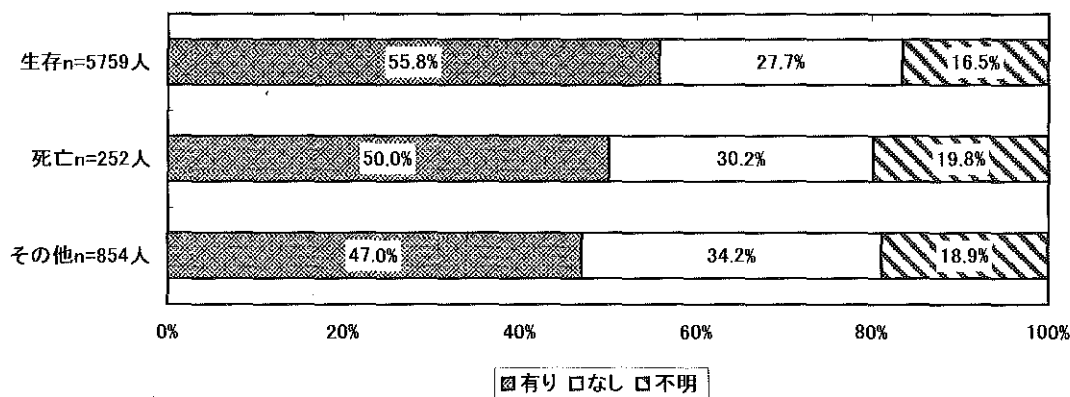
図11(1)-1 経済的余裕 (男)



<女性比較>

第1回調査で「経済的余裕有り」は3年後生存グループでは3,213人(55.8%)、死亡グループでは126人(50.0%)、その他グループでは401人(47.0%)であった。同じく「余裕無し」は1,594人(27.7%)、76人(30.2%)、292人(34.2%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図11(1)-2)。

図11(1)-2 経済的余裕 (女)

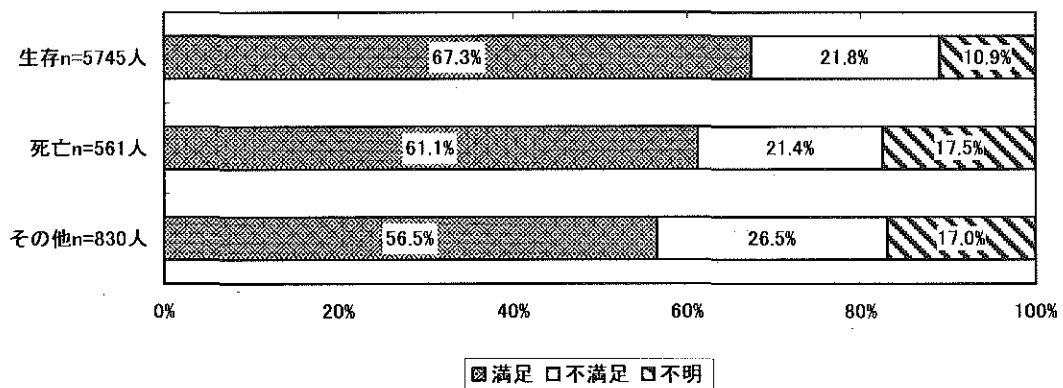


11-2 小遣いへの満足度

<男性比較>

第1回調査で「小遣いに満足」は3年後生存グループでは3,866人(67.3%)、死亡グループでは343人(61.1%)、その他グループでは469人(56.5%)であった。同じく「不満足」は1,250人(21.8%)、120人(21.4%)、220人(26.5%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図11(2)-1)。

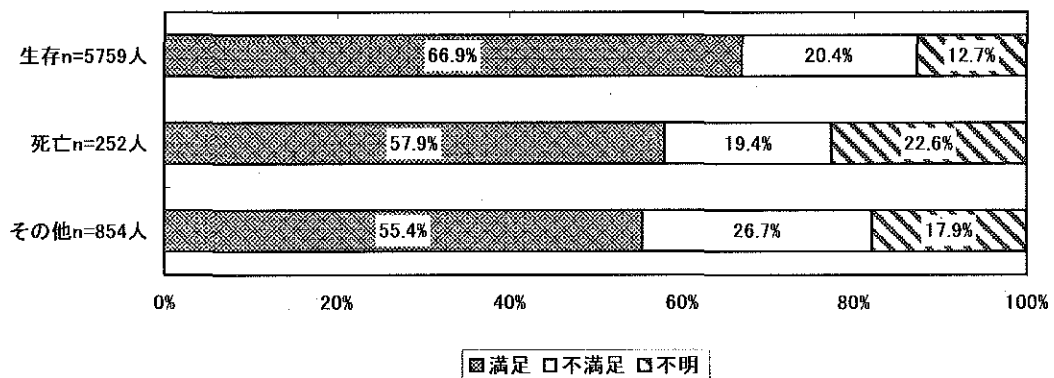
図11(2)-1 小遣いへの満足度 (男)



<女性比較>

第1回調査で「小遣いに満足」は3年後生存グループでは3,853人(66.9%)、死亡グループでは146人(57.9%)、その他グループでは473人(55.4%)であった。同じく「不満足」は1,174人(20.4%)、49人(19.4%)、228人(26.7%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図11(2)-2)。

図11(2)-2 小遣いへの満足度 (女)

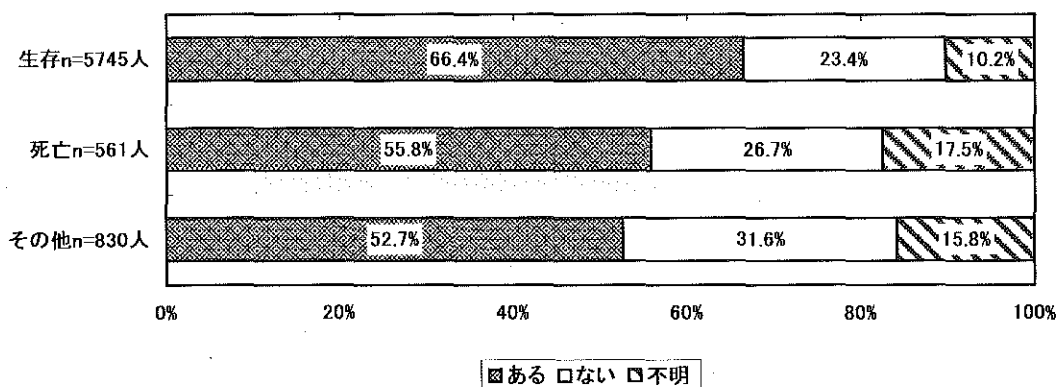


11-3 お金の蓄え

<男性比較>

第1回調査で「お金の蓄え有り」は3年後生存グループでは3,812人(66.4%)、死亡グループでは313人(55.8%)、その他グループでは437人(52.7%)であった。同じく「無し」は1,346人(23.4%)、150人(26.7%)、262人(31.6%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図11(3)-1)。

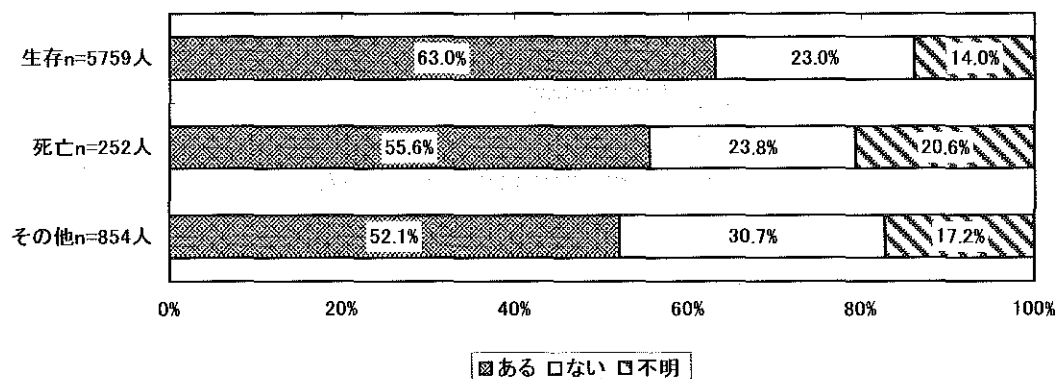
図11(3)-1 お金の蓄え(男)



<女性比較>

第1回調査で「お金の蓄え有り」は3年後生存グループでは3,629人(63.0%)、死亡グループでは140人(55.6%)、その他グループでは445人(52.1%)であった。同じく「無し」は1,325人(23.0%)、60人(23.8%)、262人(30.7%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図11(3)-2)。

図11(3)-2 お金の蓄え(女)



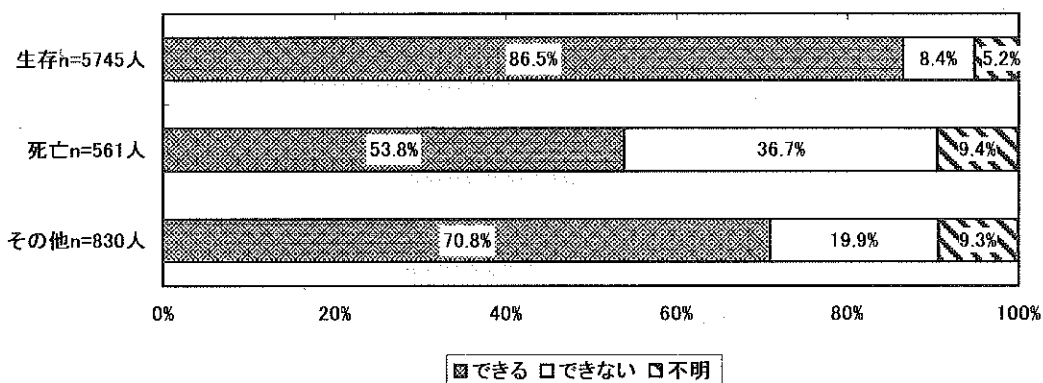
12 生活

12-1 ひとりでの外出

<男性比較>

第1回調査で「ひとりでの外出ができる」は3年後生存グループでは4,969人(86.5%)、死亡グループでは302人(53.8%)、その他グループでは588人(70.8%)であった。同じく「できない」は480人(8.4%)、206人(36.7%)、165人(19.9%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図12(1)-1)。

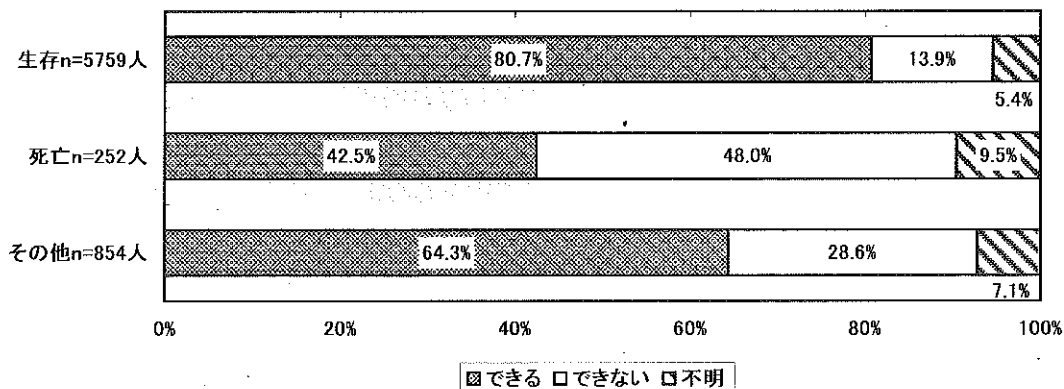
図12(1)-1 ひとりでの外出 (男)



<女性比較>

第1回調査で「ひとりでの外出ができる」は3年後生存グループでは4,650人(80.7%)、死亡グループでは107人(42.5%)、その他グループでは549人(64.3%)であった。同じく「できない」は799人(13.9%)、121人(48.0%)、244人(28.6%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図12(1)-2)。

図12(1)-2 ひとりでの外出 (女)

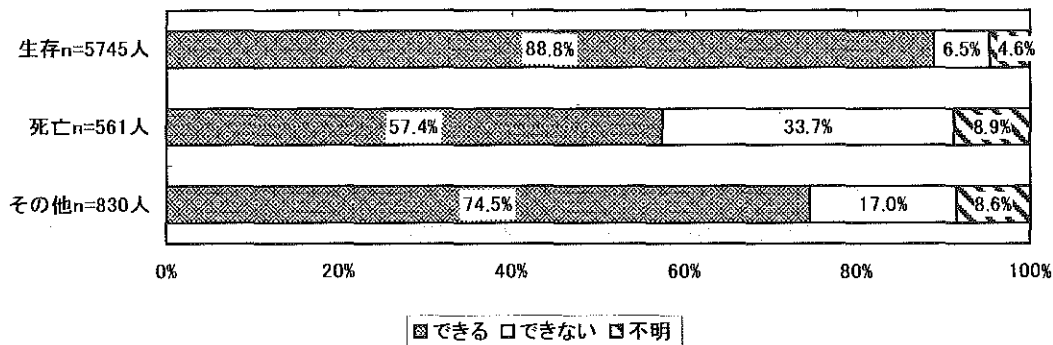


12-2 買い物

<男性比較>

第1回調査で「ひとりで買い物ができる」は3年後生存グループでは5,104人 (88.8%)、死亡グループでは322人 (57.4%)、その他グループでは618人 (74.5%)であった。同じく「できない」は374人 (6.5%)、189人 (33.7%)、141人 (17.0%)であり、グループによる違いがみられた ($P<0.01$) (図12(2)-1)。

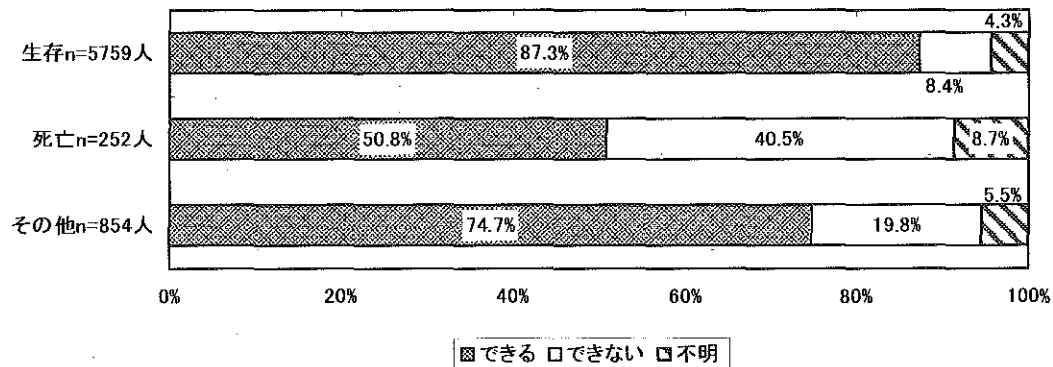
図12(2)-1 買い物 (男)



<女性比較>

第1回調査で「ひとりで買い物ができる」は3年後生存グループでは5,027人 (87.3%)、死亡グループでは128人 (50.8%)、その他グループでは638人 (74.7%)であった。同じく「できない」は483人 (8.4%)、102人 (40.5%)、169人 (19.8%)であり、グループによる違いがみられた ($P<0.01$) (図12(2)-2)。

図12(2)-2 買い物 (女)

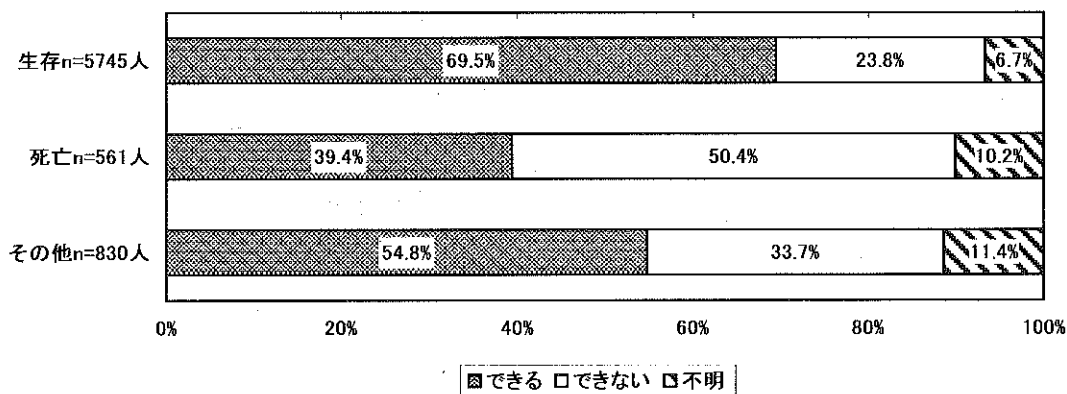


12-3 食事のしたく

<男性比較>

第1回調査で「食事のしたくができる」は3年後生存グループでは3,991人(69.5%)、死亡グループでは221人(39.4%)、その他グループでは455人(54.8%)であった。同じく「できない」は1,368人(23.8%)、283人(50.4%)、280人(33.7%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01) (図12(3)-1)。

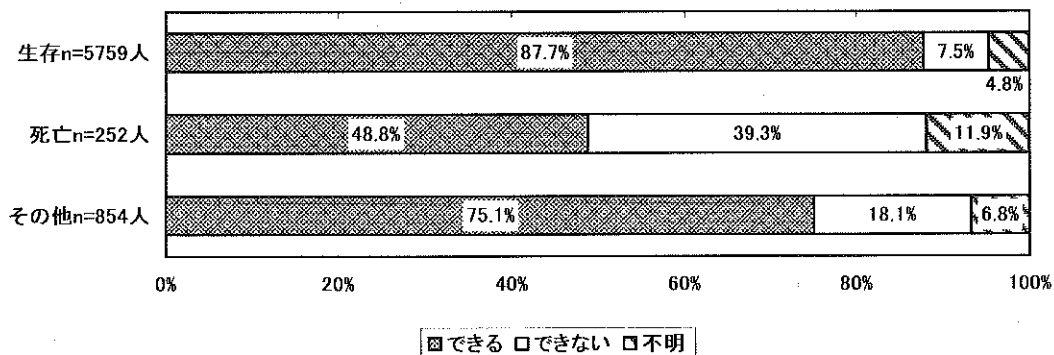
図12(3)-1 食事のしたく(男)



<女性比較>

第1回調査で「食事のしたくができる」は3年後生存グループでは5,052人(87.7%)、死亡グループでは123人(48.8%)、その他グループでは641人(75.1%)であった。同じく「できない」は432人(7.5%)、99人(39.3%)、155人(18.1%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01) (図12(3)-2)。

図12(3)-2 食事のしたく(女)

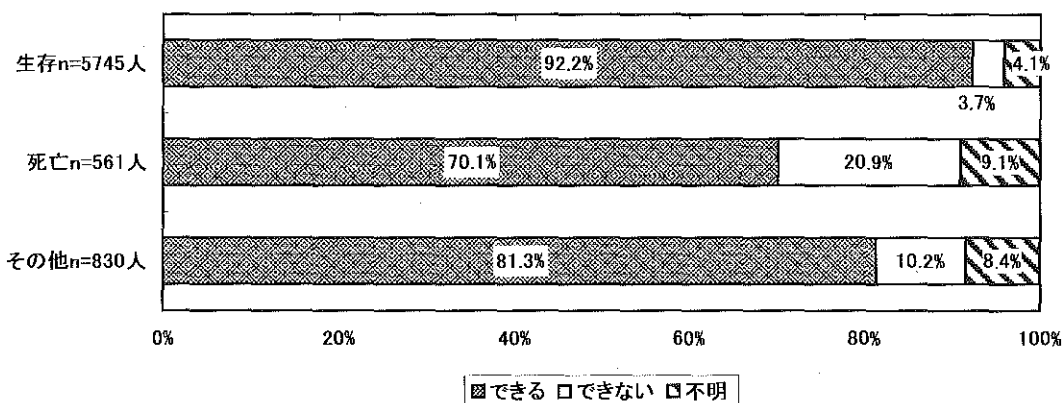


12-4 身の回りのこと

<男性比較>

第1回調査で「身の回りのことができる」は3年後生存グループでは5,299人(92.2%)、死亡グループでは393人(70.1%)、その他グループでは675人(81.3%)であった。同じく「できない」は212人(3.7%)、117人(20.9%)、85人(10.2%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図12(4)-1)。

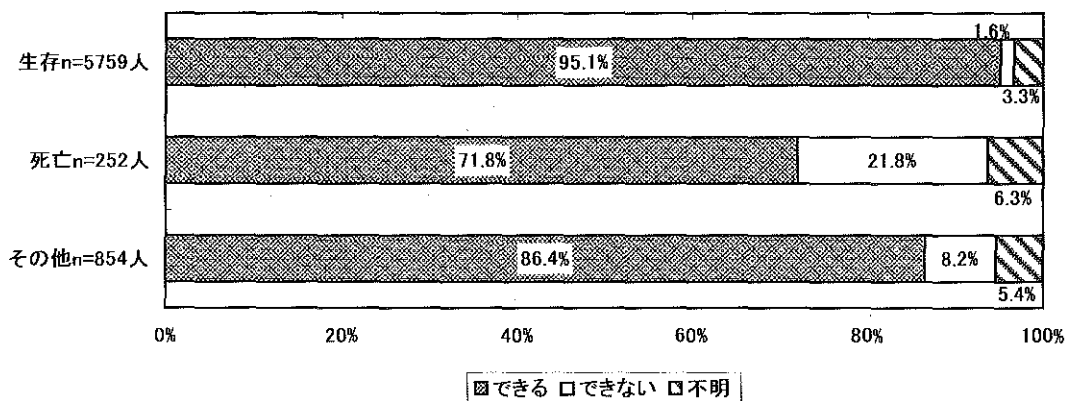
図12(4)-1 身の回りのこと (男)



<女性比較>

第1回調査で「身の回りのことができる」は3年後生存グループでは5,478人(95.1%)、死亡グループでは181人(71.8%)、その他グループでは738人(86.4%)であった。同じく「できない」は91人(1.6%)、55人(21.8%)、70人(8.2%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図12(4)-2)。

図12(4)-2 身の回りのこと (女)

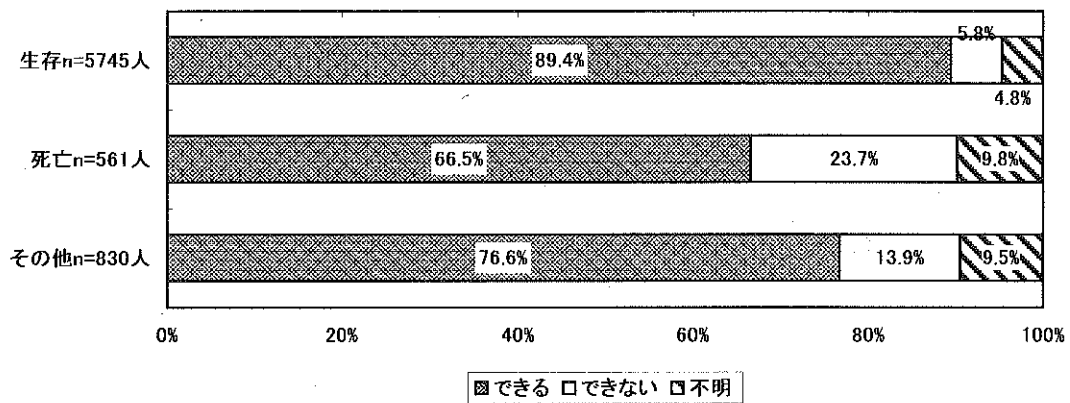


12-5 金銭の管理

<男性比較>

第1回調査で「金銭の管理ができる」は3年後生存グループでは5,137人(89.4%)、死亡グループでは373人(66.5%)、その他グループでは636人(76.6%)であった。同じく「できない」は335人(5.8%)、133人(23.7%)、115人(13.9%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図12(5)-1)。

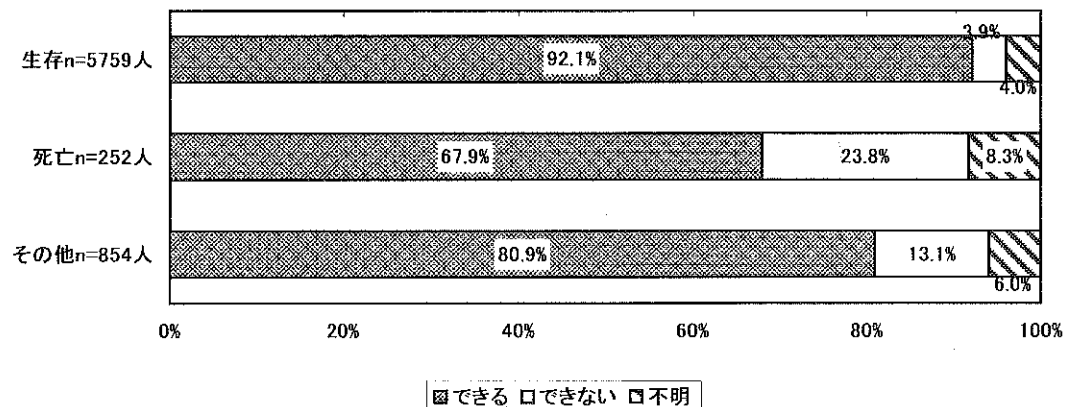
図12(5)-1 金銭の管理 (男)



<女性比較>

第1回調査で「金銭の管理ができる」は3年後生存グループでは5,304人(92.1%)、死亡グループでは171人(67.9%)、その他グループでは691人(80.9%)であった。同じく「できない」は225人(3.9%)、60人(23.8%)、112人(13.1%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図12(5)-2)。

図12(5)-2 金銭の管理 (女)

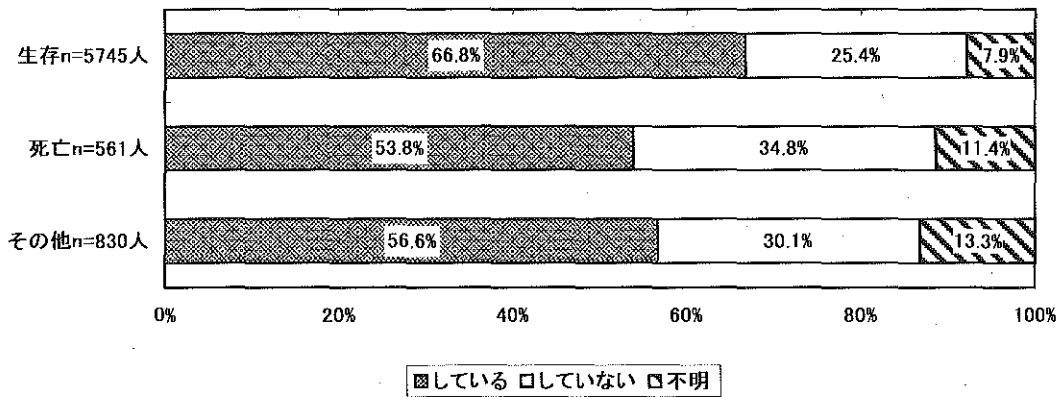


12-6 宗教心（「宗教的な心を大切にしていますか」）

<男性比較>

第1回調査で「宗教的な心を大切にしている」は3年後生存グループでは3,387人（66.8%）、死亡グループでは302人（53.8%）、その他グループでは470人（56.6%）であった。同じく「していない」は1,457人（25.4%）、195人（34.8%）、250人（30.1%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図12(6)-1）。

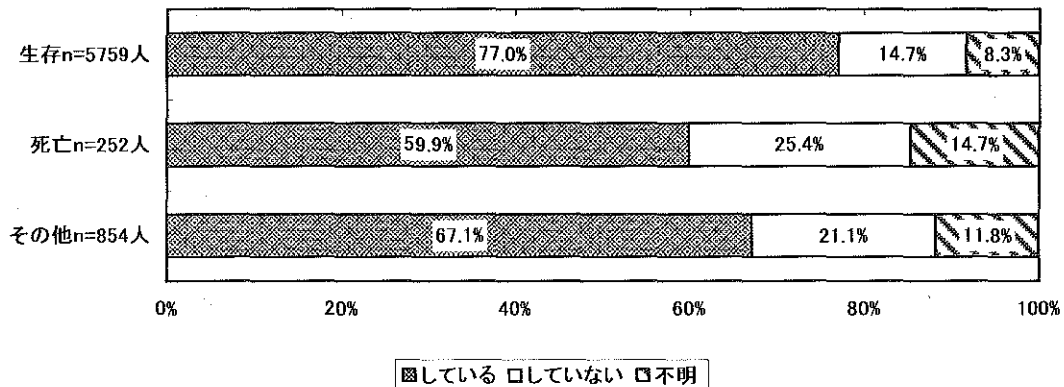
図12(6)-1 宗教心（「宗教的な心を大切にしていますか」）（男）



<女性比較>

第1回調査で「宗教的な心を大切にしている」は3年後生存グループでは4,437人（77.0%）、死亡グループでは151人（59.9%）、その他グループでは573人（67.1%）であった。同じく「していない」は844人（14.7%）、64人（25.4%）、180人（21.1%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図12(6)-2）。

図12(6)-2 宗教心（「宗教的な心を大切にしていますか」）（女）

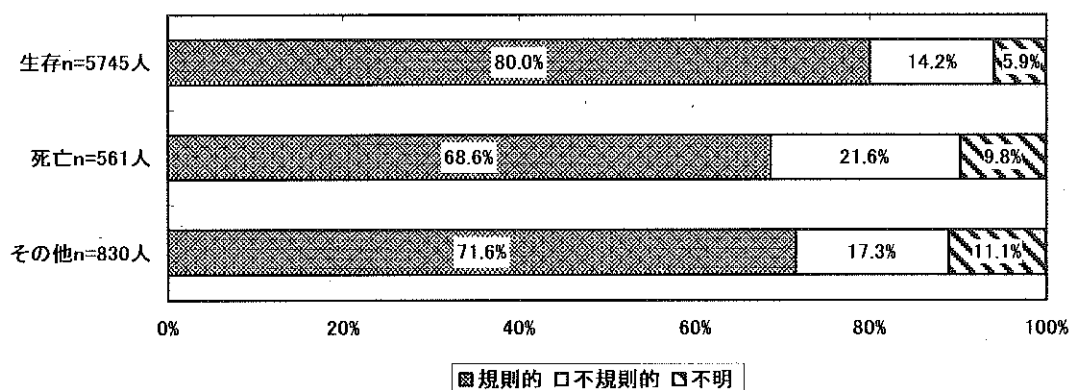


12-7 生活リズム

<男性比較>

第1回調査で「生活リズムが規則的」は3年後生存グループでは4,595人(80.0%)、死亡グループでは385人(68.6%)、その他グループでは594人(71.6%)であった。同じく「不規則的」は813人(14.2%)、121人(21.6%)、144人(17.3%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図12(7)-1)。

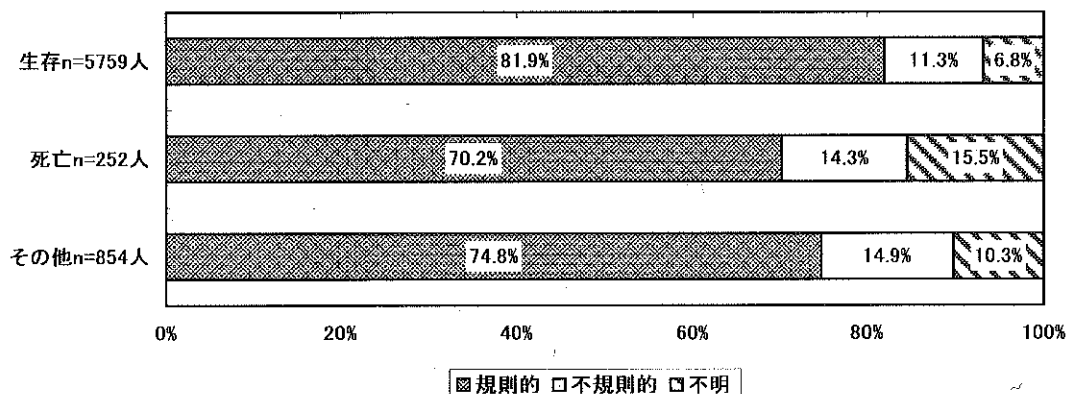
図12(7)-1 生活リズム (男)



<女性比較>

第1回調査で「生活リズムが規則的」は3年後生存グループでは4,718人(81.9%)、死亡グループでは177人(70.2%)、その他グループでは639人(74.8%)であった。同じく「不規則的」は648人(11.3%)、36人(14.3%)、127人(14.9%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図12(7)-2)。

図12(7)-2 生活リズム (女)

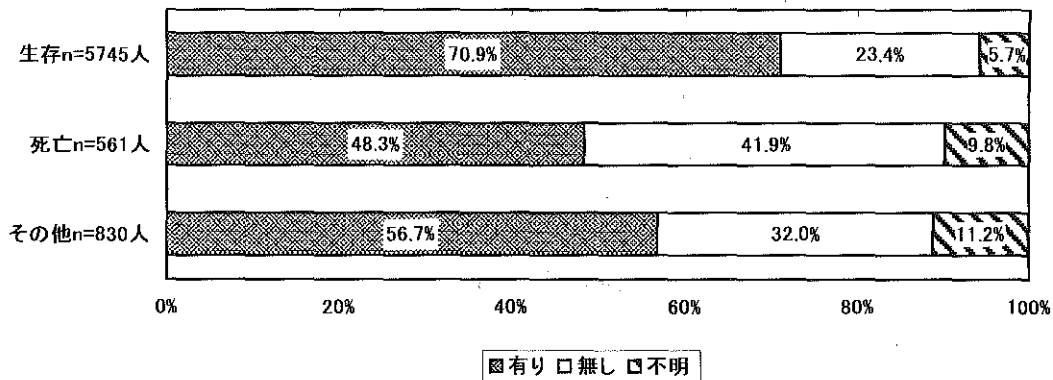


12-8 趣味

<男性比較>

第1回調査で趣味が「有り」は3年後生存グループでは4,073人 (70.9%)、死亡グループでは271人 (48.3%)、その他グループでは471人 (56.7%)であった。同じく「無し」は1,343人 (23.4%)、235人 (41.9%)、266人 (32.0%)であり、グループによる違いがみられた (P<0.01) (図12(8)-1)。

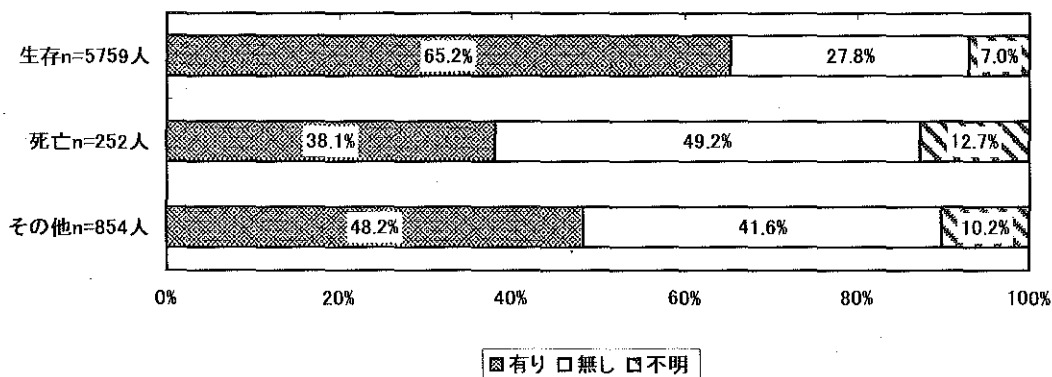
図12(8)-1 趣味 (男)



<女性比較>

第1回調査で趣味が「有り」は3年後生存グループでは3,754人 (65.2%)、死亡グループでは96人 (38.1%)、その他グループでは412人 (48.2%)であった。同じく「無し」は1,600人 (27.8%)、124人 (49.2%)、355人 (41.6%)であり、グループによる違いがみられた (P<0.01) (図12(8)-2)。

図12(8)-2 趣味 (女)



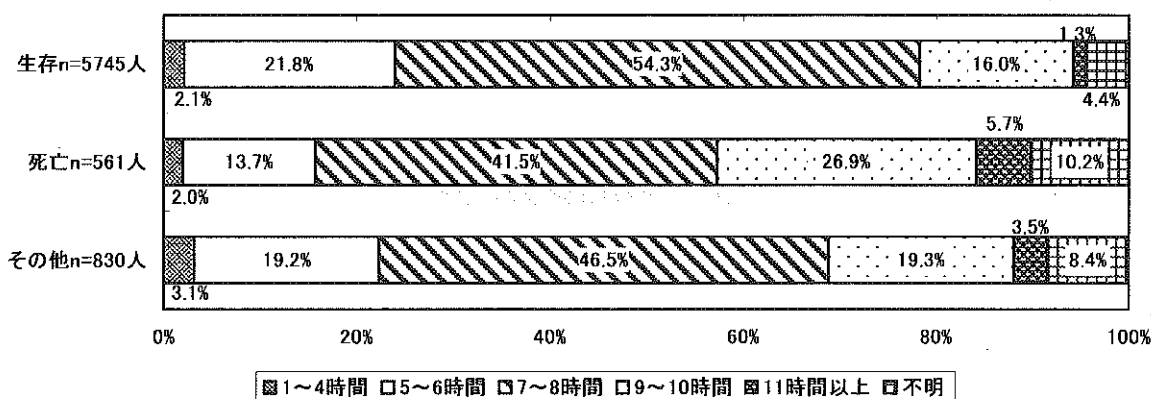
13 睡眠

13-1 睡眠時間

<男性比較>

第1回調査で睡眠時間が「7～8時間」は3年後生存グループでは3,121人（54.3%）、死亡グループでは233人（41.5%）、その他グループでは386人（46.5%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図13(1)-1）。

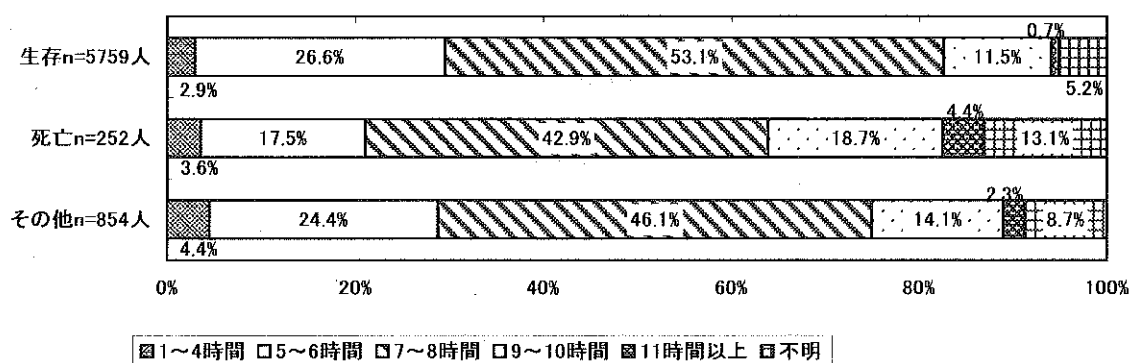
図13(1)-1 睡眠時間（男）



<女性比較>

第1回調査で睡眠時間が「7～8時間」は3年後生存グループでは3,057人（53.1%）、死亡グループでは108人（42.9%）、その他グループでは394人（46.1%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.01$ ）（図13(1)-2）。

図13(1)-2 睡眠時間（女）

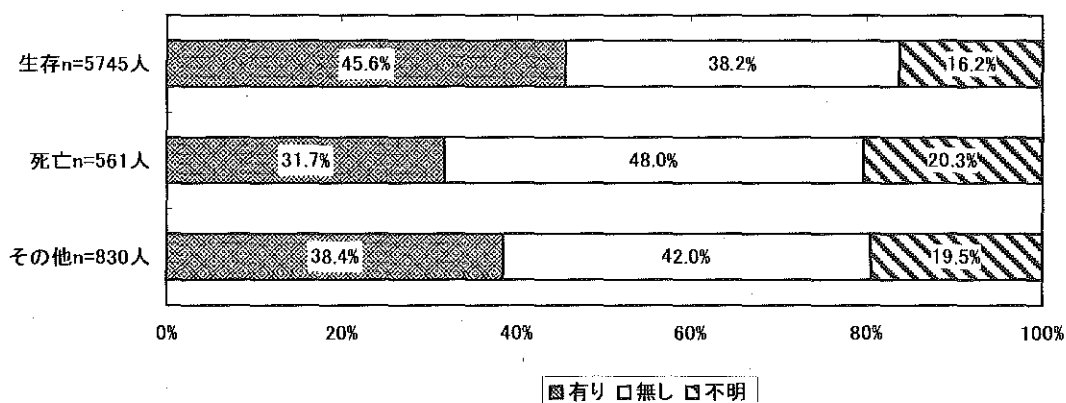


13-2 睡眠の問題

<男性比較>

第1回調査で睡眠の問題が「有り」は3年後生存グループでは2,618人(45.6%)、死亡グループでは178人(31.7%)、その他グループでは319人(38.4%)であった。同じく問題が「無し」は2,194人(38.2%)、269人(48.0%)、349人(42.0%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01) (図13(2)-1)。

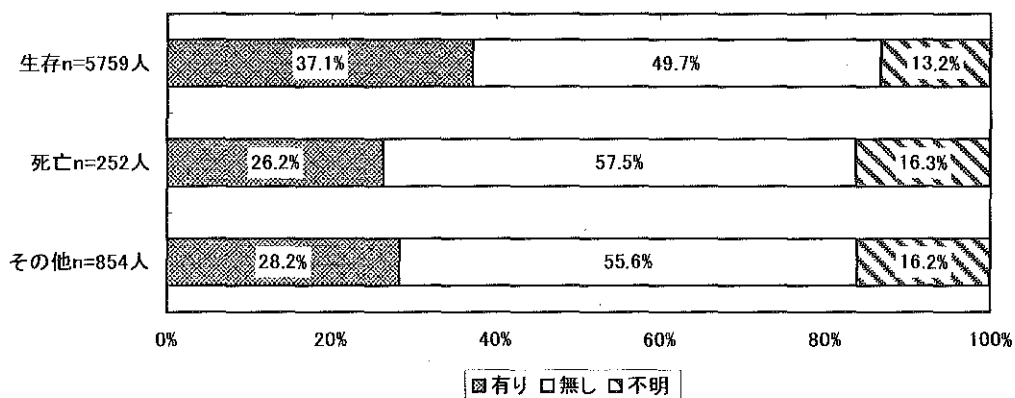
図13(2)-1 睡眠の問題 (男)



<女性比較>

第1回調査で睡眠の問題が「有り」は3年後生存グループでは2,135人(37.1%)、死亡グループでは66人(26.2%)、その他グループでは241人(28.2%)であった。同じく問題が「無し」は2,862人(49.7%)、145人(57.5%)、475人(55.6%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01) (図13(2)-2)。

図13(2)-2 睡眠の問題 (女)

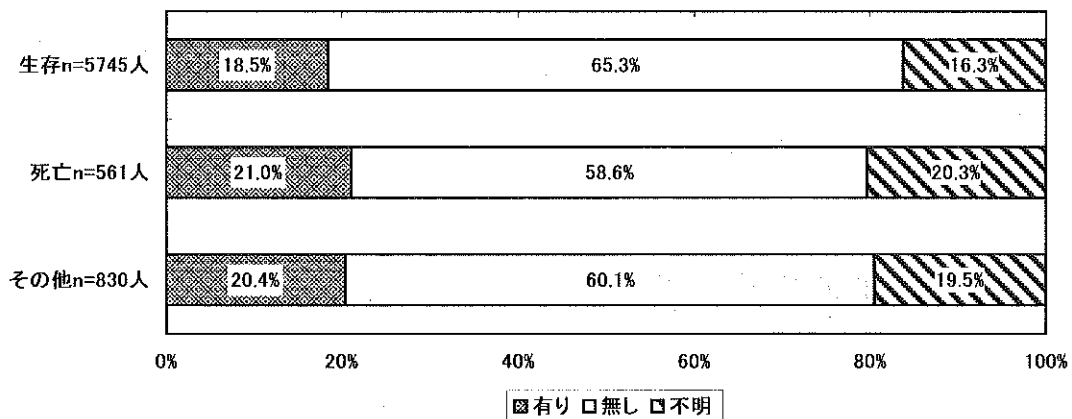


13-3 入眠時の問題

<男性比較>

第1回調査で入眠時の問題「有り」は3年後生存グループでは1,061人（18.5%）、死亡グループでは118人（21.0%）、その他グループでは169人（20.4%）であった。同じく問題が「無し」は3,750人（65.3%）、329人（58.6%）、499人（60.1%）であり、グループによる違いがみられた（ $P<0.05$ ）（図13(3)-1）。

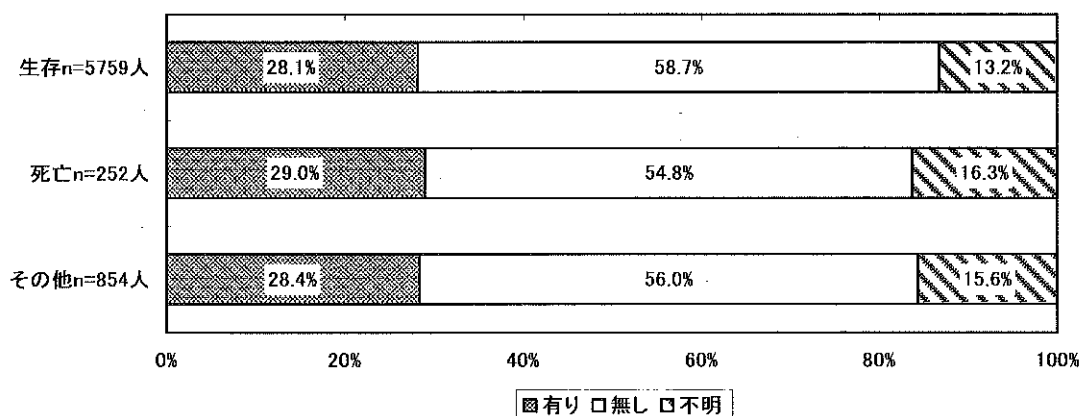
図13(3)-1 入眠時の問題（男）



<女性比較>

第1回調査で入眠時の問題「有り」は3年後生存グループでは1,618人（28.1%）、死亡グループでは73人（29.0%）、その他グループでは251人（28.4%）であった。同じく問題が「無し」は3,379人（58.7%）、138人（54.8%）、495人（56.0%）であり、グループによる違いはみられなかった（図13(3)-2）。

図13(3)-2 入眠時の問題（女）

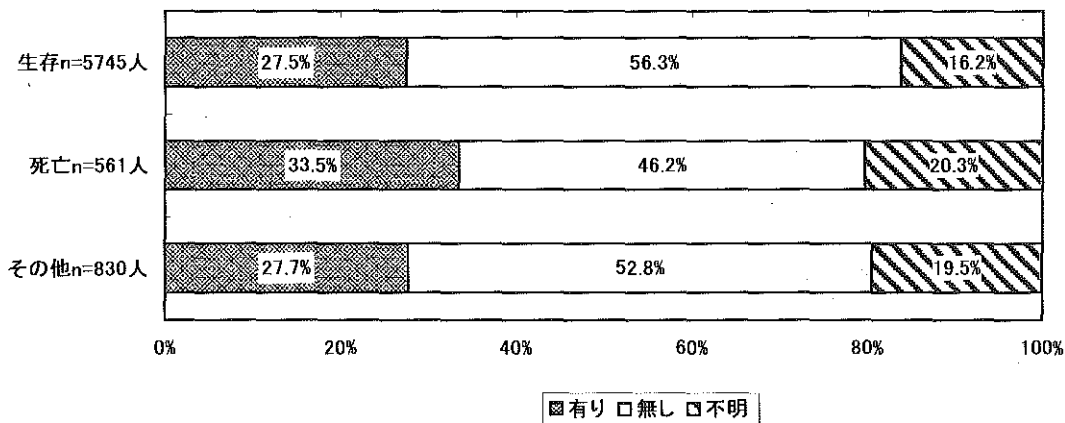


13-4 夜間覚醒

<男性比較>

第1回調査で夜間覚醒の問題「有り」は3年後生存グループでは1,578人(27.5%)、死亡グループでは188人(33.5%)、その他グループでは230人(27.7%)であった。同じく問題「無し」は3,234人(56.3%)、259人(46.2%)、438人(52.8%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図13(4)-1)。

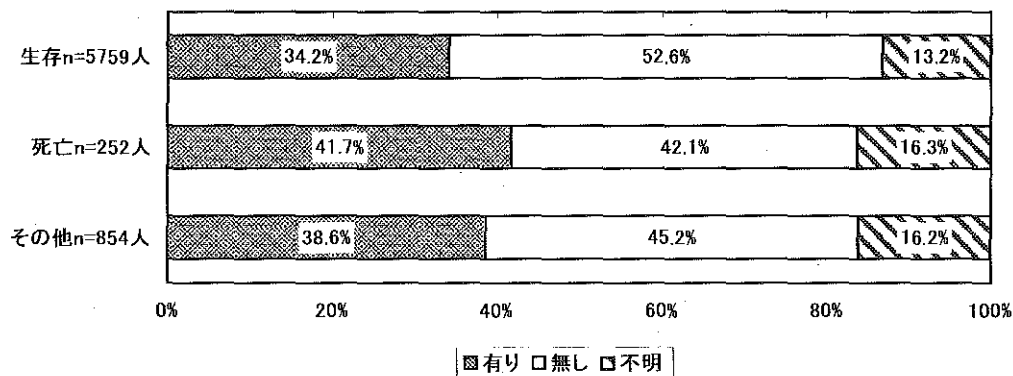
図13(4)-1 夜間覚醒 (男)



<女性比較>

第1回調査で夜間覚醒の問題「有り」は3年後生存グループでは1,968人(34.2%)、死亡グループでは105人(41.7%)、その他グループでは330人(38.6%)であった。同じく問題「無し」は3,029人(52.6%)、106人(42.1%)、386人(45.2%)であり、グループによる違いがみられた($P<0.01$) (図13(4)-2)。

図13(4)-2 夜間覚醒 (女)

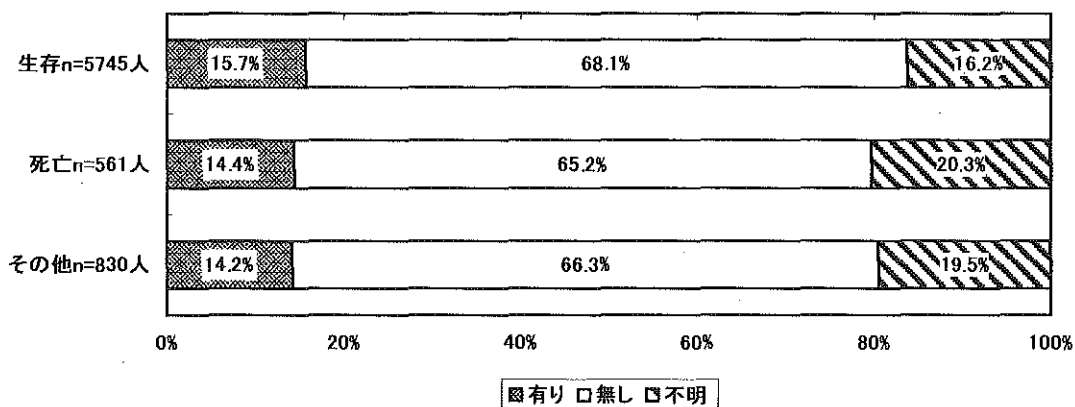


13-5 早朝覚醒

<男性比較>

第1回調査で早朝覚醒の問題「有り」は3年後生存グループでは901人（15.7%）、死亡グループでは81人（14.4%）、その他グループでは118人（14.2%）であった。同じく問題「無し」は3,911人（68.1%）、366人（65.2%）、550人（66.3%）であり、グループによる違いはみられなかった（図13(5)-1）。

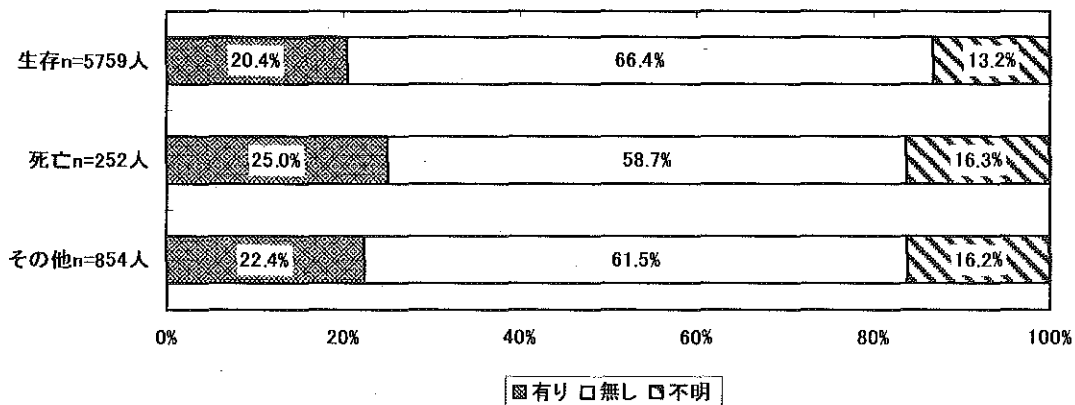
図13(5)-1 早朝覚醒（男）



<女性比較>

第1回調査で早朝覚醒の問題「有り」は3年後生存グループでは1,175人（20.4%）、死亡グループでは63人（25.0%）、その他グループでは191人（22.4%）であった。同じく問題「無し」は3,822人（66.4%）、148人（58.7%）、525人（61.5%）であり、グループによる違いがみられた（ $P < 0.05$ ）（図13(5)-2）。

図13(5)-2 早朝覚醒（女）

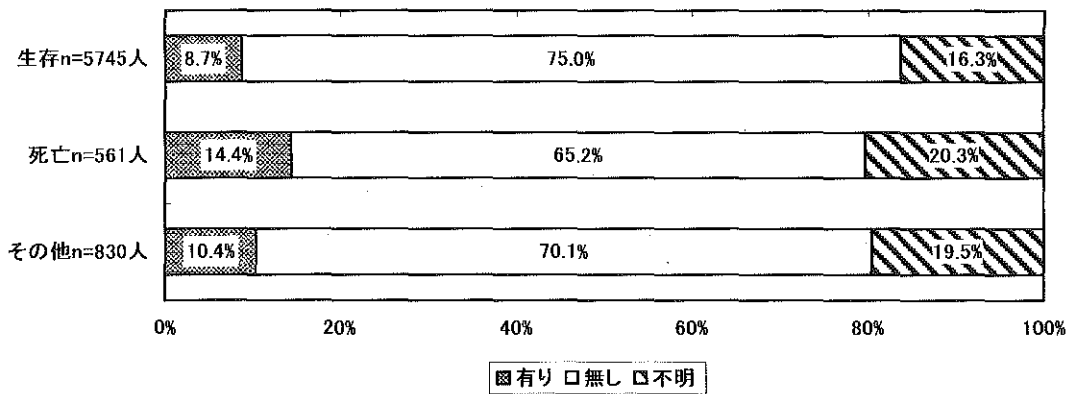


13-6 睡眠のための服薬

<男性比較>

第1回調査で「睡眠のための服薬有り」は3年後生存グループでは500人（8.7%）、死亡グループでは81人（14.4%）、その他グループでは86人（10.4%）であった。同じく「服薬無し」は4,311人（75.0%）、366人（65.2%）、582人（70.1%）であり、グループによる違いがみられた（ $P < 0.01$ ）（図13(6)-1）。

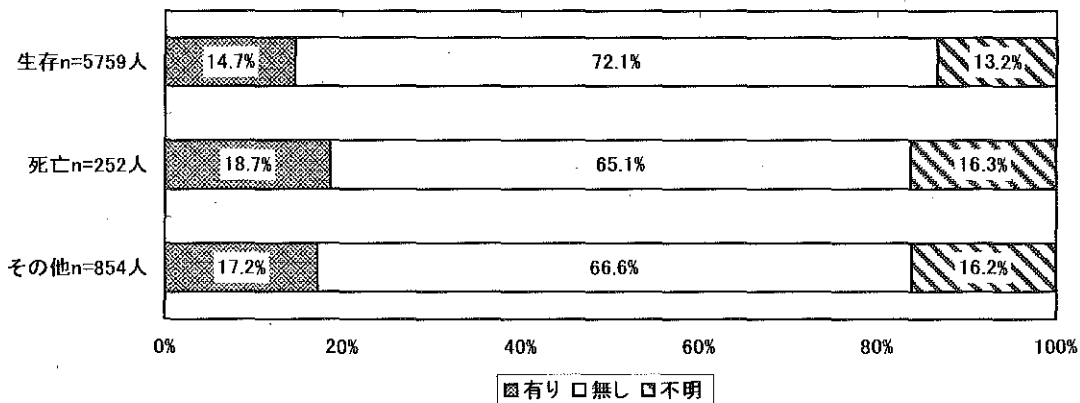
図13(6)-1 睡眠のための服薬（男）



<女性比較>

第1回調査で「睡眠のための服薬有り」は3年後生存グループでは846人（14.7%）、死亡グループでは47人（18.7%）、その他グループでは147人（17.2%）であった。同じく「服薬無し」は4,151人（72.1%）、164人（65.1%）、569人（66.6%）であり、グループによる違いがみられた（ $P < 0.01$ ）（図13(6)-2）。

図13(6)-2 睡眠のための服薬（女）



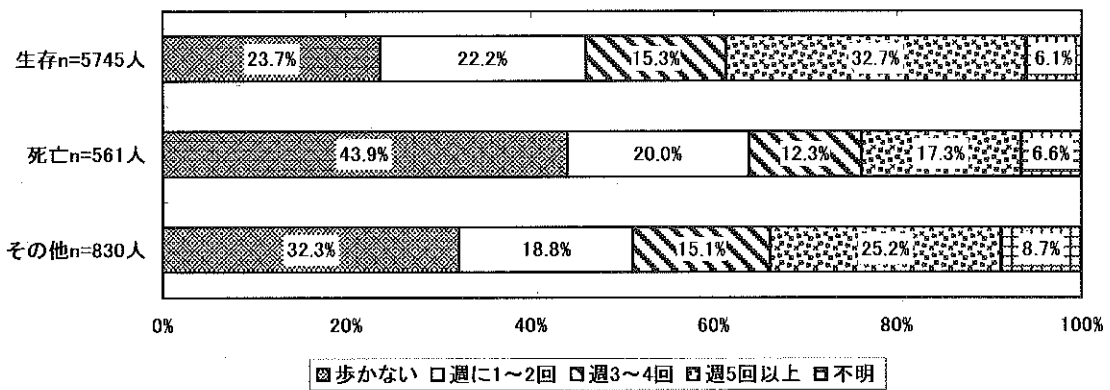
14 運動

14-1 歩行の状況（1回に30分以上）

<男性比較>

第1回調査で歩行の状況で「歩かない」は3年後生存グループでは1,363人（23.7%）、死亡グループでは264人（43.9%）、その他グループでは268人（32.3%）であった。同じく「週5回以上」は1,876人（32.7%）、97人（17.3%）、209人（25.2%）であった（図14(1)-1）。

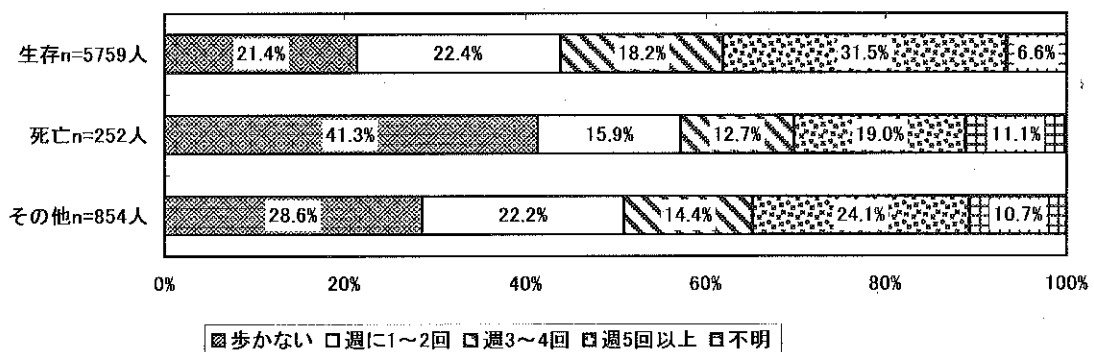
図14(1)-1 歩行の状況(1回に30分以上) (男)



<女性比較>

第1回調査で歩行の状況で「歩かない」は3年後生存グループでは1,231人（21.4%）、死亡グループでは104人（41.3%）、その他グループでは244人（28.6%）であった。同じく「週5回以上」は1,813人（31.5%）、48人（19.0%）、206人（24.1%）であった（図14(1)-2）。

図14(1)-2 歩行の状況(1回に30分以上) (女)

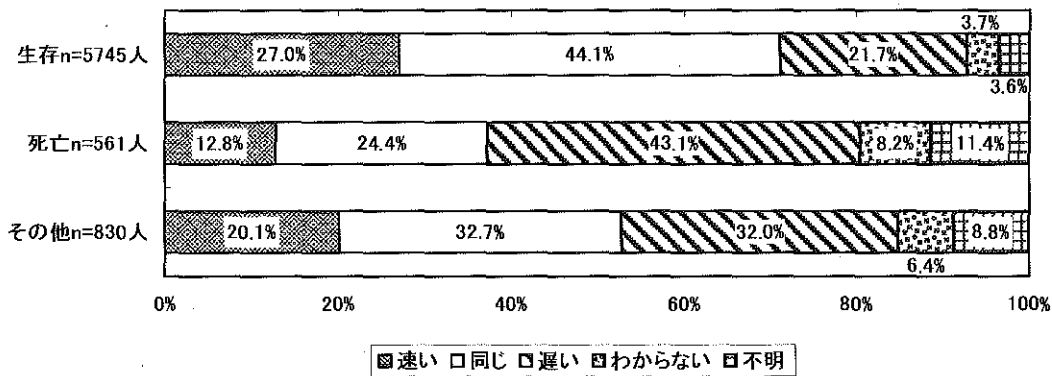


14-2 同年齢と比較した歩く速さ

<男性比較>

第1回調査で同年齢と比較した「歩く速さが速い」は3年後生存グループでは1,552人(27.0%)、死亡グループでは72人(12.8%)、その他グループでは167人(20.1%)であった。同じく「遅い」は1,245人(21.7%)、242人(43.1%)、266人(32.0%)であった(図14(2)-1)。

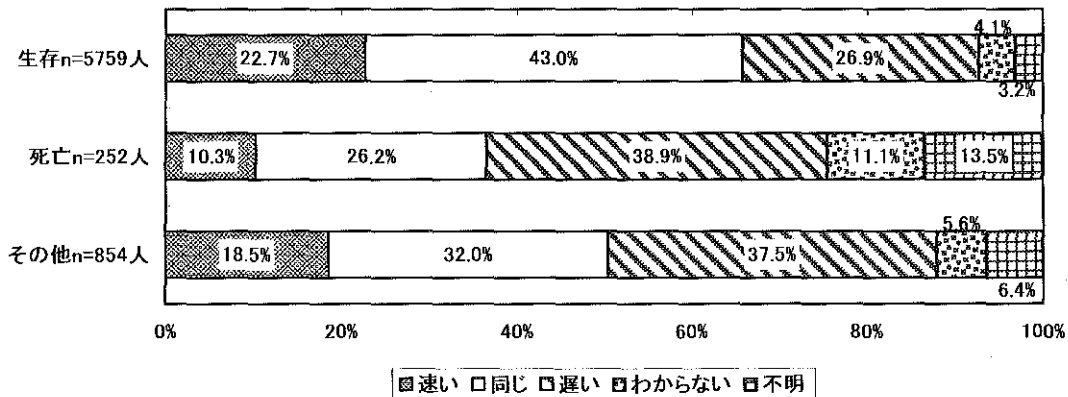
図14(2)-1 同年齢と比較した歩く速さ(男)



<女性比較>

第1回調査で同年齢と比較した「歩く速さが速い」は3年後生存グループでは1,307人(22.7%)、死亡グループでは26人(10.3%)、その他グループでは158人(18.5%)であった。同じく「遅い」は1,552人(26.9%)、98人(38.9%)、320人(37.5%)であった(図14(2)-2)。

図14(2)-2 同年齢と比較した歩く速さ(女)

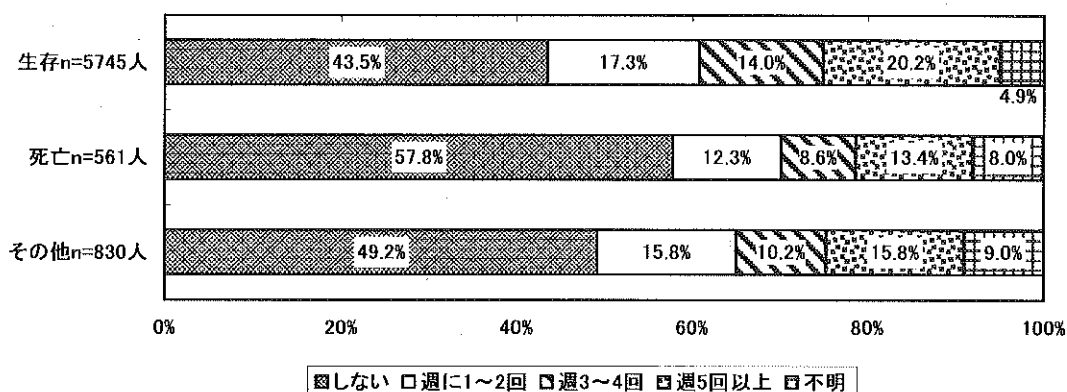


14-3 運動の状況（1回に30分以上）

<男性比較>

第1回調査で「1回に運動を30分以上していない」は3年後生存グループでは2,498人（43.5%）、死亡グループでは324人（57.8%）、その他グループでは408人（49.2%）であった。同じく「1回の運動30分以上を週に5回以上」は1,162人（20.2%）、75人（13.4%）、131人（15.8%）であった（図14(3)-1）。

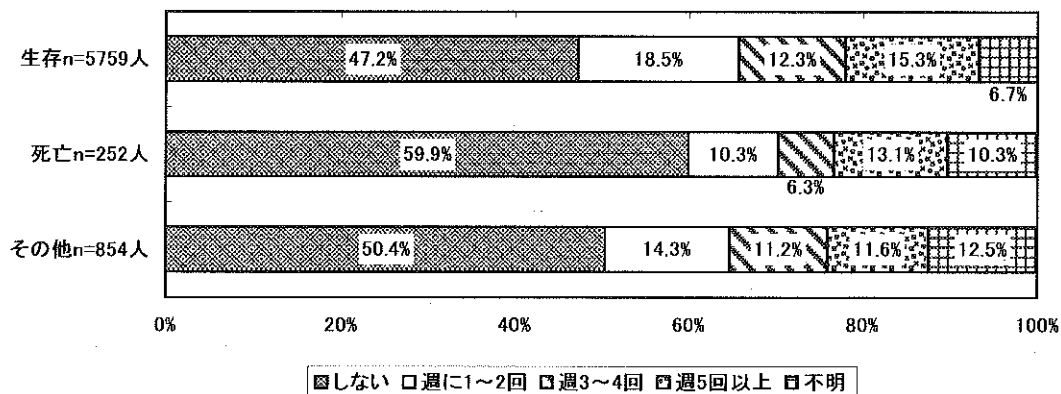
図14(3)-1 運動の状況(1回に30分以上) (男)



<女性比較>

第1回調査で「1回に運動を30分以上していない」は3年後生存グループでは2,720人（47.2%）、死亡グループでは151人（59.9%）、その他グループでは430人（50.4%）であった。同じく「1回の運動30分以上を週に5回以上」は883人（15.3%）、33人（13.1%）、99人（11.6%）であった（図14(3)-2）。

図14(3)-2 運動の状況(1回に30分以上) (女)

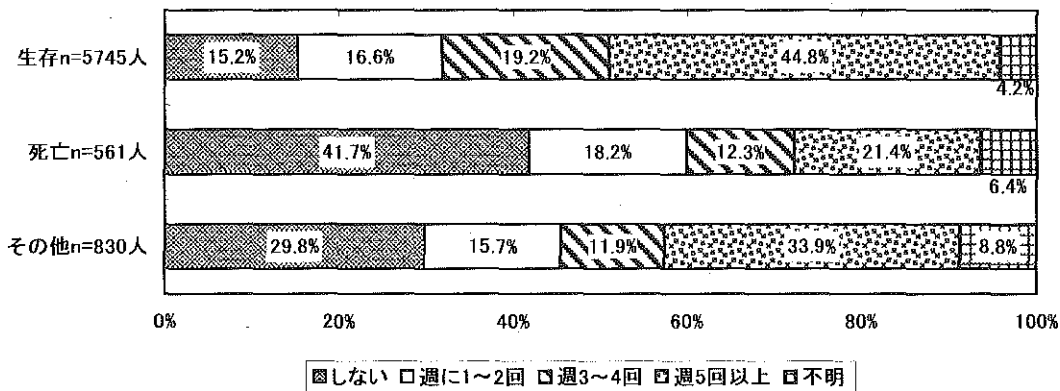


14-4 作業の状況（1回に30分以上の体を動かす作業）

<男性比較>

第1回調査で「作業を1回に30分以上していない」は3年後生存グループでは872人（15.2%）、死亡グループでは234人（41.7%）、その他グループでは247人（29.8%）であった。同じく1回の「作業30分以上を週に5回以上」は2,575人（44.8%）、120人（21.4%）、281人（33.9%）であった（図14(4)-1）。

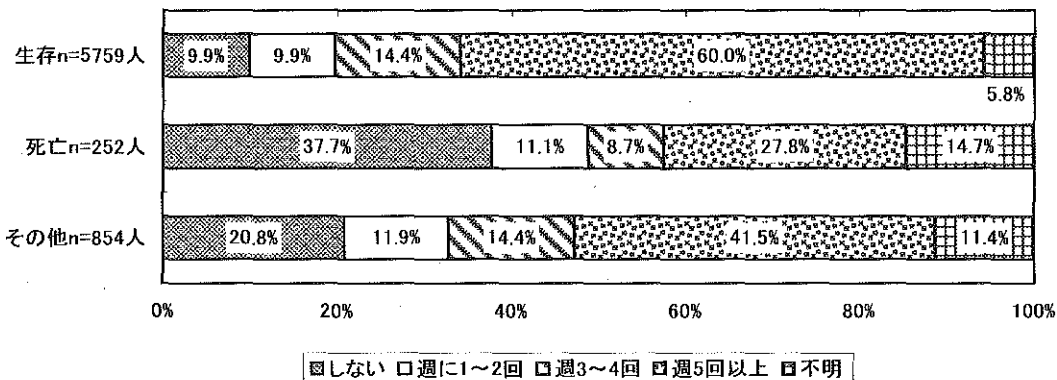
図14(4)-1 作業の状況（1回に30分以上の体を動かす作業）（男）



<女性比較>

第1回調査で「作業を1回に30分以上していない」は3年後生存グループでは572人（9.9%）、死亡グループでは95人（37.7%）、その他グループでは178人（20.8%）であった。同じく「1回の作業30分以上を週に5回以上」は3,455人（60.0%）、70人（27.8%）、354人（41.5%）であった（図14(4)-2）。

図14(4)-2 作業の状況（1回に30分以上の体を動かす作業）（女）



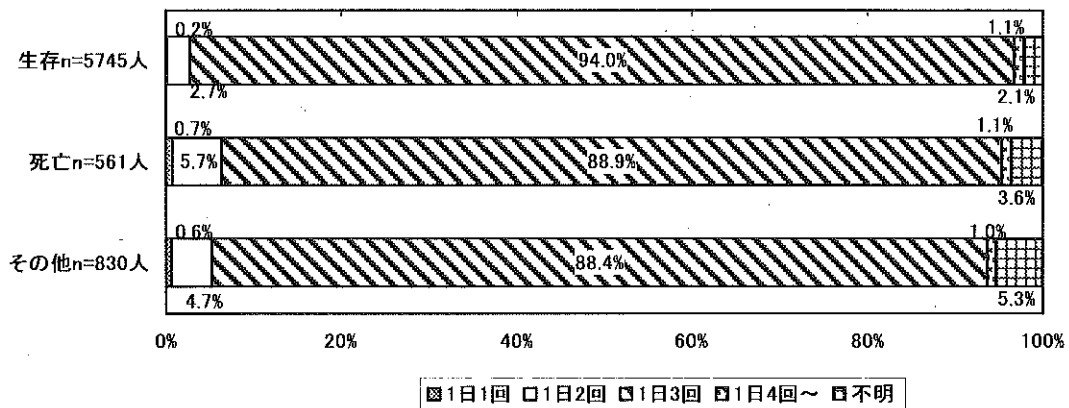
15 食事

15-1 食事の回数

<男性比較>

第1回調査で「1日の食事回数3回」は3年後生存グループでは5,398人(94.0%)、死亡グループでは499人(88.9%)、その他グループでは734人(88.4%)であった(図15(1)-1)。

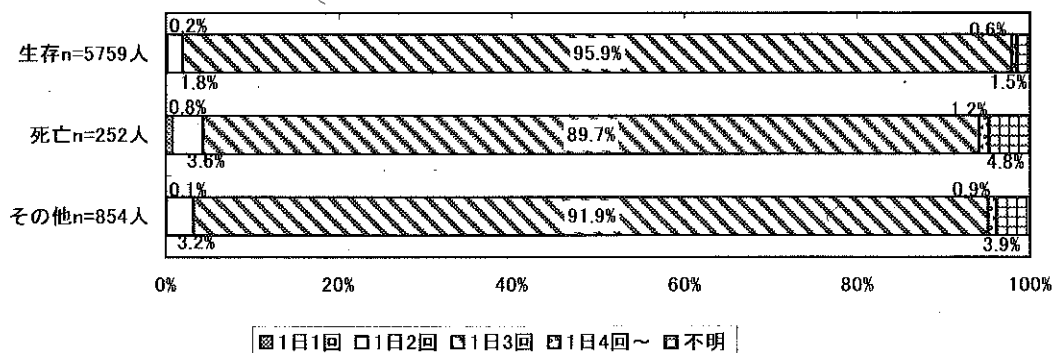
図15(1)-1 食事の回数(男)



<女性比較>

第1回調査で「1日の食事回数3回」は3年後生存グループでは5,525人(95.9%)、死亡グループでは226人(89.7%)、その他グループでは785人(91.9%)であった(図15(1)-2)。

図15(1)-2 食事の回数(女)

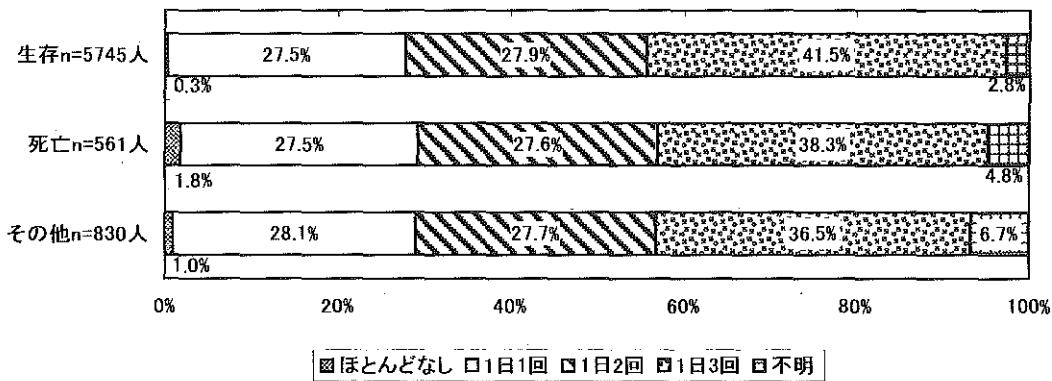


15-2 肉・魚・大豆食品・卵の摂取

<男性比較>

第1回調査で肉・魚・大豆食品・卵の摂取状況で「1日に3回」は生存グループでは2,387人(41.5%)、死亡グループでは215人(38.3%)、その他グループでは303人(36.5%)であった(図12(2)-1)。

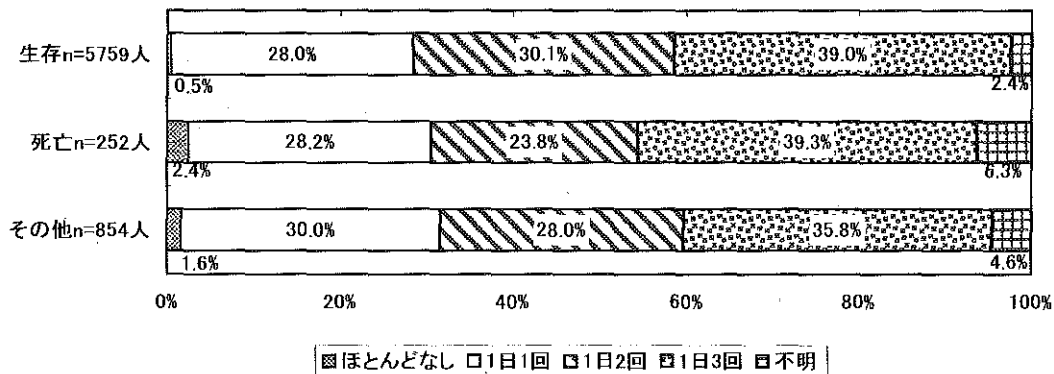
図14(2)-1 肉・魚・大豆製品・卵の摂取 (男)



<女性比較>

第1回調査で肉・魚・大豆食品・卵の摂取状況で「1日に3回」は生存グループでは2,247人(39.0%)、死亡グループでは99人(39.3%)、その他グループでは306人(35.8%)であった(図15(2)-2)。

図15(2)-2 肉・魚・大豆製品・卵の摂取 (女)

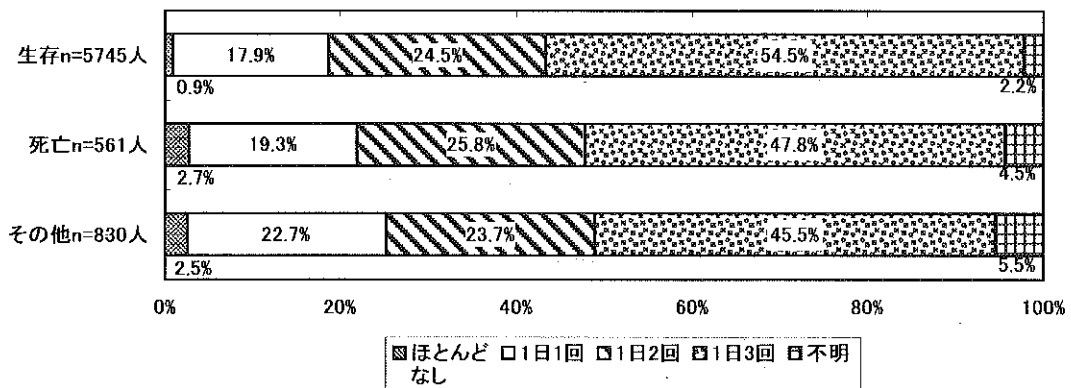


15-3 野菜の摂取

<男性比較>

第1回調査で野菜の摂取「1日3回」は3年後生存グループでは3,130人（54.5%）、死亡グループでは268人（47.8%）、その他グループでは378人（45.5%）であった。同じく「1日1回」は1,027人（17.9%）、108人（19.3%）、188人（22.7%）であった（図15(3)-1）。

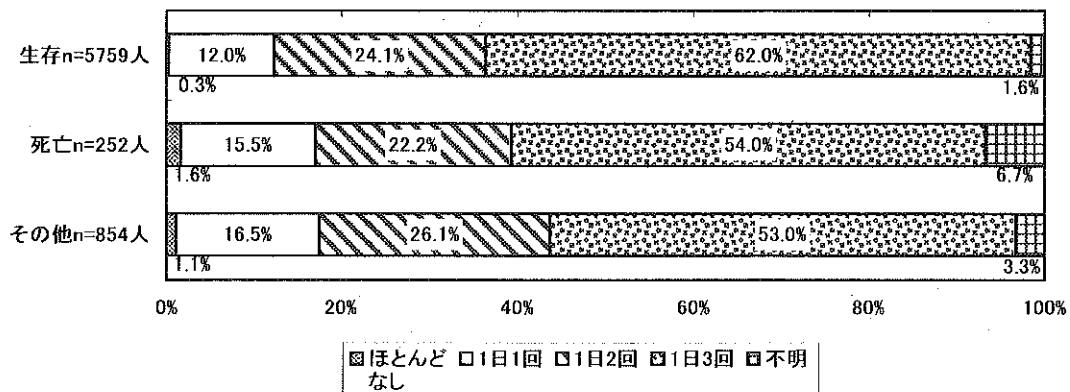
図15(3)-1 野菜の摂取（男）



<女性比較>

第1回調査で野菜の摂取「1日3回」は3年後生存グループでは3,571人（62.0%）、死亡グループでは136人（54.0%）、その他グループでは453人（53.0%）であった。同じく「1日1回」は691人（12.0%）、39人（15.5%）、141人（16.5%）であった（図15(3)-2）。

図15(3)-2 野菜の摂取（女）

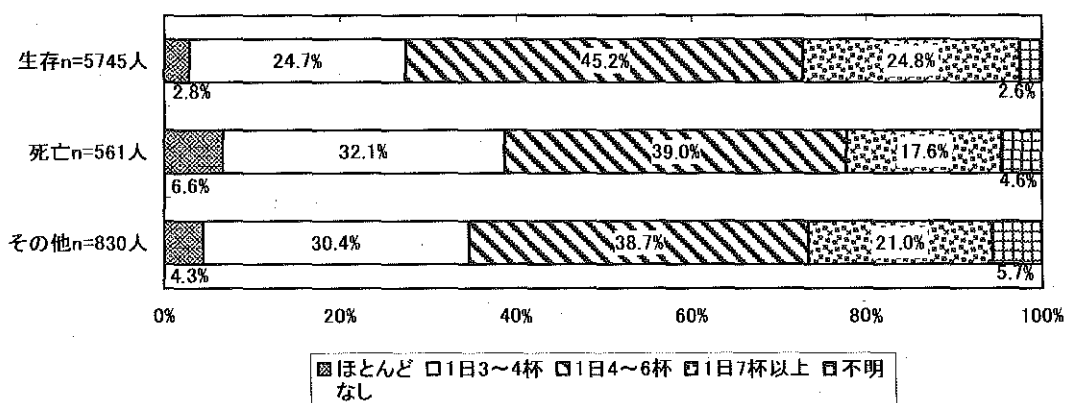


15-4 緑茶の飲用

<男性比較>

第1回調査で緑茶の飲用が「1日4～6杯」は3年後生存グループでは2,594人（45.2%）、死亡グループでは219人（39.0%）、その他グループでは321人（38.7%）であった。同じく「1日7杯以上」は1,423人（24.8%）、99人（17.6%）、174人（21.0%）であった（図15(4)-1）。

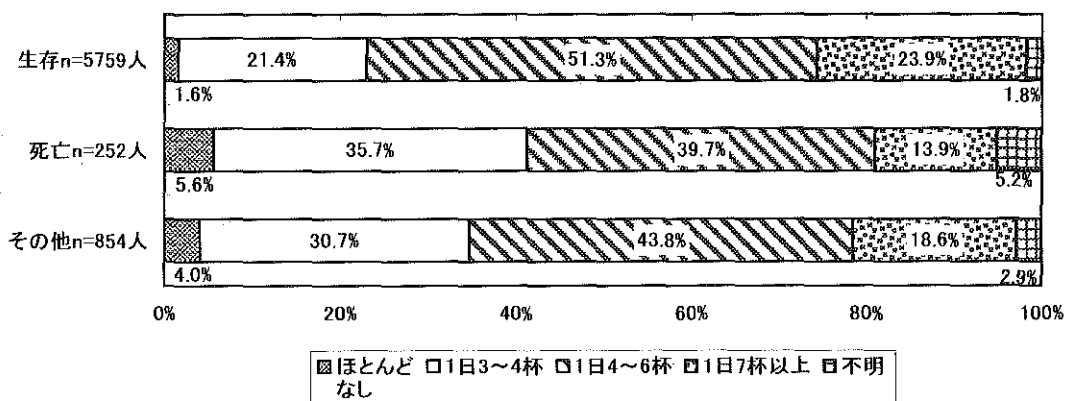
図15(4)-1 緑茶の飲用（男）



<女性比較>

第1回調査で緑茶の飲用が「1日4～6杯」は3年後生存グループでは2,955人（51.3%）、死亡グループでは100人（39.7%）、その他グループでは374人（43.8%）であった。同じく「1日7杯以上」は1,375人（23.9%）、35人（13.9%）、159人（18.6%）であった（図15(4)-2）。

図15(4)-2 緑茶の飲用（女）

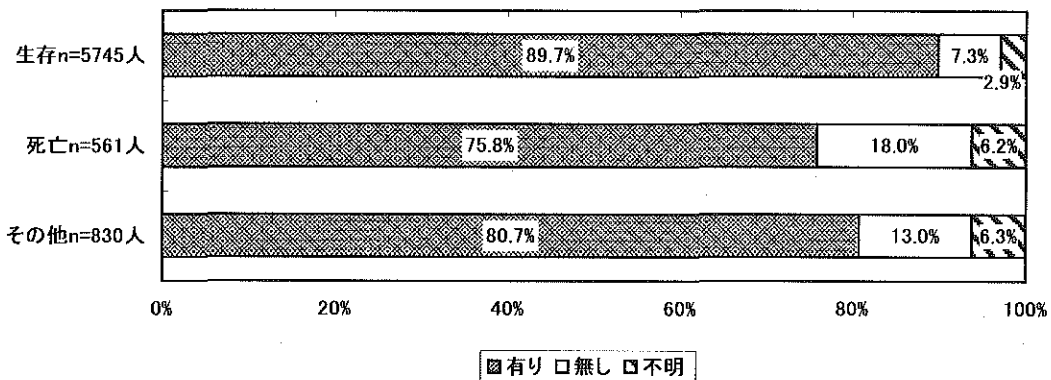


15-5 食欲

<男性比較>

第1回調査で「食欲有り」は3年後生存グループでは5,156人(89.7%)、死亡グループでは425人(75.8%)、その他グループでは670人(80.7%)であった。同じく「食欲無し」は420人(7.3%)、101人(18.0%)、108人(13.0%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01)(図15(5)-1)。

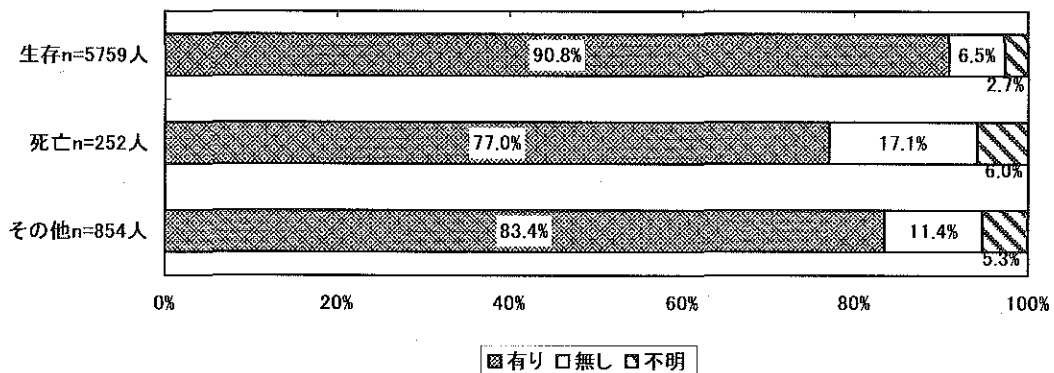
図15(5)-1 食欲(男)



<女性比較>

第1回調査で「食欲有り」は3年後生存グループでは5,229人(90.8%)、死亡グループでは194人(77.0%)、その他グループでは412人(83.4%)であった。同じく「食欲無し」は374人(6.5%)、43人(17.1%)、97人(11.4%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01)(図15(5)-2)。

図15(5)-2 食欲(女)



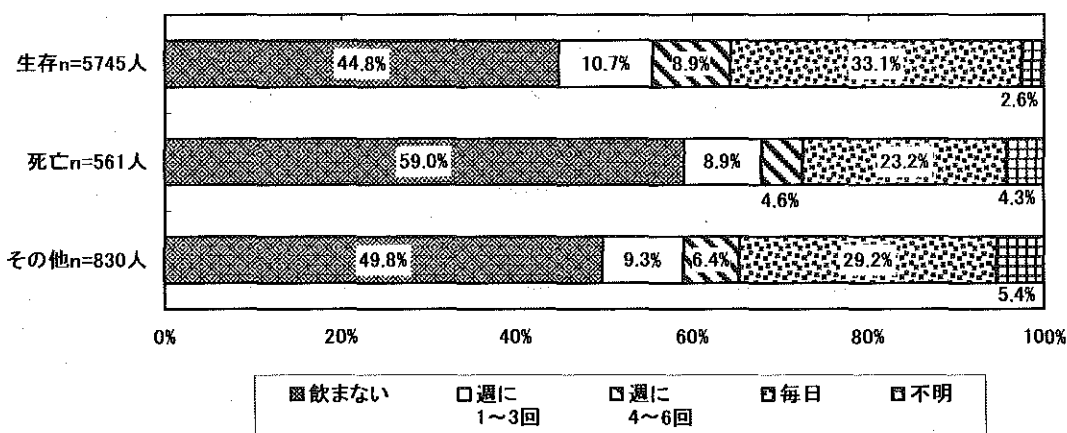
16 飲酒

16 飲酒

<男性比較>

第1回調査で飲酒で「毎日飲む」は3年後生存グループでは1,899人(33.1%)、死亡グループでは130人(23.2%)、その他グループでは242人(29.2%)であった。同じく「飲まない」は2,574人(44.8%)、331人(59.0%)、413人(49.8%)であった(図16-1)。

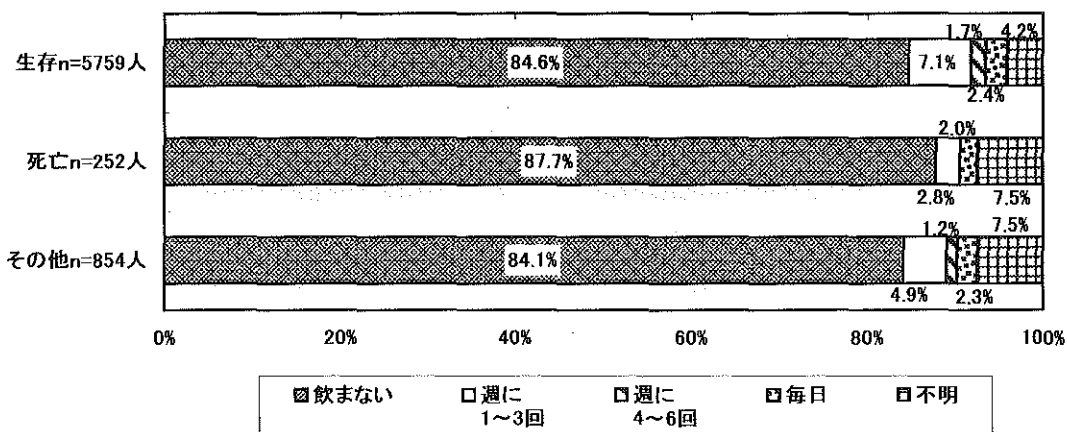
図16-1 飲酒(男)



<女性比較>

第1回調査で飲酒で「毎日飲む」は3年後生存グループでは140人(2.4%)、死亡グループでは5人(2.0%)、その他グループでは20人(2.3%)であった。同じく「飲まない」は4,873人(84.6%)、221人(87.7%)、718人(84.1%)であった(図16-2)。

図16-2 飲酒(女)



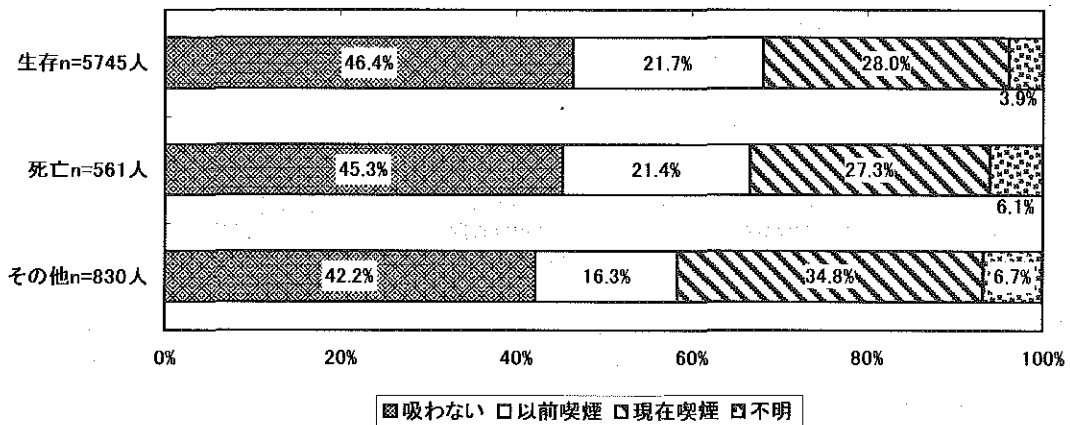
17 喫煙

17 喫煙

<男性比較>

第1回調査で「現在喫煙」は3年後生存グループでは1,607人(28.0%)、死亡グループでは153人(27.3%)、その他グループでは286人(34.8%)であった。同じく「吸わない」は2,666人(46.4%)、254人(45.3%)、350人(42.2%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01)(図17-1)。

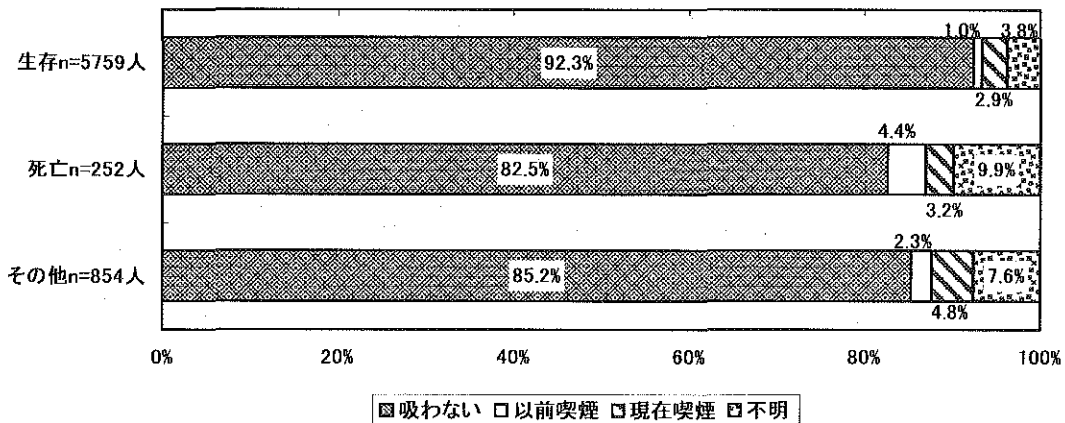
図17-1 喫煙(男)



<女性比較>

第1回調査で「現在喫煙」は3年後生存グループでは165人(2.9%)、死亡グループでは8人(3.2%)、その他グループでは41人(4.8%)であった。同じく「吸わない」は5,316人(92.3%)、208人(82.5%)、728人(85.2%)であり、グループによる違いがみられた(P<0.01)(図17-2)。

図17-2 喫煙(女)



数值表

1 対象者の概要

1 (1) 性年齢階級別一覧

単位:上段(人) 下段(%)

性別	第2回調査時の状況	生存	死亡	転出入院等	消息不明	計
		男性	前期高齢期	3,048 85.6	154 4.3	85 2.4
	後期高齢期	2,697 75.4	407 11.4	81 2.3	390 10.9	3,575 100.0
女性	前期高齢期	3,134 88.7	68 1.9	64 1.8	269 7.6	3,535 100.0
	後期高齢期	2,625 78.8	184 5.5	98 2.9	423 12.7	3,330 100.0

以下の集計表は第1回調査の時点の回答結果である。
その他のグループは転出、入院等で回答できなかったグループと消息不明のグループの合計である。3年後の第2回調査の時点の状況別に第1回調査結果を集計した。

1 (2) 配偶者の有無

単位:上段(人) 下段(%)

	第2回調査時の転帰	配偶者の有無			計	
		有り	なし	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2690 88.3	288 9.4	70 2.3	3048 100.0
		死亡者	132 85.7	17 11.0	5 3.2	154 100.0
		その他	292 81.3	54 15.0	13 3.6	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2227 82.6	402 14.9	68 2.5	2697 100.0
		死亡者	325 79.9	66 16.2	16 3.9	407 100.0
		その他	361 76.6	95 20.2	15 3.2	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2006 64.0	944 30.1	184 5.9	3134 100.0
		死亡者	40 58.8	20 29.4	8 11.8	68 100.0
		その他	184 55.3	116 34.8	33 9.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	984 37.5	1483 56.5	158 6.0	2625 100.0
		死亡者	57 31.0	119 64.7	8 4.3	184 100.0
		その他	174 33.4	299 57.4	48 9.2	521 100.0

2 治療状況

2 (1) 治療中の疾病の有無

単位:上段(人) 下段(%)

		治療中の疾病の有無				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1943 63.7	902 29.6	203 6.7	3048 100.0
		死亡者	127 82.5	19 12.3	8 5.2	154 100.0
		その他	226 63.0	103 28.7	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1925 71.4	576 21.4	196 7.3	2697 100.0
		死亡者	337 82.8	39 9.6	31 7.6	407 100.0
		その他	353 74.9	69 14.6	49 10.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2006 64.0	842 26.9	286 9.1	3134 100.0
		死亡者	56 82.4	6 8.8	6 8.8	68 100.0
		その他	237 71.2	59 17.7	37 11.1	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1990 75.8	400 15.2	235 9.0	2625 100.0
		死亡者	152 82.6	21 11.4	11 6.0	184 100.0
		その他	389 74.7	75 14.4	57 10.9	521 100.0

2 (2) 治療中の疾病(脳卒中)

単位:上段(人) 下段(%)

		治療中の疾病(脳卒中)				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1943 63.7	902 29.6	203 6.7	3048 100.0
		死亡者	127 82.5	19 12.3	8 5.2	154 100.0
		その他	226 63.0	103 28.7	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1925 71.4	576 21.4	196 7.3	2697 100.0
		死亡者	337 82.8	39 9.6	31 7.6	407 100.0
		その他	353 74.9	69 14.6	49 10.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2006 64.0	842 26.9	286 9.1	3134 100.0
		死亡者	56 82.4	6 8.8	6 8.8	68 100.0
		その他	237 71.2	59 17.7	37 11.1	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1990 75.8	400 15.2	235 9.0	2625 100.0
		死亡者	152 82.6	21 11.4	11 6.0	184 100.0
		その他	389 74.7	75 14.4	57 10.9	521 100.0

2 (3) 治療中の疾病(高血圧)

単位:上段(人) 下段(%)

		治療中の疾病(高血圧)				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	841 27.6	2004 65.7	203 6.7	3048 100.0
		死亡者	49 31.8	97 63.0	8 5.2	154 100.0
		その他	81 22.6	248 69.1	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	802 29.7	1699 63.0	196 7.3	2697 100.0
		死亡者	108 26.5	268 65.8	31 7.6	407 100.0
		その他	309 65.6	113 24.0	49 10.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	993 31.7	1855 59.2	286 9.1	3134 100.0
		死亡者	18 26.5	44 64.7	6 8.8	68 100.0
		その他	197 59.2	99 29.7	37 11.1	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	996 37.9	1394 53.1	235 9.0	2625 100.0
		死亡者	52 28.3	121 65.8	11 6.0	184 100.0
		その他	309 59.3	155 29.8	57 10.9	521 100.0

2 (4) 治療中の疾病(心臓病)

単位:上段(人) 下段(%)

		治療中の疾病(心臓病)				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	300 9.8	2545 83.5	203 6.7	3048 100.0
		死亡者	21 13.6	125 81.2	8 5.2	154 100.0
		その他	25 7.0	304 84.7	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	392 14.5	2109 78.2	196 7.3	2697 100.0
		死亡者	85 20.9	291 71.5	31 7.6	407 100.0
		その他	75 15.9	347 73.7	49 10.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	235 7.5	2613 83.4	286 9.1	3134 100.0
		死亡者	8 8.1	54 54.5	37 37.4	99 100.0
		その他	28 9.3	268 88.7	6 2.0	302 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	349 13.3	2041 77.8	235 9.0	2625 100.0
		死亡者	31 16.8	142 77.2	11 6.0	184 100.0
		その他	69 13.2	395 75.8	57 10.9	521 100.0

2 (5) 治療中の疾病(がん)

単位:上段(人) 下段(%)

		治療中の疾病(がん)				計
		有り	なし	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	58 1.9	2787 91.4	203 6.7	3048 100.0
		死亡者	15 9.7	131 85.1	8 5.2	154 100.0
		その他	13 3.6	316 88.0	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	43 1.6	2458 91.1	196 7.3	2697 100.0
		死亡者	15 3.7	361 88.7	31 7.6	407 100.0
		その他	20 4.2	402 85.4	49 10.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	33 1.1	2815 89.8	286 9.1	3134 100.0
		死亡者	6 8.8	56 82.4	6 8.8	68 100.0
		その他	6 1.8	290 87.1	37 11.1	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	18 0.7	2372 90.4	235 9.0	2625 100.0
		死亡者	4 2.2	169 91.8	11 6.0	184 100.0
		その他	6 1.2	458 87.9	57 10.9	521 100.0

2 (6) 治療中の疾病(糖尿病)

単位:上段(人) 下段(%)

		治療中の疾病(糖尿病)				計
		有り	なし	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	264 8.7	2581 84.7	203 6.7	3048 100.0
		死亡者	28 18.2	118 76.6	8 5.2	154 100.0
		その他	39 10.9	290 80.8	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	206 7.6	2295 85.1	196 7.3	2697 100.0
		死亡者	37 9.1	339 83.3	31 7.6	407 100.0
		その他	54 11.5	368 78.1	49 10.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	168 5.4	2680 85.5	286 9.1	3134 100.0
		死亡者	12 17.6	50 73.5	6 8.8	68 100.0
		その他	29 8.7	267 80.2	37 11.1	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	186 7.1	2204 84.0	235 9.0	2625 100.0
		死亡者	29 15.8	144 78.3	11 6.0	184 100.0
		その他	35 6.7	429 82.3	57 10.9	521 100.0

2 (7) 治療中の疾病(骨折)

単位:上段(人) 下段(%)

		治療中の疾病(骨折)				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	25 0.8	2820 92.5	203 6.7	3048 100.0
		死亡者	4 2.6	142 92.2	8 5.2	154 100.0
		その他	3 0.8	326 90.8	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	44 1.6	2457 91.1	196 7.3	2697 100.0
		死亡者	15 3.7	361 88.7	31 7.6	407 100.0
		その他	9 1.9	413 87.7	49 10.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	50 1.6	2798 89.3	286 9.1	3134 100.0
		死亡者	1 1.5	61 89.7	6 8.8	68 100.0
		その他	13 3.9	283 85.0	37 11.1	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	90 3.4	2300 87.6	235 9.0	2625 100.0
		死亡者	14 7.6	159 86.4	11 6.0	184 100.0
		その他	23 4.4	441 84.6	57 10.9	521 100.0

2 (8) 治療中の疾病(胃腸病)

単位:上段(人) 下段(%)

		治療中の疾病(胃腸病)				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	244 8.0	2601 85.3	203 6.7	3048 100.0
		死亡者	11 7.1	135 87.7	8 5.2	154 100.0
		その他	24 6.7	305 85.0	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	256 9.5	2245 83.2	196 7.3	2697 100.0
		死亡者	43 10.6	333 81.8	31 7.6	407 100.0
		その他	55 11.7	367 77.9	49 10.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	180 5.7	2668 85.1	286 9.1	3134 100.0
		死亡者	3 4.4	59 86.8	6 8.8	68 100.0
		その他	25 7.5	271 81.4	37 11.1	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	218 8.3	2172 82.7	235 9.0	2625 100.0
		死亡者	18 9.8	155 84.2	11 6.0	184 100.0
		その他	41 7.9	423 81.2	57 10.9	521 100.0

2(9) 治療中の疾病(肺・気管支)

単位:上段(人) 下段(%)

		治療中の疾病(肺・気管支)				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	133 4.4	2712 89.0	203 6.7	3048 100.0
		死亡者	11 7.1	135 87.7	8 5.2	154 100.0
		その他	22 6.1	307 85.5	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	200 7.4	2301 85.3	196 7.3	2697 100.0
		死亡者	76 18.7	300 73.7	31 7.6	407 100.0
		その他	57 12.1	365 77.5	49 10.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,533	生存者	83 2.6	2765 88.2	286 9.1	3134 100.0
		死亡者	3 4.4	59 86.8	6 8.8	68 100.0
		その他	11 3.3	283 85.5	37 11.2	331 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	87 3.3	2303 87.7	235 9.0	2625 100.0
		死亡者	17 9.2	156 84.8	11 6.0	184 100.0
		その他	31 6.0	433 83.1	57 10.9	521 100.0

2(10) 治療中の疾病(関節や筋肉)

単位:上段(人) 下段(%)

		治療中の疾病(関節や筋肉)				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	337 11.1	2508 82.3	203 6.7	3048 100.0
		死亡者	15 9.7	131 85.1	8 5.2	154 100.0
		その他	33 9.2	296 82.5	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	438 16.2	2063 76.5	196 7.3	2697 100.0
		死亡者	62 15.2	314 77.1	31 7.6	407 100.0
		その他	73 15.5	349 74.1	49 10.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	530 16.9	2318 74.0	286 9.1	3134 100.0
		死亡者	9 13.2	53 77.9	6 8.8	68 100.0
		その他	72 21.6	224 67.3	37 11.1	333 100.6
	後期高齢期 n=3,330	生存者	616 23.5	1774 67.6	235 9.0	2625 100.0
		死亡者	34 18.5	139 75.5	11 6.0	184 100.0
		その他	132 25.3	332 63.7	57 10.9	521 100.0

3 移動状況

3 (1) 移動状況

単位: 上段(人) 下段(%)

			移動状況							計
			一人で 外出	隣近所	庭や 家庭内	あまり 動けない	寝たり 起きたり	一日臥床	不明	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2828	89	37	14	12	4	64	3048
			92.8	2.9	1.2	0.5	0.4	0.1	2.1	100.0
		死亡者	98	21	8	6	7	8	6	154
		63.6	13.6	5.2	3.9	4.5	5.2	3.9	100.0	
	その他	301	19	14	3	5	1	16	359	
		83.8	5.3	3.9	0.8	1.4	0.3	4.5	100.0	
後期高齢期 n=3,575	生存者	2264	227	77	23	29	13	64	2697	
		83.9	8.4	2.9	0.9	1.1	0.5	2.4	100.0	
	死亡者	211	56	50	17	35	32	6	407	
	51.8	13.8	12.3	4.2	8.6	7.9	1.5	100.0		
その他	313	57	37	16	13	17	18	471		
	66.5	12.1	7.9	3.4	2.8	3.6	3.8	100.0		
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2782	214	47	10	8	4	69	3134
			88.8	6.8	1.5	0.3	0.3	0.1	2.2	100.0
		死亡者	37	14	4	4	4	2	3	68
		54.4	20.6	5.9	5.9	5.9	2.9	4.4	100.0	
	その他	241	49	17	7	4	4	11	333	
		72.4	14.7	5.1	2.1	1.2	1.2	3.3	100.0	
後期高齢期 n=3,330	生存者	1670	631	156	47	33	10	78	2625	
		63.6	24.0	5.9	1.8	1.3	0.4	3.0	100.0	
	死亡者	52	46	41	5	14	20	6	184	
	28.3	25.0	22.3	2.7	7.6	10.9	3.3	100.0		
その他	256	141	60	17	20	7	20	521		
	49.1	27.1	11.5	3.3	3.8	1.3	3.8	100.0		

4 視覚・聴覚・歯の障害による生活への影響

4 (1) 視覚・聴覚・歯の障害による生活への影響

単位:上段(人) 下段(%)

		視覚・聴覚・歯の障害による生活への影響				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	662	2106	280	3048
			21.7	69.1	9.2	100.0
		死亡者	53	82	19	154
		34.4	53.2	12.3	100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	828	1488	381	2697
			30.7	55.2	14.1	100.0
死亡者		177	153	77	407	
	43.5	37.6	18.9	100.0		
	その他	188	188	95	471	
		39.9	39.9	20.2	100.0	
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	529	2219	386	3134
			16.9	70.8	12.3	100.0
		死亡者	20	39	9	68
		29.4	57.4	13.2	100.0	
	後期高齢期 n=3,330	生存者	824	1340	461	2625
			31.4	51.0	17.6	100.0
死亡者		86	64	34	184	
	46.7	34.8	18.5	100.0		
	その他	215	201	105	521	
		41.3	38.6	20.2	100.0	

4 (2) 視覚障害による生活への影響

単位:上段(人) 下段(%)

		視覚障害による生活への影響				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	180	2588	280	3048
			5.9	84.9	9.2	100.0
		死亡者	21	114	19	154
		13.6	74.0	12.3	100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	251	2065	381	2697
			9.3	76.6	14.1	100.0
死亡者		62	268	77	407	
	15.2	65.8	18.9	100.0		
	その他	72	304	95	471	
		15.3	64.5	20.2	100.0	
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	215	2533	386	3134
			6.9	80.8	12.3	100.0
		死亡者	10	49	9	68
		14.7	72.1	13.2	100.0	
	後期高齢期 n=3,330	生存者	277	1887	461	2625
			10.6	71.9	17.6	100.0
死亡者		35	115	34	184	
	19.0	62.5	18.5	100.0		
	その他	85	331	105	521	
		16.3	63.5	20.2	100.0	

4 (3) 聴覚障害による生活への影響

単位:上段(人) 下段(%)

		聴覚障害による生活への影響				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	182	2586	280	3048
			6.0	84.8	9.2	100.0
		死亡者	13	122	19	154
		8.4	79.2	12.3	100.0	
		その他	21	285	53	359
		5.8	79.4	14.8	100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	388	1928	381	2697
			14.4	71.5	14.1	100.0
		死亡者	77	253	77	407
	18.9	62.2	18.9	100.0		
	その他	79	297	95	471	
	16.8	63.1	20.2	100.0		
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	122	2626	386	3134
			3.9	83.8	12.3	100.0
		死亡者	1	58	9	68
		1.5	85.3	13.2	100.0	
		その他	12	250	71	333
		3.6	75.1	21.3	100.0	
	後期高齢期 n=3,330	生存者	306	1858	461	2625
			11.7	70.8	17.6	100.0
		死亡者	31	119	34	184
	16.8	64.7	18.5	100.0		
	その他	75	341	105	521	
	14.4	65.5	20.2	100.0		

4 (4) 歯の障害による生活への影響

単位:上段(人) 下段(%)

		歯の障害による生活への影響				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	380	2388	280	3048
			12.5	78.3	9.2	100.0
		死亡者	27	108	19	154
		17.5	70.1	12.3	100.0	
		その他	68	238	53	359
		18.9	66.3	14.8	100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	410	1906	381	2697
			15.2	70.7	14.1	100.0
		死亡者	91	239	77	407
	22.4	58.7	18.9	100.0		
	その他	95	281	95	471	
	20.2	59.7	20.2	100.0		
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	277	2471	386	3134
			8.8	78.8	12.3	100.0
		死亡者	10	49	9	68
		14.7	72.1	13.2	100.0	
		その他	39	223	71	333
		11.7	67.0	21.3	100.0	
	後期高齢期 n=3,330	生存者	412	1752	461	2625
			15.7	66.7	17.6	100.0
		死亡者	47	103	34	184
	25.5	56.0	18.5	100.0		
	その他	112	304	105	521	
	21.5	58.3	20.2	100.0		

4 (5) 視覚・聴覚・歯以外の障害による生活への影響 単位:上段(人) 下段(%)

		視覚・聴覚・歯以外の障害による生活への影響				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	34 1.1	2734 89.7	280 9.2	3048 100.0
		死亡者	5 3.2	130 84.4	19 12.3	154 100.0
		その他	7 1.9	299 83.3	53 14.8	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	24 0.9	2292 85.0	381 14.1	2697 100.0
		死亡者	6 1.5	324 79.6	77 18.9	407 100.0
		その他	10 2.1	366 77.7	95 20.2	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	24 0.8	2724 86.9	386 12.3	3134 100.0
		死亡者	2 2.9	57 83.8	9 13.2	68 100.0
		その他	10 3.0	252 75.7	71 21.3	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	16 0.6	2148 81.8	461 17.6	2625 100.0
		死亡者	8 4.3	142 77.2	34 18.5	184 100.0
		その他	9 1.7	407 78.1	105 20.2	521 100.0

5 健康診断の受診状況

5 (1) 健康診断の受診状況

単位:上段(人) 下段(%)

		健康診断の受診状況							計
		未受診	数年に1回	毎年1回以上	わからない	その他	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	204 6.7	303 9.9	2393 78.5	6 0.2	53 1.7	89 2.9	3048 100.0
		死亡者	11 7.1	9 5.8	116 75.3	2 1.3	5 3.2	11 7.1	154 100.0
		その他	49 13.6	40 11.1	228 63.5	1 0.3	9 2.5	32 8.9	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	185 6.9	239 8.9	2068 76.7	7 0.3	56 2.1	142 5.3	2697 100.0
		死亡者	40 9.8	35 8.6	270 66.3	2 0.5	22 5.4	38 9.3	407 100.0
		その他	46 9.8	34 7.2	330 70.1	0 0.0	11 2.3	50 10.6	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	178 5.7	283 9.0	2524 80.5	7 0.2	30 1.0	112 3.6	3134 100.0
		死亡者	5 7.4	4 5.9	51 75.0	0 0.0	1 1.5	7 10.3	68 100.0
		その他	43 12.9	41 12.3	221 66.4	1 0.3	12 3.6	15 4.5	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	174 6.6	184 7.0	2024 77.1	10 0.4	52 2.0	181 6.9	2625 100.0
		死亡者	10 5.4	18 9.8	124 67.4	3 1.6	14 7.6	15 8.2	184 100.0
		その他	51 9.8	47 9.0	349 67.0	4 0.8	15 2.9	55 10.6	521 100.0

6 健康に関する相談者

6 (1) 健康について相談する必要性

単位:上段(人) 下段(%)

		健康について相談する必要性				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2578 84.6	363 11.9	107 3.5	3048 100.0
		死亡者	141 91.6	8 5.2	5 3.2	154 100.0
		その他	275 76.6	48 13.4	36 10.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2298 85.2	251 9.3	148 5.5	2697 100.0
		死亡者	365 89.7	20 4.9	22 5.4	407 100.0
		その他	387 82.2	40 8.5	44 9.3	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2735 87.3	266 8.5	133 4.2	3134 100.0
		死亡者	58 85.3	4 5.9	6 8.8	68 100.0
		その他	294 88.3	27 8.1	12 3.6	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2376 90.5	139 5.3	110 4.2	2625 100.0
		死亡者	166 90.2	5 2.7	13 7.1	184 100.0
		その他	465 89.3	15 2.9	41 7.9	521 100.0

6 (2) 健康に関する相談者の有無

単位:上段(人) 下段(%)

		健康に関する相談者の有無				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2918 95.7	23 0.8	107 3.5	3048 100.0
		死亡者	147 95.5	2 1.3	5 3.2	154 100.0
		その他	319 88.9	4 1.1	36 10.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2535 94.0	14 0.5	148 5.5	2697 100.0
		死亡者	382 93.9	3 0.7	22 5.4	407 100.0
		その他	419 89.0	8 1.7	44 9.3	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2983 95.2	18 0.6	133 4.2	3134 100.0
		死亡者	62 91.2	0 0.0	6 8.8	68 100.0
		その他	319 95.8	2 0.6	12 3.6	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2489 94.8	26 1.0	110 4.2	2625 100.0
		死亡者	170 92.4	1 0.5	13 7.1	184 100.0
		その他	475 91.2	5 1.0	41 7.9	521 100.0

6 (3) 知人・友人への健康相談

単位:上段(人) 下段(%)

		知人・友人への健康相談				
			有り	なし	不明	計
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	256 8.4	2685 88.1	107 3.5	3048 100.0
		死亡者	9 5.8	140 90.9	5 3.2	154 100.0
		その他	23 6.4	300 83.6	36 10.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	173 6.4	2376 88.1	148 5.5	2697 100.0
		死亡者	12 2.9	373 91.6	22 5.4	407 100.0
		その他	15 3.2	412 87.5	44 9.3	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	453 14.5	2548 81.3	133 4.2	3134 100.0
		死亡者	3 4.4	59 86.8	6 8.8	68 100.0
		その他	35 10.5	286 85.9	12 3.6	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	271 10.3	2244 85.5	110 4.2	2625 100.0
		死亡者	11 6.0	160 87.0	13 7.1	184 100.0
		その他	53 10.2	427 82.0	41 7.9	521 100.0

6 (4) 家族への健康の相談

単位:上段(人) 下段(%)

		家族への健康の相談				
			有り	なし	不明	計
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1110 36.4	1831 60.1	107 3.5	3048 100.0
		死亡者	58 37.7	91 59.1	5 3.2	154 100.0
		その他	118 32.9	205 57.1	36 10.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1013 37.6	1536 57.0	148 5.5	2697 100.0
		死亡者	167 41.0	218 53.6	22 5.4	407 100.0
		その他	163 34.6	264 56.1	44 9.3	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1504 48.0	1497 47.8	133 4.2	3134 100.0
		死亡者	29 42.6	33 48.5	6 8.8	68 100.0
		その他	148 44.4	173 52.0	12 3.6	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1334 50.8	1181 45.0	110 4.2	2625 100.0
		死亡者	90 48.9	81 44.0	13 7.1	184 100.0
		その他	268 51.4	212 40.7	41 7.9	521 100.0

6 (5) 医師への健康の相談

単位:上段(人) 下段(%)

		医師への健康の相談				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2056 67.5	885 29.0	107 3.5	3048 100.0
		死亡者	118 76.6	31 20.1	5 3.2	154 100.0
		その他	213 59.3	110 30.6	36 10.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1915 71.0	634 23.5	148 5.5	2697 100.0
		死亡者	309 75.9	76 18.7	22 5.4	407 100.0
		その他	321 68.2	106 22.5	44 9.3	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2065 65.9	936 29.9	133 4.2	3134 100.0
		死亡者	48 70.6	14 20.6	6 8.8	68 100.0
		その他	219 65.8	102 30.6	12 3.6	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1808 68.9	707 26.9	110 4.2	2625 100.0
		死亡者	133 72.3	38 20.7	13 7.1	184 100.0
		その他	329 63.1	151 29.0	41 7.9	521 100.0

6 (6) 保健委員への健康の相談

単位:上段(人) 下段(%)

		保健委員への健康の相談				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	35 1.1	2906 95.3	107 3.5	3048 100.0
		死亡者	1 0.6	148 96.1	5 3.2	154 100.0
		その他	1 0.3	322 89.7	36 10.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	33 1.2	2516 93.3	148 5.5	2697 100.0
		死亡者	11 2.7	374 91.9	22 5.4	407 100.0
		その他	15 3.2	412 87.5	44 9.3	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	33 1.1	2968 94.7	133 4.2	3134 100.0
		死亡者	0 0.0	62 91.2	6 8.8	68 100.0
		その他	10 3.0	311 93.4	12 3.6	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	41 1.6	2474 94.2	110 4.2	2625 100.0
		死亡者	3 1.6	168 91.3	13 7.1	184 100.0
		その他	11 2.1	469 90.0	41 7.9	521 100.0

6 (7) 保健師等への健康相談

単位:上段(人) 下段(%)

		保健師等への健康相談				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	243	2698	107	3048
			8.0	88.5	3.5	100.0
		死亡者	11	138	5	154
		7.1	89.6	3.2	100.0	
		その他	19	304	36	359
			5.3	84.7	10.0	100.0
女性	後期高齢期 n=3,575	生存者	262	2287	148	2697
			9.7	84.8	5.5	100.0
		死亡者	41	344	22	407
		10.1	84.5	5.4	100.0	
		その他	39	388	44	471
			8.3	82.4	9.3	100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	270	2731	133	3134
			8.6	87.1	4.2	100.0
		死亡者	2	60	6	68
		2.9	88.2	8.8	100.0	
		その他	25	296	12	333
			7.5	88.9	3.6	100.0
後期高齢期 n=3,330	生存者	216	2299	110	2625	
		8.2	87.6	4.2	100.0	
	死亡者	13	158	13	184	
	7.1	85.9	7.1	100.0		
	その他	41	439	41	521	
		7.9	84.3	7.9	100.0	

7 健康情報

7 (1) 健康情報を得る機会

単位: 上段(人) 下段(%)

		健康情報を得る機会				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2942	40	66	3048
			96.5	1.3	2.2	100.0
		死亡者	142	3	9	154
		92.2	1.9	5.8	100.0	
		その他	325	9	25	359
		90.5	2.5	7.0	100.0	
後期高齢期 n=3,575	生存者		2546	33	118	2697
			94.4	1.2	4.4	100.0
		死亡者	372	5	30	407
		91.4	1.2	7.4	100.0	
		その他	424	9	38	471
		90.0	1.9	8.1	100.0	
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	3031	26	77	3134
			96.7	0.8	2.5	100.0
		死亡者	62	1	5	68
		91.2	1.5	7.4	100.0	
		その他	311	9	13	333
		93.4	2.7	3.9	100.0	
後期高齢期 n=3,330	生存者		2506	26	93	2625
			95.5	1.0	3.5	100.0
		死亡者	163	6	15	184
		88.6	3.3	8.2	100.0	
		その他	467	14	40	521
		89.6	2.7	7.7	100.0	

7 (2) 知人から健康情報を得る機会

単位: 上段(人) 下段(%)

		知人から健康情報を得る機会				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1426	1556	66	3048
			46.8	51.0	2.2	100.0
		死亡者	66	79	9	154
		42.9	51.3	5.8	100.0	
		その他	121	213	25	359
		33.7	59.3	7.0	100.0	
後期高齢期 n=3,575	生存者		1083	1496	118	2697
			40.2	55.5	4.4	100.0
		死亡者	163	214	30	407
		40.0	52.6	7.4	100.0	
		その他	151	282	38	471
		32.1	59.9	8.1	100.0	
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1731	1326	77	3134
			55.2	42.3	2.5	100.0
		死亡者	35	28	5	68
		51.5	41.2	7.4	100.0	
		その他	156	164	13	333
		46.8	49.2	3.9	100.0	
後期高齢期 n=3,330	生存者		1319	1213	93	2625
			50.2	46.2	3.5	100.0
		死亡者	84	85	15	184
		45.7	46.2	8.2	100.0	
		その他	237	244	40	521
		45.5	46.8	7.7	100.0	

7 (3) 診察時に健康情報を得る機会

単位:上段(人) 下段(%)

		診察時に健康情報を得る機会				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1869 61.3	1113 36.5	66 2.2	3048 100.0
		死亡者	101 65.6	44 28.6	9 5.8	154 100.0
		その他	202 56.3	132 36.8	25 7.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1772 65.7	807 29.9	118 4.4	2697 100.0
		死亡者	302 74.2	75 18.4	30 7.4	407 100.0
		その他	298 63.3	135 28.7	38 8.1	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1898 60.6	1159 37.0	77 2.5	3134 100.0
		死亡者	40 58.8	23 33.8	5 7.4	68 100.0
		その他	186 55.9	134 40.2	13 3.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1703 64.9	829 31.6	93 3.5	2625 100.0
		死亡者	127 69.0	42 22.8	15 8.2	184 100.0
		その他	321 61.6	160 30.7	40 7.7	521 100.0

7 (4) テレビから健康情報を得る機会

単位:上段(人) 下段(%)

		テレビから健康情報を得る機会				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1753 57.5	1229 40.3	66 2.2	3048 100.0
		死亡者	73 47.4	72 46.8	9 5.8	154 100.0
		その他	176 49.0	158 44.0	25 7.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1489 55.2	1090 40.4	118 4.4	2697 100.0
		死亡者	178 43.7	199 48.9	30 7.4	407 100.0
		その他	212 45.0	221 46.9	38 8.1	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1982 63.2	1075 34.3	77 2.5	3134 100.0
		死亡者	29 42.6	34 50.0	5 7.4	68 100.0
		その他	194 58.3	126 37.8	13 3.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1430 54.5	1102 42.0	93 3.5	2625 100.0
		死亡者	60 32.6	109 59.2	15 8.2	184 100.0
		その他	246 47.2	235 45.1	40 7.7	521 100.0

7 (3) 講演等により健康情報を得る機会

単位:上段(人) 下段(%)

		講演等により健康情報を得る機会				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	360 11.8	2622 86.0	66 2.2	3048 100.0
		死亡者	13 8.4	132 85.7	9 5.8	154 100.0
		その他	23 6.4	311 86.6	25 7.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	445 16.5	2134 79.1	118 4.4	2697 100.0
		死亡者	42 10.3	335 82.3	30 7.4	407 100.0
		その他	41 8.7	392 83.2	38 8.1	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	611 19.5	2446 78.0	77 2.5	3134 100.0
		死亡者	10 14.7	53 77.9	5 7.4	68 100.0
		その他	39 11.7	281 84.4	13 3.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	425 16.2	2107 80.3	93 3.5	2625 100.0
		死亡者	12 6.5	157 85.3	15 8.2	184 100.0
		その他	62 11.9	419 80.4	40 7.7	521 100.0

7 (4) その他の方法で健康情報を得る機会

単位:上段(人) 下段(%)

		その他の方法で健康情報を得る機会				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	15 0.5	2967 97.3	66 2.2	3048 100.0
		死亡者	2 1.3	143 92.9	9 5.8	154 100.0
		その他	2 0.6	332 92.5	25 7.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	32 1.2	2547 94.4	118 4.4	2697 100.0
		死亡者	10 2.5	367 90.2	30 7.4	407 100.0
		その他	5 1.1	428 90.9	38 8.1	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	13 0.4	3044 97.1	77 2.5	3134 100.0
		死亡者	2 2.9	61 89.7	5 7.4	68 100.0
		その他	3 0.9	317 95.2	13 3.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	18 0.7	2514 95.8	93 3.5	2625 100.0
		死亡者	7 3.8	162 88.0	15 8.2	184 100.0
		その他	14 2.7	467 89.6	40 7.7	521 100.0

8 生活への満足度

8 (1) 生活への満足度

単位:上段(人) 下段(%)

		生活への満足度				
		満足	不満足	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2492 81.8	423 13.9	133 4.4	3048 100.0
		死亡者	98 63.6	38 24.7	18 11.7	154 100.0
		その他	248 69.1	73 20.3	38 10.6	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2162 80.2	287 10.6	248 9.2	2697 100.0
		死亡者	247 60.7	98 24.1	62 15.2	407 100.0
		その他	310 65.8	99 21.0	62 13.2	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2609 83.2	350 11.2	175 5.6	3134 100.0
		死亡者	42 61.8	11 16.2	15 22.1	68 100.0
		その他	224 67.3	68 20.4	41 12.3	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2095 79.8	266 10.1	264 10.1	2625 100.0
		死亡者	109 59.2	39 21.2	36 19.6	184 100.0
		その他	339 65.1	115 22.1	67 12.9	521 100.0

8 (2) 健康観

単位:上段(人) 下段(%)

		健康観				
		健康	不健康	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2108 69.2	786 25.8	154 5.1	3048 100.0
		死亡者	63 40.9	73 47.4	18 11.7	154 100.0
		その他	207 57.7	114 31.8	38 10.6	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1651 61.2	752 27.9	294 10.9	2697 100.0
		死亡者	131 32.2	206 50.6	70 17.2	407 100.0
		その他	208 44.2	172 36.5	91 19.3	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2103 67.1	779 24.9	252 8.0	3134 100.0
		死亡者	25 36.8	26 38.2	17 25.0	68 100.0
		その他	171 51.4	110 33.0	52 15.6	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1429 54.4	828 31.5	368 14.0	2625 100.0
		死亡者	34 18.5	106 57.6	44 23.9	184 100.0
		その他	221 42.4	210 40.3	90 17.3	521 100.0

8 (3) 体調

単位:上段(人) 下段(%)

		体調				
		よい	すぐれない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2343 76.9	467 15.3	238 7.8	3048 100.0
		死亡者	83 53.9	51 33.1	20 13.0	154 100.0
		その他	226 63.0	80 22.3	53 14.8	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1673 62.0	565 20.9	459 17.0	2697 100.0
		死亡者	172 42.3	155 38.1	80 19.7	407 100.0
		その他	217 46.1	147 31.2	107 22.7	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2221 70.9	517 16.5	396 12.6	3134 100.0
		死亡者	30 44.1	21 30.9	17 25.0	68 100.0
		その他	193 58.0	86 25.8	54 16.2	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1389 52.9	669 25.5	567 21.6	2625 100.0
		死亡者	52 28.3	79 42.9	53 28.8	184 100.0
		その他	215 41.3	180 34.5	126 24.2	521 100.0

8 (4) 気分

単位:上段(人) 下段(%)

		気分				
		よい	すぐれない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2439 80.0	436 14.3	173 5.7	3048 100.0
		死亡者	83 53.9	50 32.5	21 13.6	154 100.0
		その他	241 67.1	77 21.4	41 11.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1957 72.6	405 15.0	335 12.4	2697 100.0
		死亡者	195 47.9	135 33.2	77 18.9	407 100.0
		その他	267 56.7	120 25.5	84 17.8	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2437 77.8	442 14.1	255 8.1	3134 100.0
		死亡者	33 48.5	18 26.5	17 25.0	68 100.0
		その他	207 62.2	72 21.6	54 16.2	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1774 67.6	456 17.4	395 15.0	2625 100.0
		死亡者	60 32.6	79 42.9	45 24.5	184 100.0
		その他	282 54.1	140 26.9	99 19.0	521 100.0

8 (5) 元気

単位:上段(人) 下段(%)

		元気				
		元気	元気でない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2353 77.2	523 17.2	172 5.6	3048 100.0
		死亡者	75 48.7	61 39.6	18 11.7	154 100.0
		その他	234 65.2	83 23.1	42 11.7	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1837 68.1	522 19.4	338 12.5	2697 100.0
		死亡者	161 39.6	170 41.8	76 18.7	407 100.0
		その他	217 46.1	147 31.2	107 22.7	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2339 74.6	517 16.5	278 8.9	3134 100.0
		死亡者	31 45.6	21 30.9	16 23.5	68 100.0
		その他	206 61.9	80 24.0	47 14.1	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1632 62.2	601 22.9	392 14.9	2625 100.0
		死亡者	42 22.8	96 52.2	46 25.0	184 100.0
		その他	259 49.7	160 30.7	102 19.6	521 100.0

8 (6) 将来への不安

単位:上段(人) 下段(%)

		将来への不安				
		ある	ない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1180 38.7	165 5.4	1703 55.9	3048 100.0
		死亡者	65 42.2	70 45.5	19 12.3	154 100.0
		その他	158 44.0	157 43.7	44 12.3	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	897 33.3	1416 52.5	384 14.2	2697 100.0
		死亡者	167 41.0	157 38.6	83 20.4	407 100.0
		その他	182 38.6	195 41.4	94 20.0	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1318 42.1	1505 48.0	311 9.9	3134 100.0
		死亡者	29 42.6	24 35.3	15 22.1	68 100.0
		その他	153 45.9	137 41.1	43 12.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	999 38.1	1159 44.2	467 17.8	2625 100.0
		死亡者	83 45.1	52 28.3	49 26.6	184 100.0
		その他	251 48.2	167 32.1	103 19.8	521 100.0

8 (7) 寂しいと感じること

単位:上段(人) 下段(%)

		寂しいと感じること				
		ある	ない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	620 20.3	2192 71.9	236 7.7	3048 100.0
		死亡者	44 28.6	84 54.5	26 16.9	154 100.0
		その他	93 25.9	212 59.1	54 15.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	600 22.2	1662 61.6	435 16.1	2697 100.0
		死亡者	152 37.3	171 42.0	84 20.6	407 100.0
		その他	140 29.7	224 47.6	107 22.7	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	821 26.2	1967 62.8	346 11.0	3134 100.0
		死亡者	23 33.8	28 41.2	17 25.0	68 100.0
		その他	103 30.9	174 52.3	56 16.8	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	838 31.9	1306 49.8	481 18.3	2625 100.0
		死亡者	74 40.2	59 32.1	51 27.7	184 100.0
		その他	206 39.5	200 38.4	115 22.1	521 100.0

8 (8) 無力感

単位:上段(人) 下段(%)

		無力感				
		ある	ない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	808 26.5	2005 65.8	235 7.7	3048 100.0
		死亡者	68 44.2	66 42.9	20 13.0	154 100.0
		その他	126 35.1	179 49.9	54 15.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	848 31.4	1424 52.8	425 15.8	2697 100.0
		死亡者	195 47.9	128 31.4	84 20.6	407 100.0
		その他	197 41.8	176 37.4	98 20.8	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1147 36.6	1617 51.6	370 11.8	3134 100.0
		死亡者	29 42.6	22 32.4	17 25.0	68 100.0
		その他	138 41.4	136 40.8	59 17.7	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1147 43.7	956 36.4	522 19.9	2625 100.0
		死亡者	101 54.9	35 19.0	48 26.1	184 100.0
		その他	263 50.5	145 27.8	113 21.7	521 100.0

8 (9) 気分の落ち込み

単位: 上段(人) 下段(%)

		気分の落ち込み					
		ある	ない	不明	計		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	740 24.3	2098 68.8	210 6.9	3048 100.0	
		死亡者	56 36.4	79 51.3	19 12.3	154 100.0	
		その他	113 31.5	190 52.9	56 15.6	359 100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	666 24.7	1590 59.0	441 16.4	2697 100.0	
		死亡者	166 40.8	148 36.4	93 22.9	407 100.0	
		その他	160 34.0	210 44.6	101 21.4	471 100.0	
	女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	978 31.2	1826 58.3	330 10.5	3134 100.0
			死亡者	27 39.7	24 35.3	17 25.0	68 100.0
			その他	147 44.1	138 41.4	48 14.4	333 100.0
後期高齢期 n=3,330		生存者	902 34.4	1221 46.5	502 19.1	2625 100.0	
		死亡者	85 46.2	49 26.6	50 27.2	184 100.0	
		その他	224 43.0	187 35.9	110 21.1	521 100.0	

8(10) 将来への夢や希望

単位: 上段(人) 下段(%)

		将来への夢や希望					
		ある	ない	不明	計		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1651 54.2	1172 38.5	225 7.4	3048 100.0	
		死亡者	64 41.6	67 43.5	23 14.9	154 100.0	
		その他	140 39.0	164 45.7	55 15.3	359 100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1081 40.1	1184 43.9	432 16.0	2697 100.0	
		死亡者	104 25.6	219 53.8	84 20.6	407 100.0	
		その他	146 31.0	219 46.5	106 22.5	471 100.0	
	女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1519 48.5	1233 39.3	382 12.2	3134 100.0
			死亡者	19 27.9	29 42.6	20 29.4	68 100.0
			その他	136 40.8	148 44.4	49 14.7	333 100.0
後期高齢期 n=3,330		生存者	769 29.3	1279 48.7	577 22.0	2625 100.0	
		死亡者	29 15.8	102 55.4	53 28.8	184 100.0	
		その他	118 22.6	285 54.7	118 22.6	521 100.0	

8(11) 生きがい

単位:上段(人) 下段(%)

		生きがい				
		ある	ない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2414	448	186	3048
			79.2	14.7	6.1	100.0
		死亡者	91	41	22	154
		59.1	26.6	14.3	100.0	
		その他	237	77	45	359
		66.0	21.4	12.5	100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1894	449	354	2697
			70.2	16.6	13.1	100.0
		死亡者	187	145	75	407
	45.9	35.6	18.4	100.0		
	その他	251	128	92	471	
	53.3	27.2	19.5	100.0		
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2362	480	292	3134
			75.4	15.3	9.3	100.0
		死亡者	36	17	15	68
		52.9	25.0	22.1	100.0	
		その他	207	78	48	333
		62.2	23.4	14.4	100.0	
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1589	592	444	2625
			60.5	22.6	16.9	100.0
		死亡者	56	75	53	184
	30.4	40.8	28.8	100.0		
	その他	243	167	111	521	
	46.6	32.1	21.3	100.0		

8(12) 気力

単位:上段(人) 下段(%)

		気力				
		ある	ない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2440	436	172	3048
			80.1	14.3	5.6	100.0
		死亡者	87	46	21	154
		56.5	29.9	13.6	100.0	
		その他	234	81	44	359
		65.2	22.6	12.3	100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1907	461	329	2697
			70.7	17.1	12.2	100.0
		死亡者	183	148	76	407
	45.0	36.4	18.7	100.0		
	その他	243	137	91	471	
	51.6	29.1	19.3	100.0		
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2419	433	282	3134
			77.2	13.8	9.0	100.0
		死亡者	42	13	13	68
		61.8	19.1	19.1	100.0	
		その他	227	65	41	333
		68.2	19.5	12.3	100.0	
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1724	488	413	2625
			65.7	18.6	15.7	100.0
		死亡者	74	65	45	184
	40.2	35.3	24.5	100.0		
	その他	275	142	104	521	
	52.8	27.3	20.0	100.0		

9 人間関係

9 (1) 周りとのつきあい

単位:上段(人) 下段(%)

		周りとのつきあい			計	
		うまく いっている	うまく いっていない	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2819 92.5	124 4.1	105 3.4	3048 100.0
		死亡者	127 82.5	13 8.4	14 9.1	154 100.0
		その他	302 84.1	24 6.7	33 9.2	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2416 89.6	94 3.5	187 6.9	2697 100.0
		死亡者	304 74.7	51 12.5	52 12.8	407 100.0
		その他	366 77.7	35 7.4	70 14.9	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2951 94.2	68 2.2	115 3.7	3134 100.0
		死亡者	53 77.9	5 7.4	10 14.7	68 100.0
		その他	290 87.1	18 5.4	25 7.5	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2362 90.0	81 3.1	182 6.9	2625 100.0
		死亡者	136 73.9	14 7.6	34 18.5	184 100.0
		その他	422 81.0	40 7.7	59 11.3	521 100.0

9 (2) 友人とのつきあい

単位:上段(人) 下段(%)

		友人とのつきあい			計	
		満足	不満足	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2689 88.2	225 7.4	134 4.4	3048 100.0
		死亡者	114 74.0	21 13.6	19 12.3	154 100.0
		その他	280 78.0	37 10.3	42 11.7	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2252 83.5	187 6.9	258 9.6	2697 100.0
		死亡者	260 63.9	84 20.6	63 15.5	407 100.0
		その他	331 70.3	57 12.1	83 17.6	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2820 90.0	146 4.7	168 5.4	3134 100.0
		死亡者	49 72.1	9 13.2	10 14.7	68 100.0
		その他	263 79.0	36 10.8	34 10.2	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2228 84.9	166 6.3	231 8.8	2625 100.0
		死亡者	113 61.4	31 16.8	40 21.7	184 100.0
		その他	378 72.6	71 13.6	72 13.8	521 100.0

9 (3) 家族とのつきあい

単位: 上段(人) 下段(%)

		家族とのつきあい				
			満足	不満足	不明	計
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2719 89.2	202 6.6	127 4.2	3048 100.0
		死亡者	123 79.9	16 10.4	15 9.7	154 100.0
		その他	289 80.5	30 8.4	40 11.1	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2323 86.1	180 6.7	194 7.2	2697 100.0
		死亡者	305 74.9	53 13.0	49 12.0	407 100.0
		その他	350 74.3	51 10.8	70 14.9	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2712 86.5	235 7.5	187 6.0	3134 100.0
		死亡者	52 76.5	4 5.9	12 17.6	68 100.0
		その他	251 75.4	43 12.9	39 11.7	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2182 83.1	216 8.2	227 8.6	2625 100.0
		死亡者	126 68.5	24 13.0	34 18.5	184 100.0
		その他	375 72.0	73 14.0	73 14.0	521 100.0

9 (4) 気楽に用事を頼める人

単位: 上段(人) 下段(%)

		気楽に用事を頼める人				
			いる	いない	不明	計
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2656 87.1	262 8.6	130 4.3	3048 100.0
		死亡者	127 82.5	11 7.1	16 10.4	154 100.0
		その他	280 78.0	37 10.3	42 11.7	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2275 84.4	190 7.0	232 8.6	2697 100.0
		死亡者	317 77.9	38 9.3	52 12.8	407 100.0
		その他	347 73.7	52 11.0	72 15.3	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2734 87.2	242 7.7	158 5.0	3134 100.0
		死亡者	55 80.9	5 7.4	8 11.8	68 100.0
		その他	263 79.0	43 12.9	27 8.1	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2229 84.9	169 6.4	227 8.6	2625 100.0
		死亡者	131 71.2	17 9.2	36 19.6	184 100.0
		その他	400 76.8	55 10.6	66 12.7	521 100.0

9 (5) 近所つきあい

単位:上段(人) 下段(%)

		近所つきあい				計	
		満足	不満足	不明			
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2641 86.6	280 9.2	127 4.2	3048 100.0	
		死亡者	116 75.3	18 11.7	20 13.0	154 100.0	
		その他	267 74.4	58 16.2	34 9.5	359 100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2276 84.4	195 7.2	226 8.4	2697 100.0	
		死亡者	281 69.0	60 14.7	66 16.2	407 100.0	
		その他	334 70.9	58 12.3	79 16.8	471 100.0	
	女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2750 87.7	215 6.9	169 5.4	3134 100.0
			死亡者	53 77.9	5 7.4	10 14.7	68 100.0
			その他	255 76.6	45 13.5	33 9.9	333 100.0
後期高齢期 n=3,330		生存者	2236 85.2	165 6.3	224 8.5	2625 100.0	
		死亡者	123 66.8	25 13.6	36 19.6	184 100.0	
		その他	382 73.3	66 12.7	73 14.0	521 100.0	

10 社会活動

10 (1) 収入を得る仕事

単位:上段(人) 下段(%)

		収入を得る仕事						
		週5回以上	週2~4回	週1回以下	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1676	230	438	570	134	3048
			55.0	7.5	14.4	18.7	4.4	100.0
		死亡者	112	6	12	16	8	154
		72.7	3.9	7.8	10.4	5.2	100.0	
		その他	218	16	34	54	37	359
			60.7	4.5	9.5	15.0	10.3	100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2198	154	283	338	161	3134
			70.1	4.9	9.0	10.8	5.1	100.0
		死亡者	45	5	2	6	10	68
		66.2	7.4	2.9	8.8	14.7	100.0	
		その他	246	13	22	20	32	333
			73.9	3.9	6.6	6.0	9.6	100.0
男性	後期高齢期 n=3,575	生存者	2050	139	141	153	214	2697
			76.0	5.2	5.2	5.7	7.9	100.0
		死亡者	347	7	16	12	25	407
		85.3	1.7	3.9	2.9	6.1	100.0	
		その他	366	23	14	24	44	471
			77.7	4.9	3.0	5.1	9.3	100.0
女性	後期高齢期 n=3,330	生存者	2182	56	103	108	176	2625
			83.1	2.1	3.9	4.1	6.7	100.0
		死亡者	162	2	3	17	0	184
		88.0	1.1	1.6	9.2	0.0	100.0	
		その他	443	6	14	7	51	521
			85.0	1.2	2.7	1.3	9.8	100.0

10 (2) 家事

単位:上段(人) 下段(%)

		家事						
		週5回以上	週2~4回	週1回以下	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	784	422	955	756	131	3048
			25.7	13.8	31.3	24.8	4.3	100.0
		死亡者	68	25	31	24	6	154
		44.2	16.2	20.1	15.6	3.9	100.0	
		その他	132	43	89	62	33	359
			36.8	12.0	24.8	17.3	9.2	100.0
女性	後期高齢期 n=3,575	生存者	740	276	755	740	186	2697
			27.4	10.2	28.0	27.4	6.9	100.0
		死亡者	206	31	81	63	26	407
		50.6	7.6	19.9	15.5	6.4	100.0	
		その他	201	42	104	79	45	471
			42.7	8.9	22.1	16.8	9.6	100.0
男性	前期高齢期 n=3,535	生存者	547	158	630	1604	195	3134
			17.5	5.0	20.1	51.2	6.2	100.0
		死亡者	29	7	11	17	4	68
		42.6	10.3	16.2	25.0	5.9	100.0	
		その他	109	20	55	117	32	333
			32.7	6.0	16.5	35.1	9.6	100.0
女性	後期高齢期 n=3,330	生存者	726	162	579	944	214	2625
			27.7	6.2	22.1	36.0	8.2	100.0
		死亡者	101	6	27	30	20	184
		54.9	3.3	14.7	16.3	10.9	100.0	
		その他	191	33	89	151	57	521
			36.7	6.3	17.1	29.0	10.9	100.0

10 (3) 地域での活動

単位:上段(人) 下段(%)

		地域での活動						
		週5回以上	週2~4回	週1回以下	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1940	728	216	40	124	3048
			63.6	23.9	7.1	1.3	4.1	100.0
		死亡者	115	24	9	0	6	154
		74.7	15.6	5.8	0.0	3.9	100.0	
		その他	254	63	10	3	29	359
			70.8	17.5	2.8	0.8	8.1	100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2250	552	127	18	187	3134
			71.8	17.6	4.1	0.6	6.0	100.0
		死亡者	53	8	0	0	7	68
		77.9	11.8	0.0	0.0	10.3	100.0	
		その他	258	31	12	1	31	333
			77.5	9.3	3.6	0.3	9.3	100.0
女性	後期高齢期 n=3,330	生存者	1990	327	61	15	232	2625
			75.8	12.5	2.3	0.6	8.8	100.0
		死亡者	148	13	2	0	21	184
		80.4	7.1	1.1	0.0	11.4	100.0	
		その他	418	39	7	1	56	521
			80.2	7.5	1.3	0.2	10.7	100.0

10 (4) 他人の世話

単位:上段(人) 下段(%)

		他人の世話						
		週5回以上	週2~4回	週1回以下	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1661	649	437	174	127	3048
			54.5	21.3	14.3	5.7	4.2	100.0
		死亡者	105	26	16	3	4	154
		68.2	16.9	10.4	1.9	2.6	100.0	
		その他	221	59	40	15	24	359
			61.6	16.4	11.1	4.2	6.7	100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1617	463	294	138	185	2697
			60.0	17.2	10.9	5.1	6.9	100.0
		死亡者	290	29	36	24	28	407
		71.3	7.1	8.8	5.9	6.9	100.0	
		その他	325	58	28	20	40	471
			69.0	12.3	5.9	4.2	8.5	100.0
女性	後期高齢期 n=3,330	生存者	1660	166	198	386	215	2625
			63.2	6.3	7.5	14.7	8.2	100.0
		死亡者	140	8	8	7	21	184
		76.1	4.3	4.3	3.8	11.4	100.0	
		その他	357	28	31	50	55	521
			68.5	5.4	6.0	9.6	10.6	100.0

10(5) 市民講座等の受講

単位:上段(人) 下段(%)

		市民講座等の受講					
		参加無し	1年以内参加	現在参加	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1969 64.6	433 14.2	565 18.5	81 2.7	3048 100.0
		死亡者	111 72.1	21 13.6	18 11.7	4 2.6	154 100.0
		その他	265 73.8	30 8.4	44 12.3	20 5.6	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1416 52.5	452 16.8	682 25.3	147 5.5	2697 100.0
		死亡者	272 66.8	51 12.5	54 13.3	30 7.4	407 100.0
		その他	289 61.4	70 14.9	74 15.7	38 8.1	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1419 45.3	419 13.4	1172 37.4	124 4.0	3134 100.0
		死亡者	39 57.4	9 13.2	14 20.6	6 8.8	68 100.0
		その他	205 61.6	39 11.7	65 19.5	24 7.2	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1193 45.4	357 13.6	887 33.8	188 7.2	2625 100.0
		死亡者	119 64.7	11 6.0	34 18.5	20 10.9	184 100.0
		その他	304 58.3	67 12.9	97 18.6	53 10.2	521 100.0

11 経済

11 (1) 経済的余裕

単位:上段(人) 下段(%)

		経済的余裕				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1737 57.0	1066 35.0	245 8.0	3048 100.0
		死亡者	75 48.7	52 33.8	27 17.5	154 100.0
		その他	155 43.2	150 41.8	54 15.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1509 56.0	730 27.1	458 17.0	2697 100.0
		死亡者	200 49.1	128 31.4	79 19.4	407 100.0
		その他	215 45.6	161 34.2	95 20.2	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1846 58.9	878 28.0	410 13.1	3134 100.0
		死亡者	37 54.4	20 29.4	11 16.2	68 100.0
		その他	163 48.9	121 36.3	49 14.7	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1367 52.1	716 27.3	542 20.6	2625 100.0
		死亡者	89 48.4	56 30.4	39 21.2	184 100.0
		その他	238 45.7	171 32.8	112 21.5	521 100.0

11 (2) 小遣いへの満足度

単位:上段(人) 下段(%)

		小遣いへの満足度				
		満足	不満足	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2006 65.8	781 25.6	261 8.6	3048 100.0
		死亡者	86 55.8	42 27.3	26 16.9	154 100.0
		その他	191 53.2	112 31.2	56 15.6	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1860 69.0	469 17.4	368 13.6	2697 100.0
		死亡者	257 63.1	78 19.2	72 17.7	407 100.0
		その他	278 59.0	108 22.9	85 18.0	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2078 66.3	687 21.9	369 11.8	3134 100.0
		死亡者	43 63.2	12 17.6	13 19.1	68 100.0
		その他	166 49.8	107 32.1	60 18.0	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1775 67.6	487 18.6	363 13.8	2625 100.0
		死亡者	103 56.0	37 20.1	44 23.9	184 100.0
		その他	307 58.9	121 23.2	93 17.9	521 100.0

11 (3) お金の蓄え

単位:上段(人) 下段(%)

		お金の蓄え				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2021 66.3	800 26.2	227 7.4	3048 100.0
		死亡者	81 52.6	43 27.9	30 19.5	154 100.0
		その他	187 52.1	122 34.0	50 13.9	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1791 66.4	546 20.2	360 13.3	2697 100.0
		死亡者	232 57.0	107 26.3	68 16.7	407 100.0
		その他	250 53.1	140 29.7	81 17.2	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2075 66.2	704 22.5	355 11.3	3134 100.0
		死亡者	44 64.7	14 20.6	10 14.7	68 100.0
		その他	183 55.0	100 30.0	50 15.0	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1554 59.2	621 23.7	450 17.1	2625 100.0
		死亡者	96 52.2	46 25.0	42 22.8	184 100.0
		その他	262 50.3	162 31.1	97 18.6	521 100.0

12 生活

12(1) ひとりでの外出

単位:上段(人) 下段(%)

		ひとりでの外出				
		できる	できない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2766 90.7	178 5.8	104 3.4	3048 100.0
		死亡者	100 64.9	43 27.9	11 7.1	154 100.0
		その他	292 81.3	42 11.7	25 7.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2203 81.7	302 11.2	192 7.1	2697 100.0
		死亡者	202 49.6	163 40.0	42 10.3	407 100.0
		その他	296 62.8	123 26.1	52 11.0	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2831 90.3	190 6.1	113 3.6	3134 100.0
		死亡者	42 61.8	22 32.4	4 5.9	68 100.0
		その他	259 77.8	53 15.9	21 6.3	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1819 69.3	609 23.2	197 7.5	2625 100.0
		死亡者	65 35.3	99 53.8	20 10.9	184 100.0
		その他	290 55.7	191 36.7	40 7.7	521 100.0

12(2) 買い物

単位:上段(人) 下段(%)

		買い物				
		できる	できない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2823 92.6	126 4.1	99 3.2	3048 100.0
		死亡者	106 68.8	36 23.4	12 7.8	154 100.0
		その他	295 82.2	39 10.9	25 7.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2281 84.6	248 9.2	168 6.2	2697 100.0
		死亡者	216 53.1	153 37.6	38 9.3	407 100.0
		その他	323 68.6	102 21.7	46 9.8	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2934 93.6	101 3.2	99 3.2	3134 100.0
		死亡者	48 70.6	17 25.0	3 4.4	68 100.0
		その他	276 82.9	36 10.8	21 6.3	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2093 79.7	382 14.6	150 5.7	2625 100.0
		死亡者	80 43.5	85 46.2	19 10.3	184 100.0
		その他	362 69.5	133 25.5	26 5.0	521 100.0

12 (3) 食事の支度

単位:上段(人) 下段(%)

		食事の支度				
		できる	できない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2278 74.7	640 21.0	130 4.3	3048 100.0
		死亡者	79 51.3	64 41.6	11 7.1	154 100.0
		その他	229 63.8	97 27.0	33 9.2	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1713 63.5	728 27.0	256 9.5	2697 100.0
		死亡者	142 34.9	219 53.8	46 11.3	407 100.0
		その他	226 48.0	183 38.9	62 13.2	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2975 94.9	70 2.2	89 2.8	3134 100.0
		死亡者	49 72.1	15 22.1	4 5.9	68 100.0
		その他	283 85.0	29 8.7	21 6.3	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2077 79.1	362 13.8	186 7.1	2625 100.0
		死亡者	74 40.2	84 45.7	26 14.1	184 100.0
		その他	358 68.7	126 24.2	37 7.1	521 100.0

12 (4) 身の回りのこと

単位:上段(人) 下段(%)

		身の回りのこと				
		できる	できない	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2872 94.2	88 2.9	88 2.9	3048 100.0
		死亡者	120 77.9	23 14.9	11 7.1	154 100.0
		その他	314 87.5	17 4.7	28 7.8	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2427 90.0	124 4.6	146 5.4	2697 100.0
		死亡者	273 67.1	94 23.1	40 9.8	407 100.0
		その他	361 76.6	68 14.4	42 8.9	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	3035 96.8	19 0.6	80 2.6	3134 100.0
		死亡者	54 79.4	11 16.2	3 4.4	68 100.0
		その他	291 87.4	22 6.6	20 6.0	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2443 93.1	72 2.7	110 4.2	2625 100.0
		死亡者	127 69.0	44 23.9	13 7.1	184 100.0
		その他	447 85.8	48 9.2	26 5.0	521 100.0

12 (5) 金銭の管理

単位:上段(人) 下段(%)

		金銭の管理				
		生存者	できる	できない	不明	計
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2786 91.4	160 5.2	102 3.3	3048 100.0
		死亡者	109 70.8	32 20.8	13 8.4	154 100.0
		その他	284 79.1	40 11.1	35 9.7	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2351 87.2	175 6.5	171 6.3	2697 100.0
		死亡者	264 64.9	101 24.8	42 10.3	407 100.0
		その他	352 74.7	75 15.9	44 9.3	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2984 95.2	54 1.7	96 3.1	3134 100.0
		死亡者	54 79.4	11 16.2	3 4.4	68 100.0
		その他	287 86.2	25 7.5	21 6.3	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2320 88.4	171 6.5	134 5.1	2625 100.0
		死亡者	117 63.6	49 26.6	18 9.8	184 100.0
		その他	404 77.5	87 16.7	30 5.8	521 100.0

12 (6) 宗教心(「宗教的な心を大切にしていますか」)

単位:上段(人) 下段(%)

		宗教心(「宗教的な心を大切にしていますか」)				
		生存者	している	していない	不明	計
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2015 66.1	857 28.1	176 5.8	3048 100.0
		死亡者	87 56.5	57 37.0	10 6.5	154 100.0
		その他	195 54.3	123 34.3	41 11.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1822 67.6	600 22.2	275 10.2	2697 100.0
		死亡者	215 52.8	138 33.9	54 13.3	407 100.0
		その他	275 58.4	127 27.0	69 14.6	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2479 79.1	452 14.4	203 6.5	3134 100.0
		死亡者	45 66.2	15 22.1	8 11.8	68 100.0
		その他	230 69.1	60 18.0	43 12.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1958 74.6	392 14.9	275 10.5	2625 100.0
		死亡者	106 57.6	49 26.6	29 15.8	184 100.0
		その他	343 65.8	120 23.0	58 11.1	521 100.0

12(7) 生活リズム

単位:上段(人) 下段(%)

		生活リズム				
		規則的	不規則的	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2504 82.2	433 14.2	111 3.6	3048 100.0
		死亡者	110 71.4	34 22.1	10 6.5	154 100.0
		その他	263 73.3	63 17.5	33 9.2	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2091 77.5	380 14.1	226 8.4	2697 100.0
		死亡者	275 67.6	87 21.4	45 11.1	407 100.0
		その他	331 70.3	81 17.2	59 12.5	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2662 84.9	325 10.4	147 4.7	3134 100.0
		死亡者	51 75.0	11 16.2	6 8.8	68 100.0
		その他	249 74.8	48 14.4	36 10.8	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2056 78.3	323 12.3	246 9.4	2625 100.0
		死亡者	126 68.5	25 13.6	33 17.9	184 100.0
		その他	390 74.9	79 15.2	52 10.0	521 100.0

12(8) 趣味

単位:上段(人) 下段(%)

		趣味				
		有り	無し	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2278 74.7	656 21.5	114 3.7	3048 100.0
		死亡者	86 55.8	56 36.4	12 7.8	154 100.0
		その他	226 63.0	103 28.7	30 8.4	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1795 66.6	687 25.5	215 8.0	2697 100.0
		死亡者	185 45.5	179 44.0	43 10.6	407 100.0
		その他	245 52.0	163 34.6	63 13.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2243 71.6	743 23.7	148 4.7	3134 100.0
		死亡者	40 58.8	22 32.4	6 8.8	68 100.0
		その他	187 56.2	115 34.5	31 9.3	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1511 57.6	857 32.6	257 9.8	2625 100.0
		死亡者	56 30.4	102 55.4	26 14.1	184 100.0
		その他	225 43.2	240 46.1	56 10.7	521 100.0

13 睡眠

13(1) 睡眠時間

単位:上段(人) 下段(%)

		睡眠時間							
		1~4時間	5~6時間	7~8時間	9~10時間	11時間以上	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	55	729	1760	402	15	87	3048
			1.8	23.9	57.7	13.2	0.5	2.9	100.0
		死亡者	0	23	73	35	6	17	154
		0.0	14.9	47.4	22.7	3.9	11.0	100.0	
		その他	7	81	181	59	5	26	359
			1.9	22.6	50.4	16.4	1.4	7.2	100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	87	894	1790	231	9	123	3134
			2.8	28.5	57.1	7.4	0.3	3.9	100.0
		死亡者	0	13	38	9	4	4	68
		0.0	19.1	55.9	13.2	5.9	5.9	100.0	
		その他	18	100	158	25	4	28	333
			5.4	30.0	47.4	7.5	1.2	8.4	100.0
女性	後期高齢期 n=3,330	生存者	82	636	1267	434	32	174	2625
			3.1	24.2	48.3	16.5	1.2	6.6	100.0
		死亡者	9	31	70	38	7	29	184
		4.9	16.8	38.0	20.7	3.8	15.8	100.0	
		その他	20	108	236	95	16	46	521
			3.8	20.7	45.3	18.2	3.1	8.8	100.0

13 (2) 睡眠の問題

単位:上段(人) 下段(%)

		睡眠の問題				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1542 50.6	1073 35.2	433 14.2	3048 100.0
		死亡者	52 33.8	79 51.3	23 14.9	154 100.0
		その他	162 45.1	141 39.3	56 15.6	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1076 39.9	1121 41.6	500 18.5	2697 100.0
		死亡者	126 31.0	190 46.7	91 22.4	407 100.0
		その他	157 33.3	208 44.2	106 22.5	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1294 41.3	1467 46.8	373 11.9	3134 100.0
		死亡者	21 30.9	41 60.3	6 8.8	68 100.0
		その他	110 33.0	170 51.1	53 15.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	841 32.0	1395 53.1	389 14.8	2625 100.0
		死亡者	45 24.5	104 56.5	35 19.0	184 100.0
		その他	131 25.1	305 58.5	85 16.3	521 100.0

13 (3) 入眠時の問題

単位:上段(人) 下段(%)

		入眠時の問題				
		有り	無し	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	489 16.0	2126 69.8	433 14.2	3048 100.0
		死亡者	33 21.4	98 63.6	23 14.9	154 100.0
		その他	74 20.6	229 63.8	56 15.6	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	572 21.2	1624 60.2	501 18.6	2697 100.0
		死亡者	85 20.9	231 56.8	91 22.4	407 100.0
		その他	95 20.2	270 57.3	106 22.5	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,565	生存者	877 28.0	1884 60.1	373 11.9	3134 100.0
		死亡者	22 32.4	40 58.8	6 8.8	68 100.0
		その他	94 25.9	216 59.5	53 14.6	363 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	741 28.2	1495 57.0	389 14.8	2625 100.0
		死亡者	51 27.7	98 53.3	35 19.0	184 100.0
		その他	157 30.1	279 53.6	85 16.3	521 100.0

13 (4) 夜間覚醒

単位:上段(人) 下段(%)

		夜間覚醒				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	761 25.0	1854 60.8	433 14.2	3048 100.0
		死亡者	48 31.2	83 53.9	23 14.9	154 100.0
		その他	84 23.4	219 61.0	56 15.6	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	817 30.3	1380 51.2	500 18.5	2697 100.0
		死亡者	140 34.4	176 43.2	91 22.4	407 100.0
		その他	146 31.0	219 46.5	106 22.5	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	966 30.8	1795 57.3	373 11.9	3134 100.0
		死亡者	28 41.2	34 50.0	6 8.8	68 100.0
		その他	119 35.7	161 48.3	53 15.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1002 38.2	1234 47.0	389 14.8	2625 100.0
		死亡者	77 41.8	72 39.1	35 19.0	184 100.0
		その他	211 40.5	225 43.2	85 16.3	521 100.0

13 (5) 早朝覚醒

単位:上段(人) 下段(%)

		早朝覚醒				
		有り	無し	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	450 14.8	2165 71.0	433 14.2	3048 100.0
		死亡者	26 16.9	105 68.2	23 14.9	154 100.0
		その他	51 14.2	252 70.2	56 15.6	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	451 16.7	1746 64.7	500 18.5	2697 100.0
		死亡者	55 13.5	261 64.1	91 22.4	407 100.0
		その他	67 14.2	298 63.3	106 22.5	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	601 19.2	2160 68.9	373 11.9	3134 100.0
		死亡者	13 19.1	49 72.1	6 8.8	68 100.0
		その他	70 21.0	210 63.1	53 15.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	574 21.9	1662 63.3	389 14.8	2625 100.0
		死亡者	50 27.2	99 53.8	35 19.0	184 100.0
		その他	121 23.2	315 60.5	85 16.3	521 100.0

13(6) 睡眠のための服薬

単位:上段(人) 下段(%)

		睡眠のための服薬				
		有り	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	208 6.8	2407 79.0	433 14.2	3048 100.0
		死亡者	21 13.6	110 71.4	23 14.9	154 100.0
		その他	35 9.7	268 74.7	56 15.6	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	292 10.8	1904 70.6	501 18.6	2697 100.0
		死亡者	60 14.7	256 62.9	91 22.4	407 100.0
		その他	51 10.8	314 66.7	106 22.5	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	406 13.0	2355 75.1	373 11.9	3134 100.0
		死亡者	13 19.1	49 72.1	6 8.8	68 100.0
		その他	49 14.7	231 69.4	53 15.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	440 16.8	1796 68.4	389 14.8	2625 100.0
		死亡者	34 18.5	115 62.5	35 19.0	184 100.0
		その他	98 18.8	338 64.9	85 16.3	521 100.0

14 運動

14 (1) 歩行の状況(1回に30分以上)

単位:上段(人) 下段(%)

		歩行の状況(1回に30分以上)					計	
		歩かない	週に 1~2回	週に 3~4回	週に 5回以上	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	725	679	477	1021	146	3048
			23.8	22.3	15.6	33.5	4.8	100.0
		死亡者	64	30	28	26	6	154
		41.6	19.5	18.2	16.9	3.9	100.0	
	その他	113	70	56	93	27	359	
		31.5	19.5	15.6	25.9	7.5	100.0	
後期高齢期 n=3,575	生存者	生存者	638	598	404	855	202	2697
			23.7	22.2	15.0	31.7	7.5	100.0
		死亡者	182	82	41	71	31	407
		44.7	20.1	10.1	17.4	7.6	100.0	
	その他	155	86	69	116	45	471	
		32.9	18.3	14.6	24.6	9.6	100.0	
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	574	717	609	1062	172	3134
			18.3	22.9	19.4	33.9	5.5	100.0
		死亡者	24	13	9	16	6	68
		35.3	19.1	13.2	23.5	8.8	100.0	
	その他	80	81	54	84	34	333	
		24.0	24.3	16.2	25.2	10.2	100.0	
後期高齢期 n=3,330	生存者	生存者	657	572	437	751	208	2625
			25.0	21.8	16.6	28.6	7.9	100.0
		死亡者	80	27	23	32	22	184
		43.5	14.7	12.5	17.4	12.0	100.0	
	その他	164	109	69	122	57	521	
		31.5	20.9	13.2	23.4	10.9	100.0	

14 (2) 同年齢と比較した歩く速さ

単位:上段(人) 下段(%)

		同年齢と比較した歩く速さ					計	
		速い	同じ	遅い	わからない	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	910	1412	513	122	91	3048
			29.9	46.3	16.8	4.0	3.0	100.0
		死亡者	25	43	59	14	13	154
		16.2	27.9	38.3	9.1	8.4	100.0	
	その他	77	144	95	19	24	359	
		21.4	40.1	26.5	5.3	6.7	100.0	
後期高齢期 n=3,575	生存者	生存者	642	1122	732	88	113	2697
			23.8	41.6	27.1	3.3	4.2	100.0
		死亡者	47	94	183	32	51	407
		11.5	23.1	45.0	7.9	12.5	100.0	
	その他	90	127	171	34	49	471	
		19.1	27.0	36.3	7.2	10.4	100.0	
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	811	1528	610	109	76	3134
			25.9	48.8	19.5	3.5	2.4	100.0
		死亡者	13	26	19	4	6	68
		19.1	38.2	27.9	5.9	8.8	100.0	
	その他	77	118	99	17	22	333	
		23.1	35.4	29.7	5.1	6.6	100.0	
後期高齢期 n=3,330	生存者	生存者	496	950	942	126	111	2625
			18.9	36.2	35.9	4.8	4.2	100.0
		死亡者	13	40	79	24	28	184
		7.1	21.7	42.9	13.0	15.2	100.0	
	その他	81	155	221	31	33	521	
		15.5	29.8	42.4	6.0	6.3	100.0	

14 (3) 運動の状況(1回に30分以上)

単位:上段(人) 下段(%)

		運動の状況(1回に30分以上)					計	
		しない	週に1~2回	週に3~4回	週に5回以上	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1384 45.4	540 17.7	408 13.4	594 19.5	122 4.0	3048 100.0
		死亡者	92 59.7	22 14.3	14 9.1	17 11.0	9 5.8	154 100.0
		その他	180 50.1	60 16.7	39 10.9	51 14.2	29 8.1	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1114 41.3	455 16.9	398 14.8	568 21.1	162 6.0	2697 100.0
		死亡者	232 57.0	47 11.5	34 8.4	58 14.3	36 8.8	407 100.0
		その他	228 48.4	71 15.1	46 9.8	80 17.0	46 9.8	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	1421 45.3	609 19.4	425 13.6	516 16.5	163 5.2	3134 100.0
		死亡者	39 57.4	11 16.2	3 4.4	9 13.2	6 8.8	68 100.0
		その他	153 45.9	63 18.9	42 12.6	36 10.8	39 11.7	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	1299 49.5	454 17.3	281 10.7	367 14.0	224 8.5	2625 100.0
		死亡者	112 60.9	15 8.2	13 7.1	24 13.0	20 10.9	184 100.0
		その他	277 53.2	59 11.3	54 10.4	63 12.1	68 13.1	521 100.0

14 (4) 作業の状況(1回に30分以上の体を動かす作業)

単位:上段(人) 下段(%)

		作業の状況(1回に30分以上の体を動かす作業)					計	
		しない	週に1~2回	週に3~4回	週に5回以上	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	393 12.9	514 16.9	592 19.4	1441 47.3	108 3.5	3048 100.0
		死亡者	56 36.4	31 20.1	23 14.9	38 24.7	6 3.9	154 100.0
		その他	84 23.4	56 15.6	40 11.1	153 42.6	26 7.2	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	479 17.8	439 16.3	510 18.9	1134 42.0	135 5.0	2697 100.0
		死亡者	178 43.7	71 17.4	46 11.3	82 20.1	30 7.4	407 100.0
		その他	163 34.6	74 15.7	59 12.5	128 27.2	47 10.0	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	180 5.7	252 8.0	401 12.8	2183 69.7	118 3.8	3134 100.0
		死亡者	17 25.0	8 11.8	6 8.8	29 42.6	8 11.8	68 100.0
		その他	51 15.3	33 9.9	51 15.3	158 47.4	40 12.0	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	392 14.9	316 12.0	427 16.3	1272 48.5	218 8.3	2625 100.0
		死亡者	78 42.4	20 10.9	16 8.7	41 22.3	29 15.8	184 100.0
		その他	127 24.4	69 13.2	72 13.8	196 37.6	57 10.9	521 100.0

15 食事

15 (1) 食事回数

単位:上段(人) 下段(%)

		食事回数						
		1日1回	1日2回	1日3回	1日4回～	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	8 0.3	81 2.7	2877 94.4	27 0.9	55 1.8	3048 100.0
		死亡者	1 0.6	12 7.8	136 88.3	0 0.0	5 3.2	154 100.0
		その他	2 0.6	19 5.3	318 88.6	6 1.7	14 3.9	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2 0.1	72 2.7	2521 93.5	34 1.3	68 2.5	2697 100.0
		死亡者	3 0.7	20 4.9	363 89.2	6 1.5	15 3.7	407 100.0
		その他	3 0.6	20 4.2	416 88.3	2 0.4	30 6.4	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	4 0.1	46 1.5	3034 96.8	14 0.4	36 1.1	3134 100.0
		死亡者	0 0.0	2 2.9	64 94.1	0 0.0	2 2.9	68 100.0
		その他	0 0.0	6 1.8	311 93.4	4 1.2	12 3.6	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	6 0.2	58 2.2	2491 94.9	18 0.7	52 2.0	2625 100.0
		死亡者	2 1.1	7 3.8	162 88.0	3 1.6	10 5.4	184 100.0
		その他	1 0.2	21 4.0	474 91.0	4 0.8	21 4.0	521 100.0

15 (2) 肉・魚・大豆食品・卵の摂取

単位:上段(人) 下段(%)

		肉・魚・大豆食品・卵の摂取						
		ほとんどなし	1日1回	1日2回	1日3回	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	11 0.4	900 29.5	848 27.8	1222 40.1	67 2.2	3048 100.0
		死亡者	1 0.6	53 34.4	39 25.3	54 35.1	7 4.5	154 100.0
		その他	2 0.6	116 32.3	97 27.0	126 35.1	18 5.0	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	7 0.3	682 25.3	752 27.9	1165 43.2	91 3.4	2697 100.0
		死亡者	9 2.2	101 24.8	116 28.5	161 39.6	20 4.9	407 100.0
		その他	6 1.3	117 24.8	133 28.2	177 37.6	38 8.1	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	10 0.3	899 28.7	936 29.9	1240 39.6	49 1.6	3134 100.0
		死亡者	0 0.0	22 32.4	22 32.4	22 32.4	2 2.9	68 100.0
		その他	2 0.6	102 30.6	96 28.8	120 36.0	13 3.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	16 0.6	713 27.2	798 30.4	1007 38.4	91 3.5	2625 100.0
		死亡者	6 3.3	49 26.6	38 20.7	77 41.8	14 7.6	184 100.0
		その他	12 2.3	154 29.6	143 27.4	186 35.7	26 5.0	521 100.0

15(3) 野菜の摂取

単位:上段(人) 下段(%)

		野菜の摂取						
		ほとんどなし	1日1回	1日2回	1日3回	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	33	642	756	1561	56	3048
			1.1	21.1	24.8	51.2	1.8	100.0
		死亡者	0	38	39	72	5	154
		0.0	24.7	25.3	46.8	3.2	100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	19	385	652	1569	72	2697
			0.7	14.3	24.2	58.2	2.7	100.0
死亡者		15	70	106	196	20	407	
	3.7	17.2	26.0	48.2	4.9	100.0		
	その他	16	87	112	225	31	471	
		3.4	18.5	23.8	47.8	6.6	100.0	
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	8	377	763	1950	36	3134
			0.3	12.0	24.3	62.2	1.1	100.0
		死亡者	0	13	17	35	3	68
		0.0	19.1	25.0	51.5	4.4	100.0	
	後期高齢期 n=3,330	生存者	3	55	93	172	10	333
			0.9	16.5	27.9	51.7	3.0	100.0
死亡者		8	314	625	1621	57	2625	
	0.3	12.0	23.8	61.8	2.2	100.0		
	死亡者	4	26	39	101	14	184	
		2.2	14.1	21.2	54.9	7.6	100.0	
	その他	6	86	130	281	18	521	
		1.2	16.5	25.0	53.9	3.5	100.0	

15(4) 緑茶の飲用

単位:上段(人) 下段(%)

		緑茶の飲用						
		ほとんどなし	1日3~4杯	1日4~6杯	1日7杯以上	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	98	743	1365	777	65	3048
			3.2	24.4	44.8	25.5	2.1	100.0
		死亡者	7	46	60	35	6	154
		4.5	29.9	39.0	22.7	3.9	100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	14	100	141	84	20	359
			3.9	27.9	39.3	23.4	5.6	100.0
死亡者		65	674	1229	646	83	2697	
	2.4	25.0	45.6	24.0	3.1	100.0		
	死亡者	30	134	159	64	20	407	
		7.4	32.9	39.1	15.7	4.9	100.0	
	その他	22	152	180	90	27	471	
		4.7	32.3	38.2	19.1	5.7	100.0	
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	45	619	1593	832	45	3134
			1.4	19.8	50.8	26.5	1.4	100.0
		死亡者	2	19	30	14	3	68
		2.9	27.9	44.1	20.6	4.4	100.0	
	後期高齢期 n=3,330	生存者	12	98	147	66	10	333
			3.6	29.4	44.1	19.8	3.0	100.0
死亡者		47	612	1362	543	61	2625	
	1.8	23.3	51.9	20.7	2.3	100.0		
	死亡者	12	71	70	21	10	184	
		6.5	38.6	38.0	11.4	5.4	100.0	
	その他	22	164	227	93	15	521	
		4.2	31.5	43.6	17.9	2.9	100.0	

15(5) 食欲

単位:上段(人) 下段(%)

		食欲				
		あり	なし	不明	計	
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	2768 90.8	210 6.9	70 2.3	3048 100.0
		死亡者	117 76.0	28 18.2	9 5.8	154 100.0
		その他	290 80.8	48 13.4	21 5.8	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	2388 88.5	210 7.8	99 3.7	2697 100.0
		死亡者	308 75.7	73 17.9	26 6.4	407 100.0
		その他	380 80.7	60 12.7	31 6.6	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2889 92.2	185 5.9	60 1.9	3134 100.0
		死亡者	56 82.4	8 11.8	4 5.9	68 100.0
		その他	285 85.6	31 9.3	17 5.1	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2340 89.1	189 7.2	96 3.7	2625 100.0
		死亡者	138 75.0	35 19.0	11 6.0	184 100.0
		その他	427 82.0	66 12.7	28 5.4	521 100.0

16 飲酒
16 飲酒

単位:上段(人) 下段(%)

		飲酒					計		
		飲まない	週に 1~3回	週に 4~6回	毎日	不明			
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1244 40.8	334 11.0	315 10.3	1095 35.9	60 2.0	3048 100.0	
		死亡者	84 54.5	15 9.7	8 5.2	42 27.3	5 3.2	154 100.0	
		その他	140 39.0	36 10.0	31 8.6	136 37.9	16 4.5	359 100.0	
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1330 49.3	280 10.4	195 7.2	804 29.8	88 3.3	2697 100.0	
		死亡者	247 60.7	35 8.6	18 4.4	88 21.6	19 4.7	407 100.0	
		その他	273 58.0	41 8.7	22 4.7	106 22.5	29 6.2	471 100.0	
	女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2651 84.6	264 8.4	53 1.7	79 2.5	87 2.8	3134 100.0
			死亡者	60 88.2	4 5.9	0 0.0	1 1.5	3 4.4	68 100.0
			その他	279 83.8	20 6.0	5 1.5	8 2.4	21 6.3	333 100.0
後期高齢期 n=3,330		生存者	2222 84.6	146 5.6	43 1.6	61 2.3	153 5.8	2625 100.0	
		死亡者	161 87.5	3 1.6	0 0.0	4 2.2	16 8.7	184 100.0	
		その他	439 84.3	22 4.2	5 1.0	12 2.3	43 8.3	521 100.0	

17 喫煙

17

喫煙

単位:上段(人) 下段(%)

		喫煙					計
		吸わない	以前喫煙	現在喫煙	不明		
男性	前期高齢期 n=3,561	生存者	1347 44.2	648 21.3	968 31.8	85 2.8	3048 100.0
		死亡者	59 38.3	27 17.5	63 40.9	5 3.2	154 100.0
		その他	121 33.7	52 14.5	169 47.1	17 4.7	359 100.0
	後期高齢期 n=3,575	生存者	1319 48.9	599 22.2	639 23.7	140 5.2	2697 100.0
		死亡者	195 47.9	93 22.9	90 22.1	29 7.1	407 100.0
		その他	229 48.6	83 17.6	120 25.5	39 8.3	471 100.0
女性	前期高齢期 n=3,535	生存者	2924 93.3	22 0.7	112 3.6	76 2.4	3134 100.0
		死亡者	55 80.9	4 5.9	4 5.9	5 7.4	68 100.0
		その他	279 83.8	11 3.3	20 6.0	23 6.9	333 100.0
	後期高齢期 n=3,330	生存者	2392 91.1	35 1.3	53 2.0	145 5.5	2625 100.0
		死亡者	153 83.2	7 3.8	4 2.2	20 10.9	184 100.0
		その他	449 86.2	9 1.7	21 4.0	42 8.1	521 100.0

(3) 目、耳や歯について日常生活で困ることは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 困ることはない。
- 2 目が見えにくく日常生活に困ることがある。(眼鏡を使用した状態で)
- 3 耳が聞こえにくく日常生活に困ることがある。(補聴器を使用した状態で)
- 4 歯や入れ歯の具合が悪くて食事が充分とれないことがある。
- 5 その他 ()

(4) 定期的に健康診断を受けていますか。最もあてはまるもの一つに○をつけてください。

- 1 全く受けていない
- 2 数年に1回受けている
- 3 毎年1回以上受けている
- 4 わからない
- 5 その他 ()

(5) 健康について誰に相談していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 相談する必要は無い
- 2 相談できる人がいない
- 3 友人・知人
- 4 家族・親戚
- 5 医師
- 6 保健委員など地域のボランティア
- 7 市町村の保健師等の職員
- 8 その他 ()

(6) 健康に関することを話したり、聞いたりするのはどんな機会ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 機会は無い
- 2 知人・友人、家族等との会話
- 3 診察の時
- 4 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌
- 5 健康教室や講演会
- 6 その他 ()

【2】 現在の生活の満足度や気持ちについて伺います。「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

- | | | | | |
|------------------------|---|----|---|-----|
| (1) 現在の生活に満足していますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (2) 健康だと感じていますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (3) 体調がすぐれないことが多いですか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (4) 毎日気分よく過ごせますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (5) 元気だと感じていますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (6) 将来に不安を感じていますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (7) 寂しいと感じることがありますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (8) 自分が無力だと感じるがありますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (9) 気分が落ち込むことがありますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (10) 将来に夢や希望がありますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (11) 生きがいをお持ちですか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (12) 毎日の生活で気力を感じていますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |

【3】 周囲の人とおつきあいの様子について伺います。「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

- | | | | | |
|------------------------|---|----|---|-----|
| (1) 周りの人とうまくいっていますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (2) 友人とのつきあいに満足していますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (3) 家族とのつきあいに満足していますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (4) 気楽に用事を頼める人がいますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (5) 近所づきあいに満足していますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |

【4】 社会活動について伺います。

- (1) 現在、給料や謝礼を得るような仕事をしてしていますか。最もあてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1 していない | 2 週に1回以下 |
| 3 週に2～4回 | 4 週に5回以上 |

(2) 家事や家の中の作業、家庭菜園等、収入を得ない仕事・作業をしていますか。最もあてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1 していない | 2 週に1回以下 |
| 3 週に2~4回 | 4 週に5回以上 |

(3) 町内の作業、ボランティア活動などの地域活動をしていますか。最もあてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1 していない | 2 週に1回以下 |
| 3 週に2~4回 | 4 週に5回以上 |

(4) 自分以外の人のお世話をしていますか。最もあてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1 していない | 2 週に1回以下 |
| 3 週に2~4回 | 4 週に5回以上 |

(5) 市民講座、老人学級や趣味の教室など学習的活動に参加していますか。最もあてはまるもの一つに○をつけてください。

- 1 参加したことはない。
- 2 現在は参加していないが、ここ1年のうちに参加したことがある。
- 3 現在参加している。

【5】 経済状況について伺います。「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

- | | | |
|--------------------------|------|-------|
| (1) ある程度お金に余裕がありますか。 | 1 はい | 2 いいえ |
| (2) 小遣いに満足していますか。 | 1 はい | 2 いいえ |
| (3) 何かの時のためにお金の蓄えはありますか。 | 1 はい | 2 いいえ |

【6】 現在の日常の生活の様子について伺います。「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

- | | | | | |
|-------------------------|---|----|---|-----|
| (1) バスや電車を使って一人で外出できますか | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (2) 日用品の買い物が自分できますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (3) 食事の支度が自分でできますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (4) 自分の身の回りのことができますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (5) 金銭の管理や計算は自分でできますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (6) 宗教的な心を大切にしていますか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (7) 生活時間は規則的ですか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |
| (8) 趣味をお持ちですか。 | 1 | はい | 2 | いいえ |

【7】 この1ヶ月くらいの睡眠について伺います。

(1) 1日に睡眠は何時間くらいとりましたか。
() 時間

(2) 睡眠に関して週に3~4回以上困ることがありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 なかった。
- 2 寝床についてから30分以内に眠ることができなかった。
- 3 夜中に目が覚めた。
- 4 朝早く目が覚めて再び眠ることができなかった。
- 5 眠るために薬を使用した。
- 6 その他 ()

【8】 運動や体の動かし方について伺います。

(1) 外出などにより1日に合計30分以上歩きますか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さい。(運動のための散歩などは除きます。)

- 1 歩かない 2 週に1~2回 3 週に3~4回 4 週に5回以上

(2) 歩く速さは同じ年齢の人に比べて速い方だと思いますか、遅い方だと思いますか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さ

1 速い 2 同じくらい 3 遅い 4 わからない

(3) 1日に30分以上の運動（体操、ゲートボール、散歩、ウォーキング、ハイキングなど）をしていますか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さい。

1 しない 2 週に1～2回 3 週に3～4回 4 週に5回以上

(4) 1日に合計30分以上の体を動かす作業（農作業、庭仕事、大工仕事、家事など）をしていますか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さい

1 しない 2 週に1～2回 3 週に3～4回 4 週に5回以上

【9】この1ヶ月くらいの食事について伺います。

(1) 1日の食事の回数は何回でしたか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さい。

1 1日に1回 2 1日に2回 3 1日に3回 4 1日に4回以上

(2) 肉・魚・大豆製品（豆腐、納豆など）・卵などを含むおかずを食べましたか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さい。

1 ほとんど食べなかった 2 1日に1回くらいは食べた
3 1日に2回くらい食べた 4 1日に3回以上食べた

(3) 毎日野菜を食べましたか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さい。

1 ほとんど食べなかった 2 1日に1回くらいは食べた
3 1日に2回くらい食べた 4 1日に3回以上食べた

(4) 緑茶は1日に何杯くらい飲みましたか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さい。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 ほとんど飲まなかった | 2 1日に1~3杯 |
| 3 1日に4~6杯 | 4 1日に7杯以上 |

(5) 食欲はありますか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さい。

- | | |
|---------|------|
| 1 あまりない | 2 ある |
|---------|------|

【10】 お酒とたばこについて伺います。

(1) お酒は飲みますか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さい。

- | | |
|-----------------|----------|
| 1 飲まない・ほとんど飲まない | 2 週に1~3回 |
| 3 週に4~6回 | 4 毎日飲む |

(2) たばこを吸いますか。最もあてはまるもの一つに○をつけて下さい。

- | | |
|---------|------------------|
| 1 吸わない | 2 以前吸っていたが今は吸わない |
| 3 吸っている | |

【11】 この3年間（平成11年から平成14年まで）に、あなた自身やご家族の方の病気や入院などの生活の大きな変化はありましたか。

「あった」「なかった」のいずれかに○をつけてください。

- | |
|--------------|
| 1 なかった |
| 2 <u>あった</u> |

▶ あったと回答した方に伺います。差し支えなければその出来事を教えてください。

()

質問は以上です。

このような調査をまた3年後に計画しております。御協力いただければ幸いです。ご協力いただける場合は、最後に下の枠内に記入をお願いいたします。

①	市町村名	市・町・村
②	性別	男 女
③	年齢	() 歳
④	身長	() cm 体重 () kg
⑤	同居している家族員数 (あなたを含めて)	() 人
⑥	配偶者の有無	有 無
⑦	お名前	
⑧	この調査票の記入者	本人 配偶者 兄弟 子供 その他

最後にすべての質問に回答されているか、確認をお願いします。回答にもれがないことを確認したら、同封の封筒で返送してください。

御協力ありがとうございました。

静岡県における高齢者の生活実態調査Ⅴ
3年後の状況別第1回調査回答再集計結果
平成17年3月発行

編集発行：静岡県総合健康センター 健康科学課

所長	武田良次
健康科学課長	藤田 信
研究主幹	○ 渡辺訓子
研究主査	鈴木和子
研究副主任	赤堀摩弥
健康運動指導士	久保田晃生
	○は主担当

〒411-0801 三島市谷田 2 2 7 6

電話 055-973-7001

FAX 055-973-7010

e-mail info@sukoyaka.or.jp